

327号

内容目録に見る あごら 101~200号



内容目録に見る 101 ~ 200 号 目次

101号	2	135号	41	169号	82
102号	3	136号 特集35号	43	170号	83
103号	4	137号	45	171号	84
104号	5	138号	46	172号	86
105号	8	139号	47	173号	87
106号	9	140号	48	174号	88
107号	9	141号	49	175号	90
108号	10	142号	50	176号	91
109号	11	143号	51	177号	93
110号	12	144号	52	178号	94
111号	13	145号	53	179号	96
112号	14	146号	54	180号	98
113号	14	147号	55	181号	100
115号	15	148号	56	182号	101
114号	15	149号	58	183号	102
116号	16	150号	59	184号	105
117号	17	151号	59	185号	106
118号	19	152号	61	186号	108
119号	20	153号	62	187号	110
120号	21	154号	63	188号	110
121号	22	155号	64	189号	113
122号	23	156号	65	190号	116
123号	24	157号	66	191号	119
124号	25	158号	67	192号	120
125号	26	159号	69	193号	122
126号	29	160号	70	194号	124
127号	30	161号	71	195号	126
128号	30	162号	73	196号	127
129号	33	163号	74	197号	128
130号	34	164号	75	198号	130
131号 特集34号	34	165号	76	199号	131
132号	38	166号	78	200号	132
133号	39	167号	79		
134号	40	168号	81		

内容目録に見る『あごら』Ⅱ

101号～200号

1972年2月に創刊された『あごら』は、

2010年11月、326号になりました。

『ミニ』を含めて353冊、39年間のその内容は、
それぞれの時代の女性の状況を語る何よりの資料です。

各号の目次をお目にかけます。

(1～100号は、2005年6月20日発行の301号に掲載)

小さなあごらが生まれました

あごらは あなたを待っています

AGORAは ぎりしあのひろば

ぎろん・ざわめき・かいもの・ゆうべん

そこから ぼりすのぼりしーが生まれました

この小さなあごらは

学者もなく 市場もなく

ただ あなたを待つ心だけがあります

全国ちりぢりにはたらき

全国ちりぢりに考えている皆さん

あごらに声をお寄せください

小さな点が線となり面となつて

働く女性のしあわせにひびいてくる日まで

あごらは あなたを待ちつづけます

(創刊のことば)



101号(新宿)
1985年9月
私たちが見た
ナイロビ会議
¥350

《緊急アピール》なぜプライバシーを侵害するの？

《実態調査》人権侵害と保安処分につながる売春行為
《ナイロビ会議報告》

8・19婦人問題企画推進会議情報委員会から

今までで一番気持ちのよい会議 首席代表・森山 真弓

大きかった「コンセンサス」の意 政府代表・縫田 嘩子

できなかった決議案審議 政府代表・赤松 良子

日本のNGO女性が情報を「輸出」

政府代表顧問・山崎 倫子

《座談会》私たちが見たナイロビNGOフォーラム

自立と自炊の貧乏旅行／日本語でやりとおしたワーク

シヨップ／敗戦後の日本のように生き生きした子ども

たち／小さいながら労働力を自負する子どもたち／厳

重な警戒にビックリ／ブラックパワーの迫力に打たれる／現地では見えなかったことも／アフリカの女性と親しくなつて／木を見て森を見ないのでは／なまなましく語られた世界の女の情況／《あいら》は国の恥をさらした？／なぜしなかったロビー活動／十年間の積み重ねの上に／二十一世紀はブラックの世紀／「明日」と言わず「いま」

《連載》老人を介護して 4

石川 房子

《TOPICS》「時短」へ労基法改正を／四八団体、秋に

日本大会を／政府主催の会議は十月十四日／大槻さんの

在職中の勝利をめざして／来春判決？鉄連もラストスバ

ート中／女たちが創る8・9ヒロシマのつどい／ことし

もマラソン演説会／五年に一度のプライバシー管理――

十月一日、国勢調査に疑問／婦民、新委員長に近藤悠子

さん／女の雇用労働者、ついに過半数に

《資料》「二〇〇〇年にむけての女性の地位向上のための将

来戦略」要旨 一九八五年七月二六日 ナイロビ世界婦

人会議で採択

《あいらのあいら》ニュースでナイロビの《あいら》の活動

見ました／入会申し込みます ほか

《女のつどい・女の講座》九月一〇日―一〇月一八日



「あさ」は、東京・有明の「あさ」ビルにあり、毎日朝刊を出版している。このビルは、かつては「あさ」の本社であり、現在は「あさ」の編集局となっている。このビルは、かつては「あさ」の本社であり、現在は「あさ」の編集局となっている。

102号〈新宿〉

1985年10月

買春調査は必要と
思うか
¥400

〈巻頭詩〉「文字」

〈インタビュー〉

「要保護女性」の調査は必要」の立場を聞く

売春問題と取り組む会事務局長・日本キリスト教婦人

矯風会 高橋喜久江さん ききて 斎藤 千代

調査拒否の波紋が心配／「反対」は現実から遊離した

人の意見／問題は行為者の「意識」／職業として私

は専門的にとりくむ／トバ口の人間の声も聞いて

TOPICS

労基法「改正」大詰めへ労働省のヒアリング始まる／秘

密を洩らせば死刑か無期／「売春行為者に対する実態調

査」都は事実上実施返上／買春市議への女たちの抗議に

市議会は「関知せず」と回答／全国婦人会議に二三・六

堀場 清子

倍もの応募が殺到（東京都）

〈報告〉昭和六〇年版『婦人労働白書』にみる

「婦人労働の実情」その1

〈集会から〉

中山千夏・松井やよりさんのナイロビ報告／男女雇用平
等法を成立させる愛知の会六周年記念パーティ

〈連載〉

老人を介護して5

石川 房子

〈事務局から〉

はまごうを吹きわたる風の中で 9・14〜15 鳥取会議

このままでは、もはや『あごら』は出せない／月刊は

制作費を予算で裏づけ、内容を改善しよう／一口千円

カンパで特集は出し続けよう／「世界女性会議の旅」へ、

今日からスタートしよう／あなたも『あごら』のつく

り手に

〈TVから〉ベビーは日曜日には生まれない（NHK「お

はようジャーナル」）／良寛はなぜ子どもと遊んだのか

NHK教育（五夜連続）／女の声が低くなる？ NHK

「TVコラム」

〈あごらのあごら〉「100号」

〈女のつどい・女の講座〉一〇月五日〜十一月五日



103号〈山口〉

1985年11月

指紋押捺を考える

¥480

〈指紋押捺を考える〉〈あいら山口〉

心の痛みがわかりますか

最終意見陳述

〈インタビュー〉

話を聞かせてください!

たった一人の反乱

知りたくなかったこと

〈TOPICS〉

青少年保護条令に苦しい「合憲」判決／ことしは女子大生の求人が多いというけれど／詩人モロイセさん死刑に／母子保健法改悪阻止大集会は十二月十四日／女子のパート労働者三二八万人に／男より七分長いテレビ視聴時

丁 美佐枝
崔 善愛

丁順女さん／趙健治さん
山崎 たけ
森川万智子

間／ラジオ沖縄で「女性がつくるラジオ十二時間スペシャル」

〈女の生き方に大影響〉均等法諮問案出る

四週三十二時間労働は生活破壊／専門職・管理職は残業野放しに／パート深夜業も促進される／「女子のみ採用は可」にも落とし穴が／能力ある女は働け！／答申は年末、実施は来春四月から

〈資料〉

1 女子労働基準規則案要綱

2 雇用の分野における男女均等な機会及び待遇の確保等女子労働者の福祉の増進に関する法律施行規則案要綱

3 事業主が講ずるよう努めるべき措置についての指針案

〈TVから〉

「橋をつくらせない町 TBS「報道特集」から

「ふるさと食品」の正体を見る NHK「くらしの経済」

〈あいらのあいら〉資料誌としての「あいら」の価値は

特集 がある／102号 ほか

〈女のつどい・女の講座〉十一月二日～十二月一四日



104号〈特集32号〉

1985年12月

ナイロビが
語りかけるもの

¥2000

〈あごら旅日記〉

〈報告〉私のNGOフォーラム'85報告

NGOフォーラム点描

国連本会議傍聴記「初のコンセンサス」への道

三好久美子
森川万智子
渡辺 和子
松本侑壬子

〈ワークショップ報告〉

女性に対する暴力

第三世界の女性作家たち

職場の中の女性差別

幼児に対する性的虐待防止

CAP(カリフォルニア幼児虐待防止教育センター)

中絶と優生思想

フェミニストのための情報ネットワークを

アジア女性の研究と行動のネットワーク

NOW(全米女性組織)
渡辺 和子
あごら
あごら
あごら
AWRAN

日本における女性の労働条件
女性差別撤廃についての討論

国際婦人年北区の会

コロンビア大学 ヒューバート・ハンフリー・インスティテュート
政治参加のために女性を教育する

ヒューバート・ハンフリー・インスティテュート
神奈川における女性問題

神奈川県・国際婦人の十年世界会議派遣実行委員会

アパルトヘイトの下での女性

SWAPO(スワポ)女性委員会

母親に関連する子どもの開発

ケニア児童福祉会

差別と戦争

あごら

女とコミュニケーション

イスラエルラジオ／ケニア

NGO組織委員会／ソックランドラジオデンマーク

アフリカの労働組合における女性の役割

アフリカ労働組合連合

第三世界のフェミニスト出版と家父長制社会をゆるがす

作家活動

D A W N

男女平等をめざして

北九州女性代表団

沖縄の買(売)春

'80年沖縄女の会

女性・開発・実現・連帯

アメリカン・フレンズ・サービスセンター、アイ

シス・インターナショナル(ISIS・イタリア)、

ガブリエラ (GABRIELA・フィリピン)、
イクタ (ICDA・ベルギー)

女性のためのパワーフルな行動 アラスカグループ

平和 ウイメン・フォー・ピース

日本の女性解放運動

国際婦人年をきっかけとして行動を起こす女たちの会

女性の法律と発展 O E F

キャンパスで手織りを実演 さをり

〈フォーラム再考〉

女たちは何を話し合おうとしたのか 福田 光子

〈アンケート〉ワークシヨップ申請者に聞く

ナイロビ会議と日本人の参加

〈座談会〉

ジャーナリストが見たナイロビ会議 そして、これから

天野和明／有馬眞喜子／池谷まゆみ／河合眞帆／

高増泰子／宮重圭子／羽太宣博／布施優子／松本

侑壬子／岸田袈裟／八木宏子／斎藤千代

ナイロビ会議はうたかたの夢／日本の婦人運動の弱さを

感じる／政治と日常をどうつないでいくか／あふれる

エネルギーに驚嘆／ただ涙があふれた／粗大ゴミを持ち

帰った日本／マスメディアが伝えた実像と虚像／既成の

秩序に立つ考え方を問わなくては／ワンパターンだった

日本のワークシヨップ／日常の小さな積み重ねで支えたい

／国際社会から立ち後れた日本／女性ジャーナリストは

たしかに育った／いつかは必ず見える日が／もっと政治

を、戦略を……／性根をすえて行動を／メディアにかか

わる者として／次は東京で開けるのか／ケニアにもセッ

クス・ツアーが／ケニアにあるもの、日本にないもの

〈フォーラム85〉

〈私のナイロビ報告〉

ナイロビへの道程

ナイロビへ

ナイロビ大学門前の交流

コンベよりナイロビへ

ナイロビと私

いけないでしょうか？ こんな参加の仕方は……

すばらしかった女たち

今、小さな窓を開いて

ケニアで出会った女たち

NHKの取材をめぐって

平和を願う心は国境を越えて

高橋ますみ

田村 勉子

古野佐喜子

金谷千恵子

桑原ちゑ子

梶谷 典子

ナンシー・テュニスン

伊藤 文代

羽後 静子

池田 保子

近藤 暁美

会議の中のマスメディア

池谷まゆみ

ケニアの作家グギ・ワ・ジオンゴと

『走馬看花』だった私のナイロビ会議

常盤 和子

フォーラム'85に参加して考えたこと

大川 由美

きかしたい「行動」の味つけ

利根川樹美子

ナイロビ・シヨック

奥川 睦

ナイロビに行って、よかった

半田たつ子

草の根の原点に立ちつづけよう

大脇 雅子

お帰りなさい！

小島サカエ

孫を預かって

高田 登

〈ナイロビ情報ア・ラ・カルト〉

中村 克子

取り残される女たち／女は文字を知るべし／勉強ざらい／ピーステント

〈インタビュ〉ナイロビ会議参加者に聞く

久保田眞苗さん

この十年、そしてこれから

深尾 凱子さん

確実に大きく前進した女たち

鈴木 章子さん

ただのおかみさん／が公費ツアーに参加して

鈴木 章子さん

公費ツアー主催者側の言い分も聞いて……

金森トシエさん

日本の女よ、エゴイストにならないで

松井やよりさん

〈インタビュ〉ケニアの人と大地

岸田信高さん 岸田袈裟さん

〈座談会〉ナイロビって なんだったの？

「行った人」

池田保子／石原豊子／甲木京子／川本多恵／田村尅

子／福田光子／三好久美子／森川万智子

「行かなかった人」

榎原亜矢／岸本桂子／桑田美穂／小島サカエ／鈴木

三枝／島谷敦子／中野由美子／藤本朋子

ブラックパワーの迫力に打たれる／おもしろかったアバ
ート暮らし／心温まる農村での交流／手を伸ばして受け
取ってくれたチラシ／私たちのワークシヨップ／迫力が
今イチの日本人のスピーチ／問題は言葉よりも中身では
／「普通の女」でも行けた日本人／行けない人たちのこ
とを考えると／マスコミの取材にふれて／組合運動を考
え直したい／この十年で成果はあったか／ナイロビ行
きはどう生かすか／行政や企業とどうかわるか／ワー
クシヨップのおもしろさを広げたい／行かない側から見
ると……

私にとつてのメキシコ、コペン、ナイロビ……そして

斎藤 千代

「資料」

- 1 「二〇〇〇年に向けての女性の地位向上のための将来戦略」要旨（一九八五年七月二六日 ナイロビ世界婦人会議において採択）
- 2 平等・発展・平和 二〇〇〇年に向ける行動
国連婦人の十年日本大会決議、一九七五年十一月二二日国連婦人の十年日本大会決議
- 3 二〇〇〇年に向けての平和と全面参加についての宣言
一九八五年十一月二二日国連婦人の十年日本大会
フォーラム展示資料目録
- 4



105号〈札幌〉
1986年2月
〈あごら札幌〉の10年
¥400

「あごら札幌」私たちの十年
女が変わるとき社会が変わる

小沢 遼子

「座談会」自らを装う

参加記 女は足もとから変わる
あごら札幌十年 これから
（あごら北海道）ウラ話
呼びかけ人 谷 百合子
山口 里子
石川 房子

「均等法元年」へスタート！

省令・指針・ついに公布
男女雇用機会均等法及び改訂労働基準法に基づく省令及び指針一覧／均等法・労基法改訂／省令・指針「案」と今回の決定の相違点

「TVから」食卓を変えた男たち NHK「おはよう列島 朝いちばん」（三日連続放映）

「あごら名古屋」ことしもやります！ 名古屋の女たち

山下智恵子／門玲子／横田美佐子／諏訪部美和子
古居みつ子／東海BOC

「事務局から」

続刊の方向でさらに検討を 緊急運営会議報告

「あごらのあごら」

特集と月刊／資料の掲載をめぐる

「付録」「均等法」「労基法改訂」省令・指針（一九八六年

一月二七日 労働省）

〈TOPICS〉

〈連載〉老人を介護して7

パートで働いて

専業主婦十五年、そして自立

家事代行業をはじめて

家庭料理のピッチャーになって

主婦から公民館主事へ

再出発して六年たつて

合理化の中で働く意義を考える

度胸一つでやっています

主婦という肩書きで働いています

わたしは 世帯主

わたしは 世帯主

〈巻頭言〉歩き出した主婦たち



106号〈東海BOC〉

1986年3月

歩き出した主婦たち

¥400

奥村 和子
立木 侑代
石岡 幸子
米川 佐和子
岩田 和子
岩崎 信子
二宮 純子
金子 富子
森川 久美子
諏訪部美和子
横田美佐子
渡久地政子
石川 房子

男女共学の家庭科を創るために

家庭科の男女共学の背景

家庭科の男女共学の動向

家庭科の男女共学問題を考える

〈講演から〉

〈巻頭言〉高木葉子さんを惜しむ



107号〈九州〉

1986年4月

高木葉子さんを惜しむ

¥400

故 高木葉子

小島サカエ

国家秘密法を廃棄する女たちの会／「年金」をフイにする（？）主婦300万人！／いま「年金」を取り始めたほうがトクな人も……／なぜか目立つ専業主婦優遇策／円高で時短促進？／朝日新聞社に、女の宿直室？／通称や旧姓が認められないNHK
〈あいらのあいら〉／〈広島「あいら」を読む会〉を始めます ほか

《妻、葉子を偲んで》

高木 喬

《紹介》今いるところで花ひらけ

ジューン・シートさん

《意見》指紋押捺拒否について

ジューン・シート

《連載》老人を介護して 8

石川 房子

《私の仕事》

もったいないか上等か、はたまた並か 電話番

《あごら九州》森崎 民子

《あごら読書室》

『私たちの時代』野口郁子著 葦書房／『山梨県民運動と女たち 母の肖像』大森かほる著 論創社／『女性デ

イレクターの現場』講談社

《事務局から》ことしは「元気の出る『あごら』」をつくり

ます

86年度第二回運営会議

第一回全国編集会議のご報告

《あごらのあごら》アジアの女たちが、告発するもの／元

凶は日本の経済侵略／アジアの女性解放を求めて

《TOPICS》さあ2000年へ——世界はNEW TR

END／出産休暇は伸びたけれど、多胎給付は5月15日

以降

自立のおしゃべりに
風穴をあける



108号(新宿)
1986年5月
「自立のおしゃべり」
に風穴をあける
¥400

《巻頭言》第二世代の《あごら》に向けて 細谷 洋子

《あごら可能性教室》(ある日の「自立の心理学」から)

「自立」のおしゃべりに風穴をあける しま ようこ

桑原／寺崎／武山／広野／斎藤

男の人はあやまることを学習していない／私って、どうしてこうなんだろう／「自分は自分、子どもは子ども」それで、ほんとにいいのかな／「普通の親の苦労」をすることが大事？／すがられちゃ、子どもは迷惑！／「自分がない」って、どういうことか／自立の本質に迫ると／「人間専科やってます」すてきなコトバだなあ／ふくらませないで、穴をあける／「共感」から一歩深めて話してみる／「家事は負担」という考え方をこわしたい

《インタビュー》

傷ついたからこそ ひとの傷を支える 立中修子さん

〈連載〉老人を介護して9 石川 房子

〈あこら読書室〉

『愛は光なり力なり』中村又一著 三晃書房／『女性による民間教育審議会教育改革提言』女性による民間教育審議会編集・発行／『生かそう！ 国立市婦人問題行動計画(案)』生かそう！ 国立市婦人問題行動計画(案)・市民連合編集・発行／『愛したたかい 生きた——高木葉子さん追悼文集』福岡・女性と職業研究会編・発行

〈意見〉

自らを装う No.1 化粧 〈あこら札幌〉久須美房子

〈TOPICS〉大槻さん全面勝利で和解／「均等法」の効果／鉄連裁判もいよいよ大詰めに／児童扶養手当の切り捨てに怒りの訴え／「母子保健法の改悪に反対する道民連絡会」発足／〈民衆学会〉設立呼びかけ／〈行動する会〉第二世代に(？)／〈男女雇用平等法を成立させる愛知の会〉が発展的解消／女性団体の顔 新旧交替／〈女性民教審〉事務局移転

〈女の講座・女のつどい〉五月二四日〜六月一八日

〈資料〉各地の機会均等調停委員会・委員名簿(一九八六年四月一日現在)



109号〈山口〉
1986年6月
指紋押捺を考える
¥400

〈巻頭言〉指紋押捺なつの問題と〈あこら山口〉の私たち

田口 美香

〈交流会から〉

朝鮮人としてありのままにやっていこう

——李幸宏さんの話

在日朝鮮人として日本人として

——李幸宏さんの話を受けて

重兼 久子

〈CASE〉

金明植さんがあぶない 女は男の従属物か 矢野百合子
福岡高裁での意見陳述 崔 善愛

〈北九州から〉なぜ指紋押捺が必要なの？〈指紋押捺制度を撤廃させる会・北九州〉発行『在日韓国人・朝鮮人への指紋制度なぜなぜ問答集』より

〈交流会〉会ったヨ！話したよ！

〈九州〉と〈山口〉のあごらたち……

〈山口〉から見た〈九州〉のひと

〈九州〉から見た〈山口〉のひと

人と出会う

飲みに行きたい仲間だなア

〈あごら読書室〉

『金明植さんを知っていますか』三鷹外国人登録法を考
える会発行／『風濤』井上靖著 新潮文庫

〈TOPICS〉児童手当法改「正」——支給期間大幅短
縮／衆参同日選挙に二人の〈あごら〉会員が立候補／2

分の1の神話でなく、36分の1の実話

〈女の講座・女のつどい〉六月一日〜七月一日

みんな いっしょに 生きたいね

母子保健法改「正」を考える

110号〈札幌〉

1986年7月

みんな いっしょに
生きたいね

¥400



母子保健法改「正」を考える

〈あごら札幌〉

〈インタビュー〉

診察室から 幌南病院産婦人科医長 菊川 寛さん

「ふるいわけ」なんてこめんだよ！——優生保護法

と母子健康法——優生保護法の改悪を阻止し法の撤

廃をめざす会 東山佳子さん・石川美也子さん

〈座談会〉みんな いっしょに生きたいね

母性手帳と個の尊厳／母性手帳とプライバシー／モニ
タリングシステムで病気が治る？／競争育児をおおる

健診／病気になったら優しくしてね

あとがきにかえて 久須美房子

〈資料〉母子保健法とは……／母子保健法改「正」のポイ

ント／参考文献・資料・パンフレット／母子保健法改「正」

反対運動グループ

〈連載〉老人を介護して（最終回） 石川 房子

〈私のしごと〉

十七年目に「明るくなったね」と言われて 池田 保子

〈TOPICS〉さらに減った女性議員／男女産み分け開

発の真意？／レンタル自習室、三宮にオープン／阪急京

都線に女のスペース

〈TVから〉

朝・昼・午後のワイドショー／聞いてますヨ 赤ちゃん

は——NHK「母子の絆」

〈観る〉闘うこと、生きること問う 『日本の天地砕けたり』——田中正造と谷中村の人々

志村 章子

〈あこら新宿〉絶句・虚脱・絶望……でも、元氣出そうヨ!

〈女の講座・女のつどい〉七月一六日〜八月二一日



111号〈東海BOC〉

1986年8月

〈東海BOC〉の7年

¥400

〈巻頭言〉〈東海BOC〉の実行

〈私にとつての〉〈東海BOC〉

私の見てきた〈東海BOC〉

〈東海BOC〉とネットワーク

〈東海BOC〉の世界

たった一日の体験から

〈東海BOC〉新人生の記

〈BOC〉と私

斎藤 千代

山下智恵子

羽後 静子

池戸 清子

篠原ナミ子

倉上 雅子

倉田 良江

〈BOC〉を知って

老人とともに歩いて

いい女になりたい

あとがき

〈意見〉〈東海BOC〉これでいいの?

〈TVから〉

輝いて生ききった女のひと NTVドキュメント 86

「生きる―鈴木茂子の輝き」

韓国に老いた妻たち TBS系報道特集

平等と自立を淡々と実践 テレビ朝日系「車いすのおて

んば娘」

〈TOPICS〉「均等法」で大幅に伸びた女子新大卒の求

人／スタートした「人材派遣法」——「派遣二一〇番」も

スタート／女性史研究に朝日学術奨励金／戦後総決算、

「社会科」も……／体外受精の受胎率向上／ビル解禁の

方向に／男風呂が女風呂に化ける傾向

〈自らを装う〉No.2 センスって何だ?

今村 雅子

〈あこらのあこら〉入局差別をなくそう!／108号／形・

質・量、どれを強調し、主張するのか／新入会 ほか

〈女の講座・女のつどい〉八月一〇日〜九月一五日

太田 侑希

祖父江富士子

深田セツコ

高橋ますみ

うすくもの
「幌延問題」とは
私の幌延日記から
幌延問題と女たち
幌延問題を通して
女たちのネットワークづくりを
決してあきらめないこと
8月28日 幌延行
肝っ玉オバサンの悔恨
核と緑は共存しない
「自らを装う」No.3 ひたすら、あるがままに
「新連載」働き続けた四十年
「TOPICS」母子保健法への布石始まる
「女の講座・女のつどい」



112号〈旭川〉
1986年10月
幌延問題と私たち
¥400

田代 慶子
小坂 啓子
田代 慶子
山内 恵子
小坂 啓子
京田 初美
那須 友子
浅野 晃彦
石田 和子
平田 寿子
丹藤 正代
辻 和子
ほか

「巻頭言」ネクタイの色と肌の色
「意見」
米戦艦ニュージャージー寄港の街から
路傍の花と核と個と
「あごら佐世保」と私
「あごら」に入ってよかったと思うこと
このごろ思うこと
「連載」働き続けた四十年 2
「訴える」見たぞ！ 恐怖の観劇式
「TOPICS」夫婦別居の配転、不当労働行為で無効、
全面勝訴に／宿直も全く男性なみに／パートの中心は四十代の主婦／男女産み分けは「遺伝病回避に限る」／寸劇の出張・出前いたします／朴寿南さんが映画『もうひとつのヒロシマ』を完成／「零歳児保育がないのは市の



113号〈佐世保〉
1986年11月
佐世保の街と私たち
¥400

木下 尚子

内田 佳崇
池上 洋子
倉 まつ
野本 泰子
田中 幹子
辻 和子
山口のり子

怠慢」訴訟敗訴

〈あごらのあごら〉 109号/110号/月刊が充実してきた ほか

〈女の講座・女のつどい〉 十一月九日〜十二月六日



114号〈山口〉

1986年12月

下関に人口島が
出来る！

¥400

〈巻頭言〉 ありがとう！ 鉄連の七人の輪

斎藤 千代

〈意見〉

なぜ私たちは立ち上がったか

私にとつての人工島

イルカだってイラン 人工島

なして？ 軍艦島

〈自らを装う〉 4

今、ティーンズ・ルックを楽しむ

〈連載〉 働き続けた四十年 3

森川万智子

田口 美香

重兼 文子

K I D

高橋 芳恵

辻 和子

〈TOPICS〉 現在以上の長時間労働に！ 女が働けな

くなる労基法改悪答申／鉄連も鳥取の女教師も勝訴／

『特集』は、三月までにお届けします／一月十四日、十

五日「第二世代の〈あごら〉へ」運営会議／不良少女の

「深夜のおしゃべり会」にどうぞ

〈女の講座・女のつどい〉 二月一日〜二月二十四日



115号〈新宿〉

1987年1月

“実践的女性学”

に学ぶ

¥400

斎藤 千代

〈巻頭言〉 女が試されるとき
〈講座から〉 いま女性運動は

〈行動する女たちの会〉の実践的女性学に学ぶ

◆第一回 徹底分析 行動する女たちの十年

江原由美子

言語批判について話したい／近代社会三つの要素／強
くなっている脱近代意識の中で／近代化への反感に対

し配慮の欠如／共同体における性支配／CM批判に対する広告の言説装置／批判や抗議をそらせる社会／性別分業批判につきまとうギスギスイメージ／もっと軽やかにやる？？

◆第二回 日本のフェミニズム運動のこれから

上野千鶴子

強い女の啓蒙運動？／正論はなぜつまらないか？／単身型解放？／女の運動、男の運動／ネットワーク型運動／新しい組織論、運動論／女縁社会の創造／自己実現、コミュニケーションは、資源／女のネットワークキング

《連載》働き続けた四十年 4

辻 和子

《運営会議報告》 今年は春から元氣が出るわいなア

難しいけど『特集』は続けます／夏には楽しく「十五年の集い」を／あなたも運営委員に／『月刊』を充実させます

《随想》アメリカに翔んだ主婦

奥川 睦

《あこら大阪》大阪にシニア・ウーマンズハウスを！

《大阪》藤井 里子

《意見》総理府調査の報道に異義あり！

《家庭科の男女共修をすすめる会》梶谷 典子

《あこらのあこら》年賀状から／109号「指紋押捺を考える」をめぐるつづき ほか

《TOPICS》労基法改「悪」案三月上程か？いま抗議しなくては……この夏《あこら》十五周年記念全国大会／ネアカでネバカな方を求めています／春の特集は『新聞切り抜きにみる女の十五年（上）』

《女のつどい・女の講座》一月一七日（二月一八日



116号〈九州〉
1987年2月

女のネットワークキング
¥400

《巻頭言》私たちの選択

交流の縁——福岡婦人団体交流会の七年

福田 光子
小島サカエ

《グループ紹介》

交流の輪につらなる人とぐるうぶ

松野尾竹子

《福岡あんふあんて》／《民主主義を守る婦人の会》／《福岡YWCA》／《福岡主婦同盟》／《福岡・女性と職業

研究会)／〈新日本婦人の会福岡県本部〉／〈日本婦人

会議福岡県本部〉／〈婦人民主クラブ全国協議会 福岡

支部〉

〈会員のみなさん!〉

〈あごろ〉十五周年記念全国大会に集合!

〈特集〉均等法で職場は変わったか

希望の星たりえるか均等法

均等法はひびかず

均等法で「女性活性化」のかけ声

残業も深夜業も依然として無制限

夫を配偶者として、家族手当・住宅手当を受給

均等法を追って

〈わたしの仕事〉今スーパ―に何が起こっているか

田村 魁子さんに聞く

〈地域の新聞に見る均等法・その後〉

西日本新聞 一九八六年四月・一二月

〈あごろ読書室〉『舞鶴に風ふくらむ』福岡市立婦人会館

創立十周年記念誌／『男も読もう 女性学入門』篠崎正

美著

〈報国〉『シニア・ウーマンズハウス報告』その2

〈随想〉

「軍用地二十年強制使用」のこと、

そして女たちの集いのこと

一坪反戦地主会と軍用二十年強制使用／反戦・半基地
を考える女たちのつどい

島袋 由記

〈連載〉働き続けた四十年(最終回)

〈意見〉私たちから見た辻和子さん

博多のオナゴは血が熱い(『週刊文春』より) 田辺 聖子

辻和子さんへ辻和子より(『きぶんは夕やけ色』潮出版

より) 吉行 和子

〈あごろのあごろ〉108号「自立のおしゃべりに風穴を

あける」について／折にふれて／入ってみたい／新入会

ほか



117号〈九州〉

1987年3月

フェミニズム運動のない国
東ドイツ(DDR)の女たち

¥400

〈巻頭頁〉、女の輪、が敷いた道

斎藤 千代

〈話し合い〉フェミニズム運動のない国・

東ドイツ (DDR) の女たち

◆、専業主婦、のいない国、DDR

エーファ・ローマン (DDR人民議会議員、DFD

〈ドイツ民主婦人同盟〉 中央本部書記局長)

婦人問題の基礎は平和／人間尊重に立つ経済的工業的發展を基盤に／男女平等を憲法に明記すると同時に、あらゆる差別的法律を是正／産休は二六週、育休も、半年は有給／瓦礫を片づけるとき、男女同等の基礎も築いた／思いがけない事態も発生したけれど

◆DDRの医療制度と労働者の労働条件

ズイクリット・シュタインベルク (看護婦、SED

〈ドイツ社会主義統一党 第十一回党大会代議員〉

すべての人が平等な医療を享受／医療労働者への道と労働条件

〈インタビュー〉お二人に伺ったこと

ローマンさん／シュタインベルクさん

育児休暇と保育／家事労働の分担／育児・家事労働の社会化について／離婚について／中絶と性教育について／社会福祉とボランティア活動／パート労働について

て／政治参加について／平和について／フェミニズムについて／社会変革への道／科学技術の進歩をめぐつて

〈自らを装う〉 5

大工のあんちゃん、は美しいか

紫村 紀代

〈協力してね〉ノー・ノー 核のゴミ捨て場 女・子ども

の二万人フェスティバル 賛同人大募集

〈意見〉政府が予定した六二年度婦人関係予算(資料・婦人問題企画推進関係予算案の概要)

〈TOPICS〉選挙とびっくす

保守王国の山口県で、県議選に革新(社会党)から女性が立候補／本尾良子さん東京区長選に女性ただ一人の立候補／埼玉・新座市で太田博子さん・小島美里さんが県議選に立候補予定／三井マリ子さんが杉並区から都議選補欠選挙に立候補／大貫よしこさんが国立市議選に立候補／鳥取の芦谷美鈴さん、町議選に立候補

〈あじらのあじら〉あじらを読む会を一緒にやりませんか／「女性の精神科医が必要だ」と、自信がもてるようになりまして／沖繩は問題が山積み／結婚で女の姓が変わるのはおかしい／読むたびに元気がでます

〈女の講座・女のつどい〉二月二四日～四月一〇日



118号(山口)

1987年4月

各地に女の選挙を追う

¥400

〈巻頭言〉女の選挙は新しくてすばらしい

森川万智子

〈報告〉国家秘密法をみんなで吹き飛ばそう

国会の議論でさえ処罰される(公明党・中村巖)／「秘密」の内容さえも不透明(社会党・山花貞夫)／反対勢力を一つにまとめよう(共産党・柴田睦夫)／なぜ政府提案にしないのか(民社党・安部基雄)／1%枠突破・売上税・SDI研究・秘密法は四点セット(社会民主連合・江田五月)／質疑応答(宗教団体から・日本YMC A)

〈各地に女の選挙を追う〉

87春・いま選挙に燃える女たち

声は鳥取で一番・芦谷美鈴さん

森川万智子

〈ほとんど私〉の・住田景子さん

山口のり子

向こう見ずの中心・太田博子さん

山口のり子

企業城下町で革新回復を・佐々木あけみさん

重兼 久子

石炭の街をバイクで走る・上田マサノさん

〈燃える女100人の会〉

咲かせたい・すがわら節子さん

寺沢恵美子

自然といのち守る街づくり・太田正子さん

寺沢恵美子

一〇〇人のもえる女たち・さかき京子さん

石本 宗子

草の根グループの意志で・藤田一枝さん

三好久美子

〈紹介〉パキスタンの女たち

訳・寺沢恵美子

〈わたしの仕事〉4

アミダクジのような歩みの中で

はくらくみこ

学校給食センターとは?／合理化Ⅱパート化／キャリ

ア・ウーマンを遠く離れて／みえてきたもの

〈資料〉女性議員の状況

〈マル秘情報コーナー〉四月四日〜五月二四日

〈あごらのあごら〉

〈女の講座・女のつどい〉四月五日〜五月二七日



119号〈埼玉〉

1987年5月

'87おんなたちの
地方選レポート

¥400

〈巻頭言〉新しい選挙の創造

〈選挙情報〉

◆全力疾走「奇蹟」まで

——東京都議・三井マリ子さん

富沢 由子

たとえば恐竜を育てるみたいに／シロウト選挙を女の手で／それゆけ告示だ！ 飛び出そう／男たちとの協力と分担／最後の百二十分／吹く風も暖かい／はるかなるブンナリオへ

◆女のネットワークがトップ当選につながった

——小平市議 住田景子さん

丹羽 雅代

ことの起ころいは千夏の陣／手作りの、行って楽しくなる集会を！／女の人は、素敵な仲間をいっぱい持っている／いよいよ本番／結果は小平で初めての三

〇〇〇票突破トップ当選／当選できたのはなぜ？／
これからの課題

◆九九四二人のみなさんありがとう

——埼玉県議選 太田博子さん

春の嵐は終わりました／私の最後の議会報告を／アトは美里さん、ガンバッテネ

◆指の折れるごと握手してくれて四五五票

——福岡県稲築町 上田マサノさん

締め付けをはねのけるお母さんたちが支え／選挙戦は全員が女性／福祉とお年寄り問題／稲築町の女性議員誕生は三〇年ぶり

◆これからはじまる 我々は負けたのかもしれない

——鳥取県用瀬町 荻谷美鈴さん

保育所・地域のことを考える〈親の集い〉を発足／〈あこら鳥取〉を結成し草の根運動／〈みすず会〉を結成し町議選へ／『私の子供たちへ』の大合唱でスタート／たくさんさんの学習会・話し合い、誠意ある選挙戦

◆組織選挙のなかで女たちがやれたこと

——福岡県議 福田一枝さん

永田亜希子
共に出会おう女たち！／組織選挙の中で／明日の福

岡をつくる女の会／女たちが得たものは？／女の会の再スタート

◆もえる女の会は労組との接点をもとめている

福岡県議 さかき京子さん いしもとむねこ

「さかき京子ともえる女の会」活動経過報告／選挙戦の評価点／反省点／課題

◆魔物のような選挙でした

——三鷹市議 菅原節子さん 湯川エイ子

咲かせたい／人と人との出会いの選挙／告示からの一週間

〈わたしの仕事〉5

パート現場報告

〈TOPICS〉日本海新聞 一九八七年四月二十九日

とつとり漫歩 絶望するなマドンナ候補

〈事務局から〉一五周年全国大会Ⅱ講演と討論、一分間スピーチにお出かけください／6・21嘉手納基地包囲の行動に参加を

〈女のつどい・女の講座〉五月三〇日～六月六日



120号〈旭川〉

1987年6月

「母子健康手帳の様式改訂」に疑問!

¥400

〈巻頭言〉母子保健から〈父母子保険〉へ

山内 恵子

〈あこら旭川〉のとくくみ

「団体事務化法案」の制定にともなう

「母子健康手帳の様式の改訂」に疑問!

私たちの求めるのは 父・母子保険事業 山内 恵子

母子(健康)手帳から拾った「いいなあコレクション」 田代 慶子

〈資料〉

- 1 母子保険法の改悪のねらい
- 2 優生思想にもとづく人的資源の確保
- 3 優生保護法・母子保健法と人口政策
- 4 優生思想につらぬかれた日本の法律
- 5 母子健康法の「改正」点は三点
- 6 母子保健手帳の様式の改訂について(厚生省)

7 母子手帳とは

〈新旧母子健康手帳の主ながい〉

〈問題点〉

十一年ぶりに改訂された母子健康手帳を新旧比較してみ、その問題点は……母性への管理強化と「異常児」チエツク

〈アピール〉共に育ちあう教育を！

〈旭川・障害児の教育を考える会〉 大西 淑子
母子関係をみつめて 白井 友子

〈意見〉 知らないつしょ！ 原子力発電

私がグウタラなわけ 早苗 麻子
専業主婦の気持ち 森 紀美子

——エコロジカル無賃労働めざして

新聞意見広告をやっちゃおう 京田 初美

〈わたしの仕事〉6

只今 でんわ番 桑原ちえ子

〈TOPICS〉

アジア民間交流ぐるーぷ入会とYABAKAプロジェクト協力のお願

〈女のつどい・女の講座〉 六月三〇日・八月二日



121号(東京)

1987年7月

ごまかされまい

労基法改悪

¥400

〈巻頭言〉「世帯主」の廃止は世界のすう勢
〈訴える〉「ごまかされまい労基法改悪」

藤本美千子

◆労働基準法の改正についての要請 五十一団体の要請書(国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会)

◆パート・未組織労働者連絡会の請願書

——労働基準法第三十四条改正に関する請願

◆労働基準法改正案のうち第三十二条の二から同条五の上程取り下げを求める請願

◆東京弁護士会の意見書

第一 はじめに

第二 労基法改正に求めるもの

労働時間に関する国際水準とわが国の実情／均等性、改訂労基法施行以後の状況／労基法の改正に向

けて

第三 法案の問題点

法定労働時間について／労働時間についての法的規制の「弾力化」について／みなし労働時間について／時間外労働および休日労働について／年次有給休暇について（第三九条）／命令委任事項について

第四 女性労働者が働き続けられる労働時間法制を

〈報告〉 闘ってひるむことない しにせの迫力と余裕

——NOW（全米女性同盟）ニューヨーク支部を訪ねて

鷺 留美

〈わたしの仕事〉 7

外資系企業で働いて

鈴木 慶子

〈事務局から〉

『あざら15周年記念講演と討論のつどい』におでかけく
ださい

■有縁の女——辻 和子さん

■無縁の女——網野 善彦さん

■選択縁の女——上野 千鶴子さん

〈女のつどい・女の講座〉 九月二三日／十一月二二日



122号〈札幌〉

1987年9月

性と生 体と心
生き方の交差点

¥400

〈巻頭言〉 性と生 性の思いこみ

〈特集〉 体と心 生き方の交差点

——性を語る

谷 百合子

愛のかたち

奥村 里子

十代・二十代の性

後藤 昌子

セックスもコミュニケーション

盛生 高子

売買春

荻野 京子

ボルノグラフィーの思想

岡本ともみ

性教育の授業をとおして

細田英理子

子どもたちに性を語れますか

高橋 芳恵

〈インタビュー〉 月経について

15歳／34歳／60歳／40歳／41歳／35歳

〈座談会〉 思いこみいっぱい

——わたしの性・あなたの性

思いこみ その1 レイプ

思いこみ その2 結婚

思いこみ その3 避妊

思いこみ その4 男は誘うもの、女は誘われるもの

思いこみ その5 愛の論理

さらば 思いこみの性

《呼びかけ》子どもたちがあぶない 新座市 山口のり子

《資料》KIDNAP! 美少女マーケット

《あごらのあごら》新規入会 ほか

《ありがとう!》無事十五周年記念集会ができました

《女のつどい・女の講座》一〇月二五日〜十一月二八日



123号(九州)

1987年10月

がめ煮

¥400

《巻頭言》怒りの「がめ煮」

《意見》

「窓口に出せない」ですって

福田 光子

福田 光子

夫を扶養しようとした場合

「履歴書に保護者欄はなかばい」

お茶くみは、女の位置の合わせ鏡!

いしもとむねこ

私が保護者でなぜわるい

男性にも家事権を!

生まれてくる子の性別は?

アンタたち あんまりじゃない!

テレホンクラブ

「弔意」の強要なんてゴメンです

広がってます! 「脱原発の本」

行革はすみずみまで広がって子どもが危ない

人権無視がすみずみまで広がって……

おかしいんじゃない、児童手当のポスター

なぜもっと怒らないの?

沖繩から天皇へのラブコール

こんなことあつていいの?

「Xデー」

がみち

光一の文章

村山 みき

田村 勉子

中野由美子

平岡 靖治

鳥谷 敦子

西頭由紀子

池田 保子

高山れい子

渡辺嘉津子

渡辺嘉津子

渡辺嘉津子

渡辺嘉津子

渡辺嘉津子

村山 みき

藤本 朋子

藤本 朋子

島袋 由記

藤本 朋子

森崎 民子

森崎 民子

《インタビュー》

議員稼業 半年目 藤田一枝福岡県会議員

直撃インタビュー

三好久美子

共働き女性議員の一日／三七歳、トラバリー後の収支
／後援会は作らないの／今、なぜ社会党なのか／議会は
は楽しめる職場か／やっぱり怒りから始まる

《職業訓練校を出て》

丹生 秀子

《あゝ読書室》 おなじ著者による二冊の本——『サンタ
クロースってほんとにいるの?』てるおかいつこ・文
すぎうらはんも・絵・福音館書店 一九八一年／『ゆと
りの経済』暉峻淑子著 東洋経済新報社 一九八五年
《わたしの仕事》 8

歌い続けて

名和 英子

《新聞記事〈あゝ〉十五年記念集》

女縁ネットワーク 出歩く女が未来をつくる

《山梨日日新聞》

利害捨て本音の付き合い
女縁めぐり討論

設立15年女性の仲間づくり「あゝ」《西日本新聞》

《あゝ九州からのお願い》

《あゝらのあゝ》ブリュッセルから／117号

《女の講座・女のつどい》十一月二日〜十二月一七日

《巻頭言》女たちは行動する

《呼びかけ》

みんなでなろう 梁容子さんの罰金一円の輪!

指紋押捺を拒否しただけで、罰金一万円決定の
事件経過

《報告》

指紋を通して、すばらしい友人たちに出合った

葵 和美

《TOPICS》ご存じですか? 流産・死産でも健保の給

付金が出ますヨ／「猫の事務所」(本・ミニコミ・喫茶)オ

ーブン／「均等法」を見直そう! 《ワーキング・ウーマ

ン男女差別をなくす愛知連絡会通信》より

《随想》

夫婦別居の配転は不当 樋口事件、その後



124号《東京事務局》
1987年11月
女たちは行動する
¥400

あゝ事務局

《あこら大阪》 澤田 和子

池田 正枝

ピースボート'87に参加して
女子大生の就職戦線

(津田塾大学女性問題研究会 胡蝶通信)より 中道真紀

《わたしの仕事》 9

書店に勤めて 加藤田カツ子

《拠点だよりから》 あこら札幌

機会均等法が施行されて一年半 松平 明美

拝啓 小田実様 タカハシヨシエより

《あこらのあこら》 115号/118号 ほか

《女の講座・女のつどい》 一二月四日、一月二三日



新聞切り抜きに見る
女の16年 I
リブの台頭
1970~1972

125号

特集33号

1987年12月

新聞切り抜きに見る

女の16年

¥1800

《AGORAZINE》 新聞記事のうしろ側

— 婦人記者に聞く —

金森トシエ・佐藤洋子・深尾凱子

増田れい子・松本佑子・斎藤千代

やっぱり大きかった国際婦人年／昔は主婦がキラリだった／リブに出会って大変革／いま主婦がおもしろい／ユカイだった今度の選挙／「私ヤマスワヨ」の時代に／変わった主婦、変わらない労働の場／豊かさの中でどう生きる／「社内変革」に知恵を絞る／もはや女を無視できない時代／新人類世代に期待する

◆一九七〇年

《風潮》 当世女事情／「婦人図書」から「家庭図書」へ／リブ

《集会・活動》 チクロで厚生省に抗議／共働きの減税運動

《労働》 団地の「主婦工場」／内職主婦の工賃に税金

《法・制度》 家永裁判勝訴／児童扶養手当五百円上げ

《調査・統計》 身を削って子を養う母／寿命、女74、男69

《保育・教育》 保育／女子教育／性教育／障害児／PTA

制度／荒廃

《からだ》 妊娠・出産・中絶／体外受精／危険／保健婦

《意見・投書》 働くこと／解放／農村女性／差別／女の気

持ち／性・性教育／その他

《相談》 結婚届を出さない夫／気に入らない長男の嫁

《人》 定年迎えた女性判事第一号／賞／計報

〔本〕「女優の一生」／「女性にとって生きがいとは何か」

〔繁栄の陰に〕医者捜しの妊婦死ぬ／基地はもうイヤ

〔公害〕スモン病患者、東京に二六〇人／食物すべて汚染

〔差別〕教員採用、思想で差別／朝鮮人いじめをやめて

〔戦争〕原爆奇形を見せ物に／原爆の図アメリカへ

〔海外〕南ベトナム／ビルマ／セイロン／インド／ヨルダン／ピアフラ／ソ連／フランス／イタリア／イギリス／

アイルランド／アメリカ合衆国／その他

〔婦人の地位〕日本とアメリカ

市川 房枝

①苦難の闘い 投獄された運動家も 米国、参政権獲得に70余年

②「NOWとリブ」ここ数年、急激な台頭―共通のデモに異なる底流

③後退の現状 男性に取り代わる役職―米国、給料比も60パーセントに低下

④NOWの性格 リブ運動とも共闘へ―中年の女性が多数参加

⑤リブの主張「就職・教育の平等を」―一般人は関心示さず

⑥ウーマン・センター 若い人が活発な議論―事務所・相談所を兼ねる

⑦男女同権 47年ぶりに下院可決―上院通過は暗い見通し

⑧中間選挙と婦人 参政権獲得後しばむ―政策・運営つなばさじき

⑨有権者同盟 政府へ積極的な発言―選挙で直接推薦はせず

⑩未知数の運動 うけるリブの考え方―社会に不満抱く若い層

⑪二五年前のこと 終戦―やっと参政権―幣原氏、GHQに先手

⑫平等の実現 めざましい権利回復―婦人のほうも戸惑うほど

⑬占領時代 社会的進出を助ける―全国的な組織は許さず

⑭政治参加 まだせまい公職の門―投票率は男性を上回る

⑮勇気ある闘いを 自覚の上に能力開発―権力や金の力に負けず

◆一九七一年

〔風潮〕当世女事情／進出／くらし／主婦／男と女性
〔集会・活動〕10円牛乳で選挙資金づくり／先生あやまれ

「リブ」行動します——リブの渦／女性解放に、場を開放

〈婦人運動の脈〉消費者運動／廃娼運動／女流民権運動

／母親運動／婦人労働／裁判闘争

〈労働〉不況の影？パート異変？主婦の失業／ふえる

〈法・制度〉浮気とめぬ姑も悪い／妊娠先生の体育免除

〈調査・統計〉伸びる「妻の収入」／婦人参政権25年目にして

〈保育・教育〉保育時間を延ばして／教育にもの言う母親

〈からだ〉川崎市でぜんそく教室／経口避妊薬に警告

〈意見・投書〉妻も百％生きよ／お嫁にゆく？

〈相談〉私の再婚を嫌う母／祖母の扶養義務はあるのか

〈人〉47歳の大学ママさん／73歳セールスおばあちゃん

〈本〉「戦争をみつめて」／「あなたはどうか生きるか」

〈公害〉イタイイタイ病／カドミウムの痛みで自殺

〈差別〉活動家の子はお断り／女は公務員宿舎に入れないの

〈戦争〉なぜ原爆患者と認めぬ／東京空襲忘れまじ

〈繁栄の陰に〉「楽しみない」と自殺／寒夜赤ちゃん捨てる

〈海外〉中国／ベトナム／イギリス／アメリカ

◆一九七二年

〈風潮〉ここにも女性進出／教育界にもウーマンパワー／

日本女性が紅一点、美容師の世界大会

〈集会・活動〉婦人十八団体代表が首相と懇談

〈職場〉お茶くみイヤよ／看護婦さん時限スト

〈法と制度〉育児休暇は一年間／優生保護法改正の動き

〈調査・統計〉一段と核家族化、人口動態

〈保育・教育〉公立で初めての乳児保育／教育の中の母親像

〈からだ〉母乳の汚染／高年齢の出産に多い奇形児

〈意見・投書〉とかく女というものは……／共働き寸感

〈相談〉夫に愛情が持てない／女ひとり生きる道は？

〈人〉あわれみはいらぬ／アパートで子どもの図書館

〈本〉「わたしのオンナ革命」／「或る一人の女の話」

〈繁栄の陰に〉グアム島で元日本兵発見

〈差別〉女性を締め出す公務員募集

〈海外〉中国／フィリピン／ベトナム／インドネシア／シ

ンガポール／ブルガリア／フィンランド／スウェーデン

／スイス／ドイツ／フランス／イギリス／アメリカ

〈あこら読書室〉

『女という快楽』上野千鶴子著 頸草書房／『危険な話

―チエルノブイリと日本の運命』広瀬隆著 八月書館／

『女と男の経済学―暮らしてエロス』深江誠子著 社会

評論社／『強姦された男』マッタ・ティツカネン著 多

勢真理訳 草思社／『女性のライフサイクルと法』佐々

木静子編 ミネルヴァ書房／『結婚パスポート』佐藤文



126号〈鳥取〉
1988年1月
美鈴選挙を振り返る
¥400

〈あごらのあごら〉 1119号／1222号／近況／新入会
ほか

新評論社

明著 現代書館／『女 あんたが主人公 小西綾 おお
いに語る』駒尺喜美+あつ、わかつたの会編 松香堂／
『オバサンは怒ったゾ！ 働く中高年婦人白書』働く婦
人の会編 ミネルヴァ書房／『老後を考える 十五年間
のあゆみの記録』小金井老後問題研究会／『0度の女
死刑囚ファイル』ナワル・エル・サードウィ著 鳥居
千代香訳 三一書房／『女やるって お・も・し・ろ・
い』大阪府企画部婦人政策課編／『均等法時代を生きる
—働く女性たちへの応援歌』大脇雅子著 有斐閣選書／
『フェミニズムの歴史』ジャン・ラボー著 加藤康子訳

〈巻頭言〉 ひょうたんからコマ

美鈴選挙を振り返る

荻谷 美鈴
前田 享子

——鳥取県下八頭郡で初めての女性町議を目指した
荻谷美鈴さんの選挙に関わった方たちのホンネの話

伊田幸子／池本 登／田中美津代／田中 暁／

前田百合子／前田順一／池本佳子／無替悦子／

前田享子／荻谷高史／荻谷美鈴

なぜ敗けたのかなあ／一五二票も取れたんヨ／既成概
念にとらわれすぎた／女の「派手」は目のカタキに／
落ちたらドツと批判の声／町外の人と町内の人／輪が
広がったのは大きなプラスだが／入りたい人に入れれ
ばシンドクない／戦わずして負けたなア／次はどうな
ろうと、日常活動をやろうネ／どんな見られ方しよう
とヒルむまい／仕事よりも、家事よりも楽しかった

〈美鈴選挙ドキュメント〉

みすず会通信より

選挙前／選挙期間中／選挙後の活動

〈みすず会通信より〉

〈報告〉鳥取を訪ねて

斎藤 千代

〈女から女たちへ 女たちから女へ〉

高橋ますみ／古屋繁子／天野道美／下村満子／中西珠子
／三井マリ子／美森成夫／山本まき子／寿岳章子／大野

曜／飯田しづえ／あごら札幌／あごら旭川／あごら鳥取
／あごら九州／東海BOC／小金井老後問題研究会／性
と平等研究学習者会議

〈女の講座・女のつどい〉一月二六日～二月二八日



127号〈埼玉〉
1988年2月
「夫育て」をめぐって
¥400

〔特集〕
「夫育て」をめぐって

山口のり子
働く女性の講座（新座市）／講座「夫育て」の表現
で大論争——男の体面か、女の意地か——（埼玉新
聞）／「夫育て」の文字削除——講座企画の女性怒
る（毎日新聞埼玉版）／「夫育て」言わせてもらえ
ば（信濃毎日新聞）

「夫育て」に関するぼくの見解
村瀬 春樹
先ず、男女は平等だという原則を確認しよう！／言

葉の問題／じゃあ、「扶養」ってなんだ？／夫たち
は今、育てられる必要がある

〈拠点だよりから〉

今年の活動計画

〈ローザ・ルクセンブルグを見て〉

谷百合子『あごら札幌だより』から
家族の解体・再編は静かに、そして深く進行する

塚崎美和子『あごら京都通信』から
「あごらのあごら」年賀状から／『新聞切り抜き』から
の十六年』を読んで ほか

〈女の講座・女のつどい〉二月三日～四月二三日



128号〈東京〉
1988年3月
女性の地位
¥400

〈巻頭言〉Nさんの勇気

桑原ちる子

〈資料〉 婦人の地位 —— 労働省婦人局発行資料より

婦人の公職参加状況（国会における婦人議員数、地方議会における婦人議員）／国家公務員の在職状況（国家公務員級別在籍者数、裁判官数）／国立・公立学校の教員数及び登用状況（小学校、中学校、高等学校の教員数及び校長、教頭の数、大学・短期大学・高等専門学校の教員数及び学長、副学長、教授、助教授の数）／女子公務員の採用状況／女子公務員の登用状況（都道府県における管理職の数、指定都市における管理職、委員会及び委員における婦人の選任状況、法律に基づいて配置されている委員、相談員における婦人の選任状況）

〈意見〉 フェミニストおよび未来のフェミニスト

および非フェミニストのための

たのしいのしいマンガ・映画・小説リスト

後藤 晶子

*マンガ——思わず考えてしまうもの

『安穩族』石坂啓 集英社／『星に住む人々』樹村みのり 秋田書店／『The Worm's Eyes…子宮の目』伊東愛子 新書館／『幻想の普通少女』双葉社／『MENS』／『シーラカンス・ロマンス』実業の日本社 内田春菊／『陽の末裔』市川ジュン 集英社／『女帝

エカテリーナ』池田理代子 中央公論社／『しんきり』『しあわせつぶて』『性悪猫』山田紫 青林堂
*小説・エッセイ・詩

——元氣を出したい時に読む元氣な女たちの本

『フェミニジア 女だけのユートピア』シャーロット・P・ギルマン 現代書館／『ブルースだつてただの唄 黒人女性のマニフェスト』藤本和子 朝日新聞社／『続あしながおじさん』ウエブスター 新潮文庫／『ママハハ物語』宮迫千鶴 思潮社／『単独家庭の呪い 亭主おらずとも子は笑う』下田治美 情報センター／『ポストファミリー』『その他の関係』桜井陽子 汐文社／『茨木のりこ詩集』思潮社／『大地の子エイラ』ジーン・アウル 評論社／『残像』『へびつかい座ホットライン』ジョン・ヴァーリイ ハヤカワ文庫SF／『ムーンスター・オデッセイ』デイビット・ジェロルド サンリオSF文庫
*ちよつと読むのにエネルギーがいるけど力になるだろ
う本

『私の前にある鍋とお釜と燃える火と』ユリイカ／『表札など』『略歴』思潮社／『現代の詩人5』石垣りん 中央公論社 石垣りん／『所有せざる人々』早川書房

『闇の左手』『風の十二方位』ハヤカワ文庫SF『コンパス・ローズ』サンリオSF文庫 アーシュラ・ル・グイン／『女の千年王国』ヴァージニア・キッド編 サンリオSF文庫／『老いたる霊長類の星への賛歌』サンリオSF文庫・『愛はさだめ、さだめは死』ハヤカワSF文庫 J・ティプトリー・ジュニア／『フィメール・マン』ジョアナ・ラス サンリオSF文庫／『アランの舞人』エタザベス・A・リン ハヤカワFT文庫／『アリス・ウォーカー短編集』アリス・ウォーカー 山口書店／『伸子』宮本百合子

*こんな男たちとつきあいたい! と思ってしまう男たちの本

『主夫と生活』マイク・マグレディ 学陽書房／『怪傑! ハウスハズバンド』村上春樹 品文社／『看護婦のオヤジがんばる』『看護婦のオヤジ泣いて笑って』『看護婦のオヤジの青春』藤田健次 あゆみ出版／『おとうさん、ごはんなだ?』はしだのりひこ 教育史料出版会／『シングル・ライフ』女と男の解放学 海老坂武 中央公論社

*映画——元氣が出る! 力がわく!

『赤ちゃんと乾杯』コリーム・セロー監督 フラン

ス映画／『トッツィー』ダスティン・ホフマン監督主演 アメリカ映画／『喝采のかげで—Auther Auther! アル・パチーノ主演 アメリカ映画／『エミタイ』ウスマン・センベス監督 セネガル映画／『華麗なる女銀行家』フランシス・シロー監督 ロミー・シュナイダー主演／『オフィシャル・ストーリー』ルイス・ブエソン監督 アルゼンチン映画／『クレイマー・クレイマー』ダスティン・ホフマン監督主演 アメリカ映画／『マルサの女1・2』伊丹十三監督 日本映画

〈拠点だより〉

原発についてどれだけ知っていますか?

タカハシヨシエ〈あこら札幌〉

〈資料〉第四十回 婦人週間実施要綱

〈あこらのあこら〉初めてお便りします／近況／〈あこら〉が届くとワクワクします／シカゴから／124号／125号

〈お知らせ〉

あこら可能性教室「自立の心理学」は半年休会

〈各地のあこら連絡先〉

〈女の講座・女のつどい〉三月一〇日〜4月三三日



129号〈愛知〉
1988年4月
真宗大谷派における
「女性差別」
¥400

〈紹介〉 真宗大谷派と「おんなたちの会」 羽向貴久子

〈案内〉 真宗大谷派における女性差別を考える

おんなたちの集い

〈呼びかけ〉

——宗門にかかわる全女性と全男性とともに——

坊守差別発言について

要望書「保取にも雇用均等法を！」

女性差別を考える会

〈随想〉

教団と「おんなたちの会」の政治性

開きはじめておんなたち

「遠い夜明け」からのメッセージ

——自らの解放へ向けて

日野 浩介

藤谷不三枝

藤谷不三枝

〈詩〉自由

〈婦人の地位〉——労働省婦人局発行資料より その2

女性の能力や役割についての認識や社会通念

男女の地位は平等か／「男は仕事、女は家庭」という

考え方について／結婚観（結婚観・離婚はやむを得な

いか

女性が働くことをめぐって

一般的に女性が職業を持つことについての国際比較／

女性が職業を持つことについて／母親の就業による子

供への影響／管理職、専門的職業分野への進出／職務

内容別採用人数の割合／女子の活用方針／女子の活用

に当たっての問題点／現在の就業環境／働きにくい理

由／夫婦の役割分担／家計の管理と決定者

〈募集〉

◆男女共同参加型社会の形成をめざして

「西暦二〇〇〇年に向けての私のメッセージ」を募集します

◆一九八八年度エイボン女性スカラシップ募集開始

〈あゝのあゝ〉124号／127号／教育問題で悩ん

でいます／ブックパワー設立七年目を迎える ほか

〈女の講座・女のつどい〉四月一七日～五月一七日



130号〈大阪〉
1988年5月
真宗大谷派における
「女性差別」(2)
¥400

〈紹介〉真宗大谷派における「女性差別」(2)

宗教がもたらす性差別

〈集いあい・話しあい〉報告集

真宗大谷派における

藤谷不三枝

女性差別を考えるおんなたちの集いより

女の位置は真宗の位置／運動論／要望書提出にむけて

〈声〉なぜ男性を〈女性会議〉の議長に？

——神奈川県民の疑問 〈かながわ女性会議〉渋谷 路世

〈集会から〉

日産自動車の「家族手当裁判」勝利判決を！ 片岡 陽子
原発なくそう一万人行動は、なんと二万人行動に！

山口のり子

〈あゝらのあゝら〉入会／〈あゝら〉は私を原点に引き戻

してくれます／婦人問題に関する記録は貴重 ほか

〈女の講座・女のつどい〉 五月九日〜六月二六日



131号 特集34号
1988年6月
有縁の女・無縁の女・
選択縁の女
¥1800

〈特集〉十五周年記念講演とパネルディスカッション

●第1部 講演と討論

高橋ますみ／細谷洋子／三好久美子／辻 和子

浅野美和子／網野善彦／今村雅子／上野千鶴子

有縁の女

辻 和子

縁が縁を生んで……／民放の女たちを結ぶネットワークづくり／アメリカ女性のネットワークキングに学ぶ／後輩をふやすための活動も／仕事で結ばれた女縁／思いがけない転職で、思いがけない縁が……

無縁の女

網野 善彦

ルイス・フロイスの驚愕／大きな自由を持っていた昔の日本の女性／自由だった男女の交際／自由な旅、自

由な「めとり」／キリスト教的倫理の束縛がなかった日本／中世の女性は、さらに大きな力と自由があった／家の中核は女性が管理／聖なる世界とつながる（無縁）の遊女たち／南北朝動乱で貴賤が逆転

選択縁の女

上野千鶴子

フェミニン・ミステイクか フェミニン・ミステイクか／地縁を失った近代の女たち／「コミュニティの復権」はまっぴら／「男女相互乗り入れ社会」も幻想／出歩く女たちが選択縁をつくった／選択縁の先陣も基底も女たち／十五分圏内からの十五、六人の選択／（あこら）よりも女性解放に役立つ（？）ママさんバレー／女縁交際タブー集／ステレオタイプな「男の選択縁」／女縁の実績をつくったフェミニズム

〈討論〉有縁・無縁・選択縁をめぐって

（司会・しまようこ）

藤谷不三枝／田嶋陽子／浅野美和子／佐々木あしゅら／いのうえせつこ／川崎昌子／山家嘉子／網野善彦／上野千鶴子／辻和子／斎藤千代

「天皇の地位が下がったので、聖なる性が賤視されるようになった」というのはおかしい／中世の女に、ほんとうの自由があったのか／女を聖なる性と考えるの

は危険では／「女捕」は、つまり強姦じゃないの／男にも「選択縁」があるのでは／あなたはなぜ売春をしたの／「女縁社会」はヘテロセクシュアルな社会で可能か／現代とは違う自由があったと思う／「女が食わしてもらう」ことは間もなくできなくなる／真実を知りたくて売春したんだ

●第2部 パーティー

〈あこら〉の十五周年を祝うタベから

大槻壽子／中西珠子／中村智子／円より子／木下ユキエ／丸山 尚／丹羽雅代／山本まき子／ナフィサ・ミナイ／辻 和子／上野千鶴子／藤谷不三枝／羽向貴久子／羽後静子／沢田好江／藤井里子／斎藤美栄子／加藤登紀子／浅野美和子／石川由紀／高橋ますみ／三船照子／桑原ちる子／福田光子／斎藤千代 ほか

（祝電）

バート末組織労働者連絡会・山口静子／舟本恵美／三浦文子／ボランティア労力銀行・水島照子

（祝辞）

青木やよひ／天野正子／伊藤雅子／井出祥子／大野曜／金住典子／神田道子／日下部禧代子／小竹雅子

／駒野陽子／近藤悠子／寿岳章子／依 萌子／堂本
 暁子／永畑道子／縫田暁子／羽太宣博／林 郁／林
 慶子／東浦めい／福本英子／増田れい子／もろさわ
 ようこ／山本まき子／喫茶・りんこの木／浅野道子
 ／伊賀孝子／石井セイ／石井雪枝／伊藤祐子／犬養
 智子／井上輝子／岩見禮花／巖谷平三／浦野文子／
 小沢美智子／金子みつ／加納美紀代／小島サカエ／
 近藤いね子／貞閑 晴／佐藤欣子／猿橋勝子／志熊
 敦子／下村満子／高木由利子／高橋喜久江／田辺聖
 子／中島はるみ／中村紀伊／中本かず子／長橋之男
 ／二瓶万代子／萩原洋子／橋爪希代子／服部 正／
 平岡ふき子／平岡美智子／福島美代子／藤田たき／
 古屋繁子／保科朋子／本多房子／松本路子／三巻秋
 子／務台きよ子／山川振作／山崎朋子／山本和子／
 渡辺晴子 ほか

●第3部 話し合い

・これまでの〈あごろ〉を振り返って

『女学雑誌』と『あごろ』

孤立からグループネットワークへ

日本型フェミニズムと〈あごろ〉

・『第二世代』の〈あごろ〉を考える

福田 光子
 高橋ますみ
 斎藤 千代

『第二世代』に求められる情報誌像
 これからの〈あごろ〉と『あごろ』
 一つの節目に思い切った脱皮を

細谷 洋子
 三好久美子

——『第二世代』を提唱する理由

斎藤 千代

〈全国の〈あごろ〉の拠点連絡先〉

あごろ旭川／あごろ札幌／あごろ仙台／あごろ柏／あ
 ごら新宿／あごろ京王／あごろ武蔵野／あごろ大阪／
 あごろ阪神／あごろ京都／あごろ山口／あごろ鳥取／
 あごろ九州

おもしろいですよ〈あごろ〉可能性教室

英語を学んでネアカになろう！

桑原ちえ子

おもしろいですよ、あごろフェミニスト英語クラス

寺沢恵美子

『自立の心理学』も、オモロイーオモロイー

斎藤 千代

〈紹介〉アグネス／真理子 花の応援団

——「子連れ子育て論争」——

いい加減にしてよアグネス 幼稚な政治論に疎ましさを
 感じるのは私だけ？
 林 真理子

〈論壇〉『朝日新聞』に掲載された子連れ論争

働く母が失ってきたもの

——「子連れ出勤」のアグネスを擁護 上野千鶴子
半端でいいのか「子連れ出勤」

——「プロとして働く意味」を考えよう 松崎 陽子
「育児は女」の観念を崩そう

——米国では保育所問題が政治の争点 道下 匡子
子どものために何が幸福か

——急務は保育制度の充実 若桑みどり
子連れ出勤に温かい目を

——職場に保育室あつてもいいのでは 長崎 暢子
「子連れ出勤」は選択の一つ

——男性を巻きこまない論争は致命的 多賀 幹子
私は育児に専念した

——離乳の一年間を待てぬ社会なのか 笹野美知子
多様な生き方を認め合おう

——経済的自立だけが女性の自立か 辻中 若子
「試論私論」子連れで働く

《本音のコラム》（東京新聞）より転載

「禁煙車」の次は「禁児車」が欲しい／再び「禁児車」
が欲しい 宮迫 千鶴

●「禁児車」発言をめぐる（賛成）（反対）論

「禁煙車の次は禁児車？」 ますのきよし（発言）

●「禁児車」論戦特集を読んで

「大人の質の向上」訴えたかった 宮迫 千鶴

《婦人週間四十周年記念全国会議から》

佐藤ギン子／中村道子／有馬真喜子／縫田嘩子／
牛尾治朗／猪口邦子

国連婦人の地位委員会の報告／婦人週間「昨日」「今日」
「明日」／女性の地位は本当に上がったのか／「異質」
を取り込む社会になったときこそ平等が ほか

●フォーラム3「仕事と育児を考える」

小宮山洋子・汐見稔幸・前田薫・ヤンソン由実子
接し続ければ父親にも「母性本能」が根づく／女も男
も家事と育児が両立しやすい伊勢丹／スウェーデンの
女性は、なぜ解放されたか／子育てにかかわれない男
はかわいそう ほか

《あこら読書室》「夜明けの航跡 かながわ近代の女たち」

かながわ女性史編集委員会編著 ドメス出版／「続わが
道 こころの出会い」藤田たき著 ドメス出版／「信州・
女の昭和史（戦前編）」青木孝寿著 信濃毎日新聞社編・
刊／「大正・昭和を飾った女たち（上・下）」遠藤憲昭
編 国書刊行会／「自分だけの部屋」ヴァージニア・ウ
ルフ著 川本静子訳 みすず書房／「本音で生きよう」

主婦の新しい顔』灘神戸生活協生活文化センター編 灘神

戸生活協同組合／『第二回女のからだから合宿1987』

82年優生保護法改悪阻止連絡会

〈ネットワーキング〉

家庭科は共修にならない？ 家庭科の男女共修をすすめる会／女よたわむれに姓は変えじ 池田玲子

〈あごらのあごら〉 125号／127号／130号／新入会 ほか

〈資料〉

- 1 均等法で職場の女はどう変わったか
- 2 婦人週間四十年間のテーマとスローガン
- 3 雑誌『あごら』のバックナンバー一覧



132号〈札幌〉

1988年8月

ミニコミ特集 I

¥400

〈札幌〉 全国ミニコミ特集 I

ミニコミにじみ Minicommunication Part I

細谷 洋子

〈みにこみすべーす〉

あっちこっち①

女の本のスペース 東海BOC〈スペース・ウイン〉

高橋ますみ

ミニコミ喫茶ひらひら

〈あごら札幌〉 今村 雅子

猫の事務所

〈あごら九州〉 平岡・石本・高山

〈ミニコミの女たち〉

『無名通信』 河野信子さん

福田 光子

『らんぱーだ』 今泉幸子さん

高橋ますみ

『おひさまや野菜通信』 堀野公子さん

三船 照子

〈座談会〉

読み手から見れば……

ミニコミって何だろう／ミニコミの役割／場としてのミニコミ／ミニコミのおもしろさ／女やるって、お・も・し・ろ・い ほか

〈インタビュ〉

白保が危ない！ 山田 征さんに聞く

ききて・ナフィサ・ミナイ
白保の海のある石垣島って、どんなところなんですか

／白保はどんな村ですか／建設計画は誰が始めたので
すか／日本政府は、石垣島をどうしようとしているの
かしら ほか

〈めじゃーなりすとのめ〉

かすかな声

布施優子 (NTV)

〈海外から〉

ストップさせよう！フィリピン女性の商品化！

〈あごらのあごら〉解雇取消を求め、東京地裁に地位保全

の仮処分を申請しました ほか

〈わたしの仕事〉 10

ソロバンからコンピューターへ

私立高校時間講師 手塚 治子

〈意見〉

「かながわ女性会議」事務局長選任について

かながわ女性会議 深沢 淑子

〈最先端国際フェミニスト用語〉 ①

——今、生きているフェミニスト英語

〈あごらのあごら〉 131号／姿はうすつべらだけど中身

の厚い〈あごら〉 ほか

〈女のつどい〉 七月九日～一〇月八日

〈二人はふたり〉

〈特集〉 なあにこれ ——配偶者特別控除——

配偶者控除の不思議なからくり

なぜ女はパートにしたいの

教育控除をどうして一緒に出したの？

高齢化社会と家族の愛

なぜ税制に「内助の功」を

〈わたしの仕事〉 11

家庭と両立させるために選んだ仕事

〈意見〉

小学生の「ゲルニカ」

〈めじゃーなりすとのめ〉

女形の話



133号〈九州〉

1988年9月

なあにこれ 配偶者
特別控除を考える

¥400

石本宗子・平岡靖治

三好久美子

池田 保子

平岡 靖治

石本 宗子

福田 光子

宮澤 光

藤本 朋子

松本侑壬子

松本侑壬子

〈インタビュー〉 続・白保が危ない! 山田 征さんに聞く

ききて・ナフィサ・ミナイ

空港建設を進めるよう日本政府に対する米軍からの圧力はあるのですか/那覇空港問題と石垣島とは何か関連がありますか/この建設計画によって白保が受けるインパクトは何ですか/新空港によって白保のサングにはどのような影響が出るんでしょうか ほか

〈最先端国際フェミニスト用語〉 ②

SEXとGENDER

〈あごらのあごら〉 123号/131号 ほか

〈女の講座・女のつどい〉 九月二日〜一〇月八日

〈女が働くこと、自立すること〉

——不当解雇裁判が問いかけるもの



134号(旭川)

1988年10月

女が働くこと
自立すること

¥400

Oさんの不当解雇裁判に思う
もう一人のひとのこと

京田 初美
那須 友子

〈座談会〉

解雇問題にかかわって見えてきたもの

北野えり子/木村悦子/田代佳子/京田初美/水島
麻美/川口かおり/水田桐子/中野 広/江口 直

／那須友子／三丸美智／O/A/圭 俊子

女が生きる力をつければ倫理も変わる/つくられてきた価値観/裁判闘争の波紋/「運動」に女の視点を/

自分の足場が崩れ出される/いい出会いへの模索

〈女が働くこと、自立すること〉

「でも、やっぱり不倫はいけない」——からの脱却を

深尾 勝子

本労働事件の問題性および今後の見通し

弁護士・八重樫和裕

〈紹介〉女のグループ

〈原発のない世界をつくる女の会〉

渡辺嘉津子

〈わたしの仕事〉 12

土器・石器・記事……考古学

岡田 佳子

〈視写室〉 ハーフライフ (1985年オーストラリア・デ

ニス・オロウク監督)

《あこら読書室》『男が変わる——スウェーデン男女平等の

現実』ヤンソン由美子著 有斐閣刊／『文学伝習所の

人々』井上光晴編 講談社

《海外から》子どもと買春観光

《最先端国際フェミニスト用語》③ SEXUALITY

《意見》映像の暴力『華の乱』 山本 千恵

《ネットワーキング》『花の乱だより』から 片岡 陽子

《あこらのあこら》131号は今までで一番おもしろかつ

た／一気読破 ほか

《女の講座・女のつどい》一〇月八日～十一月四日



135号(札幌)

1988年11月

ミニコミ特集Ⅱ

¥400

《ネエ どうしてそんなにミニコミが好きなの?》

《あこら札幌》細谷 洋子

《みにこみすぺーす》あっちこっちPart 2

りーぶる・ど・ふあむ 斎藤千代・寺沢恵美子

ウイメンズ・ブックストア 松香堂 松本八重子

ミニコミの買える本屋 金榮堂本店 三好久美子

《ミニコミの女たち》(2)

『ウイメンズまいん38』 久保和子さん 大原 涼

『ウイメンズブックス』 木下明美さん 松本八重子

『WIL, JAPAN』 久田恵さん 斎藤 千代

《全国ミニコミ広場》

●北海道

『おにごっこ』、『あこら札幌通信』、『託児連絡会だより』

『あのねのね』、『ネットワーキングニュース』、『サッポ

ロ村だより』、『花いちもんめ通信』、『いんふるえんざ』

『ひらひらニュース』、『あんふあんで』、『旬太郎旬報』

●東北

『あかね』、『国際婦人年みやぎ婦人のつどいニュース』

『べんべん草』、『かがやけおひさま』、『まごころの米や

さん』、『むらさきつゆくさ』、『鳴り砂』、『MOTTO』

『大地と北斗』、『エネルギーおばさん通信』

●関東

『アジア・女通信』、『交流』、『行動する女』、『WIL・

JAPAN』、『えいがさいPRESSES』、『WIFE』、『は

んど・いん・はんど」、「地域・家族」、「あなたと私の性」、「新しい家庭科We」、「婦人民主新聞」、「国際女性88」、「みず通信」、「AWRAN JAPAN NEWS LETTER」、「婦人通信」、「女性教養」、「胡蝶」

●東海

「ワーキングウーマン」、「らんばーだ」、「人として生きるあかし」、「おんなの叛逆」、「国際婦人年あいちの会会報」、「東海BOC情報サービス」、「グループこの指とまれ」、「ポコ・ア・ポコ」

●関西・中国

「ほんねの広場」、「女のためのクリニック準備会ニュース」、「ウイメンズブックス」、「女性学年報」、「れ・ふあむ」、「ふつうのOLのための10倍得する均等法」、「他人ごとでなく政治を考える会通信」、「かめのこ」、「てらこや通信」、「こんなものいらないこ・せ・き」、「親鸞だよネ」、「いつちよかみ」、「あごろ京都通信」、「うたは曙—歌で綴る女性史・戦前篇」、「あなたもとらばくゆ」、「女性学七転八倒」

●九州・沖縄

「赤とんぼ」、「草の根通信」、「いきいき県政レポート」、「君が代処分」、「児童扶養手当の切り捨てを許さない福

岡の会ニュース」、「タバコいやじゃ通信」、「たんぼ通信」、「うない」、「琉球弧の住民運動」

〈わたしの仕事〉 13

私は化粧品店「シャンティ」の吉祥寺店長だった

日吉 和子

〈CINEMA〉

「赤ちゃんはトップレディがお好き」

ダイアン・キートン主演 チャールズ・シャイアー監督

〈あごろ読書室〉「ふたりは女——母と娘のたたかいとエロス」

門野晴子著 学陽書房刊／「華やかにシングルライフ——独身婦人連盟創立二十周年記念誌」

独身婦人連盟

編

〈海外から〉「女性とエイズ」 Isis—Wicce

久富木原睦美 訳

〈最先端国際フェミニスト用語〉④

WIFE, HUSBAND, PARTNER

〈意見〉

くちびるに言葉を取り戻そう

結城 有子

〈緊急アピール〉「このままでいいの? 天皇の問題」

〈女のグループ〉ウキウキワクワク女性講座 甲木 京子

〈あごろのあごろ〉131号／家庭か仕事か ほか

〈女の講座・女のつどい〉 一月五日〜二月一九日



136号 特集35号

1988年12月

新聞切り抜きに見る
女の16年 II

¥1600

メキシコ会議前夜 1973〜1974

〈特集〉新聞切り抜きに見る女の16年 II
〈AGORAZAIN〉新聞記事のうしろ側

女性記者に聞く

有馬真喜子／東浦めい／深見凱子／松井やより／
矢島 翠／（司会）斎藤千代

アメリカでは家政学会もリブ旋風／右に傾いたアメリカでの女の運動／日本の女は十五年前と変わったか／あのころの女の事件／日本では共通語にならなかった「フェミニズム」／どう変わったかが問題／若い世代に期待できるか／女男格差がひろがった／「前夜」に

婦人会議が新聞記事にならなかったのは／やはり「前夜」の動きはあった／買春だけは変わらない／若い世代はほんとに変わったのか／女の雑誌は変わったか／ゆり戻しも始まった？／女が職場に出たことで評価が変わってきた

●1973年の主な出来事

（風潮）物価高・モノ不足／抵抗する消費者たち／欠陥商品・

食品公害／合成洗剤

（進出）全国初の女性館長／女性演出家誕生／ママさんバ

レー／看護学院に主婦学生／女流囲碁／婦人警官

（集会・活動）売春防止法／キーセン観光／リブ／母親バ

ワー／主婦パワー／グループ

（労働）看護婦／保母／内職

（法・制度・裁判）裁判／女子の定年制／森永ミルク中毒

事件／赤ちゃんあっせん事件／K子さん事件／大久保

清／制度／労基法／優生保護法改正案／育児休業制

（調査・統計）労働／くらし

（保育・教育）保育所・幼稚園／育児／教育／家庭科必修

（からだ）ピル

（意見・投書）女の気持ち／くらし／働くこと／産むこと

〔相談〕 大学で文学学びたい／水商売か再婚か ほか

〔人〕 ひと／賞／計報

〔本〕 『日本の女 激動期の女人群像』佐藤隆夫編／『みんなで作る教育雑誌』遠山 啓ほか編／『女ひとりの生き方』 ほか

〔繁栄のかげに〕 子捨て／子殺し／世相／福祉の貧困／ボランティア／公害・薬害／戦争のきずあと

〔海外〕 交流／韓国／中国／ベトナム／インドネシア／ネパール／インド／パキスタン／オーストラリア／ニュージーランド／イスラエル／トルコ／ソ連／チェコスロバキア／フィンランド／ノルウェー／スウェーデン／デンマーク／西ドイツ／オランダ／フランス／リヒテンシュタイン／イタリア／ギリシャ／イギリス／リビア／アメリカ／ブラジル／ウルグアイ ほか

●1974年の主な出来事

〔風潮〕 物価狂乱・不況／抵抗する消費者たち／欠陥商品／合成洗剤

〔進出〕 ウーマンパワー山へ／日本女性隊／高裁に女性裁判官／再就職する中高年婦人 ほか

〔集会・活動〕 怒れる主婦たち／リブも怒る／グループ／

国際婦人年

〔労働〕 看護婦／内職・パート

〔法・制度・裁判〕 裁判／優生保護法／刑法改正／その他

〔調査・統計〕 老人問題／労働関係／くらし

〔保育・教育〕 育児・保育／保育所／富士学園／教育

〔からだ〕 妊娠・中絶・出産

〔意見・投書〕 女の気持ち／産むこと／働くこと／運動

〔相談〕 夫の浮気問題／男性に縁のない私 ほか

〔人〕 ひと／賞／計報

〔本〕 『ママの作る子ども服』『育児歌集』『楽しい老年を』『人間讃歌』『1自閉症児の成長記録』『日本夫婦げんか考』『母の思想』『保育相談』『市川房枝自伝戦前編』『女性の心理』『おんな・部落・沖繩』 ほか

〔繁栄のかげに〕 子殺し／母子心中／世相／福祉の貧困／ボランティア／公害／戦争の傷あと／差別

〔海外〕 韓国／中国／ベトナム／シンガポール／東南アジア／ニュージーニア／オーストラリア／インド／パキスタン／アフガニスタン／クウェート／ソ連／チェコスロバキア／ルーマニア／東ドイツ／ノルウェー／スウェーデン／デンマーク／西ドイツ／フランス／イタリア／パチカン／スペイン／ポルトガル／イギリス／ウ

ガンダ／カナダ／アメリカ／キューバ／アルゼンチン
／南米 ほか

〈あこら読書室〉『人生を二倍に楽しむ女の日常生活学』

深尾凱子著 三笠書房／『女縁』が世の中を変える

——脱専業主婦のネットワーキング——上野千鶴子編

日本経済新聞社／『母性を問う 歴史の変遷(上)(下)』

脇田晴子編 人文書院／『青鞥時代——平塚らいて

うと新しい女たち』堀場清子著 岩波書店／『アウト・

オン・ア・リム(OUT ON A LIMB)』シャー

リー・マクレーン著 山川紘矢・亜希子訳 地湧社／

『女たちが変えるアメリカ』ホーン川鳴瑠子著 岩

波書店／『HELPから見た日本』大島静子・キャ

ロリン・フランシス著 朝日新聞社

〈めじゃーなりすとのめ〉

予感(ジャーナリストと天皇)

増田れい子

〈あこらのあこら〉新入会／34号を読んで ほか



137号(新宿)

1989年1月

天皇報道に驚く I

¥400

〈巻頭詩〉願い

〈緊急AGORAZZEEIN〉天皇報道に驚く

井田恵子／芦澤礼子／岡田佳子／駒野陽子／池田千

鶴子／大島ふさ子／桑原ちゑ子／斎藤千代／菅 景

／高宮弘子／堂本暁子／竹内全子／中村宏子／布施

優子／増田れい子

ジャーナリズムは「待つて」いた／どうして統制ができ

たの／マイケル・ジャクソン聞きに行くように／ジャー

ナリズムの「二つの顔」／「隣が怖い」がコワイ／テレ

ビ報道の内幕は／消された戦争責任／恐ろしい自制・自

粛／自分の中の「天皇制」を見つめよう

〈女から女たちへのメッセージ〉

奥村和子／小林カツ代／井田恵子／近藤悠子／川井長

中野 寿子

子／丸山 尚／三好久美子／緑川あつ子／磯谷佳世子
 子／片岡陽子／森崎民子／福田光子／森紀美子／安東純
 子／横野洋子／奥川 睦／羽向貴久子／下村満子／く
 さかべ信雄／田井亮子／土井たか子／藤田一枝／飯田
 しづえ／小川美沙子／鈴木みどり／天野正子／鳴原幸
 恵／高橋ますみ／大槻壽子／藤谷不三枝／山本慎一／
 浅野美和子／金谷千恵子／澤田和子／大脇雅子／鳥越
 ゆり子／菅野真治／北沢洋子／札幌フェミニズムの会
 婦人民主クラブ／女性なんでも相談室／福岡市女性
 センターアミカス／女と政治をつなぐ会／社会主義婦
 人会議／松香堂書店／宇宙はてない社／あかねグルー
 プ／むさしの通信／全国婦人新聞社／日本婦人会議／
 大阪戦災傷害者／一宮の教育を考える会／ウイ書房／
 反差別国際運動／少年ケニア友の会／あごら札幌／あ
 ごら柏／あごら九州／東海BOC ほか

〈女の講座・女のつどい〉 一月一〇日～二月二七日

〈緊急AGORAZINE〉

I 続 天皇報道に驚く

井田恵子／芦澤礼子／岡田佳子／駒野陽子／池田千
 鶴子／大島ふさ子／堂本暁子／桑原ち多子／斎藤千
 代／布施優子／菅 景／高宮弘子／増田れい子／竹
 内全子／中村宏子

II 私にとつての天皇

映像が見せた「天皇制」／すでに始まった「元首化」
 の動き／労組にさへある「天皇制」／この機会にこそ
 「天皇」を問おう／憲法改正運動は慎重に／今も残る
 強固な「お上意識」／天皇の名の下に私たちも侵して
 いる／「水に流す」日本人／天皇の秘儀を公式に行な
 えば憲法違反／象徴天皇に残る家父長制は女性差別の
 原点／「天皇の人権」も尊重しよう／即位が義務づけ



138号〈新宿〉

1989年2月

天皇報道に驚く II

¥400

Ⅲ 女
られてゐる天皇／女のエネルギーで、はね返そう
なぜ女は選挙に燃えないの／社共のような背中合わせ
はやめたいネ／立法院だから法律に強い勉強家を／市
川房枝の志を継ぐで大キャンペーンを出したらブ
レーンで支えていこう／「天皇は大切」という庶民感
覚も考えないと／新天皇になったら変わるかしら／天
皇という宗教を自らの心にどう問うのか／象徴だっ
たからこそ利用され続けた／国民も無意識に天皇を利
用したのでは／国民に人権意識が確立した時、王も無
害になる／大赦・恩赦は必ず阻止しよう

「これが消費税だ！」

「増税なき財政再建」は、オオウソだった！

夫の年収が900万の夫婦の場合／脱サラ 自給自足
生活夫婦の場合／バーゲン大好き嬢の場合／某社経理
担当 花子さんの場合／あるカッパルの場合／ミンク
とキツネの場合／作者の場合

「あごらのあごら」年賀状から

〈女の講座・女のつどい〉二月一日～三月三〇日



139号(九州)
1989年3月
女にこだわる女たち
¥400

〈巻頭言〉ひとつの検証

〈九州から〉女にこだわる女たち

正しい生き方ってなんだろう

母と私

「ビッター」いいジャン

専業主婦も発言する

〈意見〉

長尾小問題が問いかけたもの

——133号「小学校のゲルニカ」その後

〈あごら読書室〉「私」探しゲーム——欲望私民社会論

上野千鶴子著 筑摩書房／「平塚らいてうと日本の近代」

大岡昇平、丸岡秀子ほか 岩波ブックレット刊／「別冊

宝島85「フェミニズム入門」JICC出版局発行

〈CINEMA〉「ワールド・アパート」

福田 光子
あごら九州
山之口昭子
池田 保子
田村 魁子
西頭由紀子

古賀由美子

—少女の捉えたアパルトヘイト

山下智恵子

《あごら書房》ブックリスト I

《集会から》

福岡市に女性センターオープン

小島サカエ

「ねえ、きいて！天皇制のこと」

—1989年 女たちから語り始めよう

松崎百合子

日本女性会議88 北九州

阪本千恵子

やりすぎじゃない上野さん

三好久美子

《あごらのあごら》丹羽雅代さんから ほか

《女の講座・女のつどい》三月一七日〜四月二三日



140号〈新宿〉

1989年4月

運営会議と
拠点間会議報告
¥300

《報告》運営会議と拠点交流会議

—第一回企画会議の報告

細谷 洋子

運営会議がひきずってきた矛盾／何なら、できるだ

ろうか／運営会議は発展的に解消／活発だった拠点
交流会議と第一回企画会議

《意見》

拠点間会議に参加して

《あごら旭川》那須 友子

あ・ご・ら・す・る

《東海BOC》池戸 清子

《インタビュー》生活からのフェミニズムを

《あごら書房》と《89夏合宿》を呼びかけた

大島ふさ子さん ききて 池田千鶴子

フェミニズムとの出会いは？／リブ活動を通して変

わったことは？／地方公務員という安定した身分を

捨てたとのこと。その転機は？／脱サラならぬ超サ

ラしてからのお仕事は？ ほか

《めじゃなりすとのめ》

「主権在妻」は平和のシンボル？

(NHKディレクター) 樋口 礼子

《わたしの仕事》 14

拒否は力

喫茶店経営 青柳 亨

《あごら読書室》『フランス女性の24時間』ドミニク・ドア

ン／ルース・ペノー／ドミニク・ブジュベ／レイラ・セ

バー著 萩原葉詠 草思社

《あきらめないで！》消費税はストップできる!!

地域マップをつくらう！／ほんとうに申告するかしら？
 ／ホントに国庫にはいるのかしら……／新聞値上げ分
 不払い運動を／諸外国ではみんな……というけど／ア
 タシ大声で叫んでマス……／思い込まずにやめら
 れるのに……／大好きだから抵抗するの

《事務局から》企画会議に参加して！／5・12にはヤマハ
 ホールに行こう！／いま天皇の問題を考えるIV／夏は信
 州で語り明かそう!! 7月22日・23日（あごろ）夏合宿
 へどうぞ ほか

《女の講座・女のつどい》四月二十八日～五月二十八日



141号(新宿)
 1989年5月
 アジアの女と日本の女
 ¥400

《巻頭言》マーガラビー——戦争責任雑感 桑原ちる子

《アジアの女と日本の女》

ベトナムへミシンを贈って

高橋ますみ

「ベトナム」との出逢い／旅行団のメンバーたち／
 ベトナムの要人たち／「女たちに恥じない行動」を
 した／リエン副市長／ミシンを送る活動開始／舞い
 込んだミシン提供の情報／アドバイスくれた人た
 ち／ブラザーからの救いの手／ミシン職人さんたち
 ベトナム旅行記 高橋 佐紀

五・四 天安門前広場——中国の学生パワーを見た！

芦澤 礼子

《集会から》

「恨（ハン）」がきこえた／女性内閣誕生

——5・12集会に参加して

石黒真貴子

《TOPICS》

日本初の「フェミニスト党」が誕生！

《事務局から》あなたの声をポスターに！／参院選の投票
 日が7月23日に決定したため、夏合宿は8月19、20日に
 変更 ほか

《女のつどい》五月二十八日～六月二十五日



142号〈新宿〉
1989年6月
女が動くとき
日本が変わる I
¥400

〈巻頭言〉心あるミニ政党は大同団結してほしい

斎藤 千代

〈AGORAZEIN〉身近になった参院選

池田千鶴子／石黒真貴子／大島ふさ子／桑原ちゑ子

斎藤千代／竹内全子／寺沢恵美子

スワ！フエミニスト党誕生／みんなにはかる必要があったの？／極限状況の中で見えたもの／直接的な国政参加だけでいいのか／政治がこれだけ身近になったのに

〈アンケート〉〈あごろ〉各拠点からの回答

賛成・反対・その他

〈立候補して流れを変えます〉

〈女の心 女の知恵で新しい風を〉

——参院選比例区に六人の〈あごろ〉会員が立候補します

新しい民主主義の風を

(弁護士) 金住 典子

「生きてきて良かった」と感じられる社会を……

(福祉問題研究家) 日下部禰代子

国民連合政権を作りたい

(日本社会党女性局長 参議院議員) 久保田真苗

われながらどうなってるの？こうなってるんデス

(法政大学教授) 駒尺 喜美

女性の感性と知恵を政治に！

(日本婦人会議長) 清水 澄子

三〇年間の取材活動の結論として立ちます

(テレビリポーター) 堂本 暁子

〈手づくり選挙で女たちを国会へ〉

参院選・比例区に挑戦！

——草の根ミニ政党の運動スロット

山口みつ子さんが語る(秘)大作戦

選挙運動とは／選挙運動するための「準備行為」とは

／資金集めは収支をガラスばりに／今度は百二十五万

票で一議席／届け出書類等の事前準備は念入りに／ミ

ニ政党はアイディアで勝負しよう／お金集めには領収

書を／選挙事務所は異動できる／〈知り合い〉から〈知

り合い〉へが大事／選挙中にできること／誇り高い

選挙を貫いてほしい
《詩》 いま、ここに

田井 亮子



143号〈新宿〉
1989年7・8月
女が動くとき
日本が変わるⅡ
¥400

《AGORAZEIN》

女が動くとき日本が変わる
女たちの熱い闘い

——参院選を終わって……

金住典子／木村 結／日下部禧代子／堂本暁子／矢
作滋子／井田恵子／江口裕子／桐本幸子／駒野陽子
／佐藤洋子／増田れい子／松本侑壬子／大島ふさ子
／斎藤千代／佐藤斉一

I 私たちは、こうたたかった

エベレストから飛び降りた／女が女の運命を変えた／

百万人署名への冷たい反応に発憤／政治の原理原則が
明確になった喜び／交流し、合流しなかった

Ⅱ 参院選を私はこう受け止めた

友達が出た！／「婦選は鍵なり」を痛感／男が初めて
女を怖れた／「革命」を最後まで信じきれなかったが
／女性同士が呼応し合った勝利／素人らしさを武器に
してほしい／社会党さん、スカウトしすぎないで！
／選挙で女は美しくなった／女たちのマグマが歴史を変
えた／男社会をまず破壊せよ／これからのたたかいが
大問題

《あいら読書室》『INVITATION TO A NEW YARN 招

待・新しい流れへ』しまよう／Barbara Summerhawk
土曜美術社

《集会から》北沢杏子さんをむかえて 《あいら札幌》

性を語る会 価値のない存在が価値のある生き方？
をするための方法

《あいらのあいら》特集について／あいらに望むこと／1

38号／139号／140号／141号／新入会
ほか

《女の講座・女のつどい》九月九日～一〇月一二日

〈AGORAZEIN〉

女が動くとき日本が変わる

私たちの熱い闘い——参院選を終わって……

Ⅲこれから私たちは

金住典子／木村 結／日下部禧代子／堂本暁子／矢
作滋子／井田恵子／江口裕子／大島ふさ子／桐本幸
子／駒野陽子／佐藤洋子／増田れい子／松本佑壬子
／斎藤千代／佐藤斉一

私たちの法案が出せる、通る！／新聞の記事になる企
画をたてよう／国会の「ふしぎ」に驚く／ほんとうの
弱者の立場に立つてほしい／社会党は毅然たる態度を
貫いてほしい／社会党の中にも「個」はある／「変革
する社会党」に期待する／「選挙民主主義」が今はじ
まった／自分の本当に言いたいことを原点に全体状況



144号〈新宿〉

1989年9月

女が動くとき
日本が変わるⅢ

¥400

〈報告〉

を見ていきたい／男が女にオビえる時代に？／男も説
得できる論理を構築しよう／女性自身が女性差別をし
ているのでは／土井さんを見習って「闘い上手」にな
ろう／「専業主婦優遇」も見直してほしい／一人が風
穴をあけよう／女の視点で「風景」を変えよう／「屋
島決戦」の勝利を目指して／知らないうちに「新法律」
で環境破壊が進んでいる／「国会情報」の公開を／「先
生」と呼ぶのはやめようよ／三十五すぎればオバタリ
アンに育つ／三派で協力して「脱原発法案」を／地殻
をゆるがすネットワーキングを

「私」が見えてきました——信州・夏合宿

風がおいしい！／歴史をひらくはじめの家」
「あごら夏合宿」に参加して

自分を変える契機ができた

一步をふみ出すために

勇気づけられたつと

〈集会に参加して〉

アジア女性フォーラム

夫婦別姓

反戦マラソン演説会

渋川 涼

吉田 悠子

岡本千香子

永高 純子

畔柳みち子

田村美智子

小高 節世

〈あごらのあごら〉日本の主婦代表で、高橋ますみさん

ベルギーでスピーチ ほか

〈女の講座・女のつどい〉一〇月八日〜十一月一九日



145号〈札幌〉

1989年10月

男たちよ

女たちは怒っている！

¥400

〈意見〉

性別役割分業 ひとりこけたらみなこける 高橋 芳恵
レイプを空想する女の「非レイプ願望」 柏原満由美
ある「表現の自由」について 柏原満由美

男社会を斬る

石のつぶてを —— 下半身事情を弾劾する

女たちは もう黙ってない

脱原発選挙を闘って見えてきたもの

原発いらない人びと／一度は熱い期待をもって／脱原発は地球を救う

〈インタビュー〉

NLP空港建設と三宅島 I

桑原秀雄さんに聞く

ききて ナフィサ・ミナイ

〈抗議〉

沖縄に都市型ゲリラ施設ができる!?

うない たちの反戦「ゆい」を

斎藤 千代

沖縄で安保の正体を知る／女が結束すれば強い

〈あごら読書室〉『一九八〇年代パートタイム白書 パー

ト・未組織労働者連絡会 10年の活動記録』パート・未

組織労働者連絡会／『一葉の日記』和田芳恵著 野口碩

補注 福武文庫／『個人化する家族』目黒依子著 頸草

書房

〈集会から〉真宗大谷派の僧と在性差別を語る／女と政

治——堂本暁子さんを囲んで

〈あごらのあごら〉新入会／ベトナムへミシンを 第三

次始まる

〈女の講座・女のつどい〉一〇月二日〜十一月一九日

（二四六号以降、月刊（通称「ミニ」）を、随時増ページすることに變更。以来、厚い『あごら』と薄い『あごら』を混在させながら、現在の月刊に近いかたちになっていった。）



146号〈新宿+沖縄〉

1989年11月

沖縄を犠牲にした
安保の上に眠れますか

¥680

新里 律子

〈巻頭言〉 沖縄からの手紙
〈AGORAZEIN〉

恩納村・沖縄・女・安保

——〈あごら新宿〉の話し合いから

池田千鶴子／桑原ちゑ子／前田信子／石黒真貴子／
斎藤千代／与儀睦美／岸野美奈子／高宮弘子／江口
裕子

〈うないフェスティバル〉に招かれて／〈うないサミット〉で呼びかける／平和のリボンを胸に座る／特殊施設は六百メートルの近さに／心やさしい村人たち／あふれる村人の思いに包まれて／広がったうないハンストの輪／沖縄を犠牲にして私たちは眠れるか／マスメディアはなぜ報道しないの？／思いやり予算の正体／米兵を「買う」女子大生／金権列島ニッポ

ンの潮流の中で／「安保は要らない」と叫ぼう／ほん
とうの沖縄を知ってほしい

娘が救急車で運ばれた日

浦崎 澄

女性たちのネットワークで平和な未来を

高里 鈴代

恩納なべの末裔たち

もろさわようこ

〈資料〉

都市型戦闘訓練施設闘争経過報告 恩納村闘争委員会／
参議院予算委員会会議録（一九八九年十月二十七日）／地
元紙に見るゲリラ訓練施設報道

〈紹介〉

沖縄発・女と戦争、そして平和

——〈日本女性会議89なは〉平和分科会から

沖縄も女性も「マイノリティー」／常に「不安」の中
にある沖縄／沖縄の平和思想を広めればマイノリテー
ー問題も解決する／「小さなこと」を熟視しなければ
南北問題は解決しない／沖縄戦の遠因は、軍隊を常駐
させた明治政府／軍備あれば亡ぶ——沖縄戦の事実
は語る／本土の捨て石に利用された沖縄／戦後も厳しい
現実を追い続けた沖縄の女たち／広島では七十一自治
体が非核都市宣言／沖縄の情報がなぜ本土に伝わらな
いのか／女の力で平和をつくろう／今こそ話そう沖縄

戦の実体／今も遺骨がゴロゴロ／戦争は常にマイノリティを犠牲にする／「構造的暴力」こそ戦争を準備する／沖縄全市町村に非核宣言を／女性文化を平和運動に生かそう／北中城村では村予算に「平和賞」を計上／生協活動で平和学習／村によっては面積の八割以上が基地／一フイート運動で訴え続ける／我が子を太らせて殺すな／基地への経済的依存も「構造的暴力」／構造的変革に参加することこそ文化交流

〈インタビュー〉

NLP空港建設と三宅島 Ⅱ

桑原秀雄さんに聞く ききて ナフィサ・ミナイ

〈報告〉 オリンピックは、いりません

——長野市長選に女性が初挑戦！

〈あごら長野〉 大島ふさ子

〈抗議〉 中絶できる期間が突然短縮される！

堂本暁子さんが緊急質問

参議院予算委員会会議録（八九年十月二十六日）

〈私たちの提言〉〈女の人権と性〉 実行委員会

〈意見〉 鳥肌立った国会中継 藤原真佐子

〈あごら読書室〉「聴く、観る、語る、私たちの沖縄 葛飾

区教育委員会亀有社会教育会館 青年講座記録集」

〈あごらのあごら〉〈あごら大阪〉に灯をともしたい／〈飯田橋の「東京都婦人情報センター」を存続させる会〉が集会を開催 ほか



147号〈九州〉

1989年12月

セクシュアル・ハラスメント＝福岡からの報告

¥400

〈巻頭言〉 サイレントでは済まされない

〈報告〉 セクシュアル・ハラスメント 福岡からの報告

Aさんと〈あごら九州〉と〈支援する会〉 池田 保子

Aさんの受けた「性的いやがらせ」／Aさん、裁判を決心／〈あごら九州〉からも〈支援する会〉へ／

提訴から第一回口頭弁論まで ほか

〈支援する会〉で自分と出会えたのかもしれない

サイバンウォッチングイン フクオカ

十一月十六日集会報告

池田 保子
田村 勉子
北村 光

原告の意見陳述の要旨

要約・鳥谷 敦子

〈インタビュ〉第一回口頭弁論を終えて 原告Aさんに
聞く ききて 池田・三好

〈あこら九州〉ティーチ・イン

性的いやがらせについて考える 一九八九年十一月三日

Aさんの事件と裁判をめぐる「性的いやがらせ」

は、わかりにくくない／「性って、そんなものじゃ

ない」と女から言おう

セクシユアル・ハラスメント 線引きはナンセンス

牟田 和恵

自分の内外に問題提起を

支援する会に参加して

セクシユアル・ハラスメントはセクシユアリテイの問題

井手尾玲子

女性のための女性による女性協同法律事務所

リサと話したこと

アジアの女の問題は、日本の女の問題／問題の根は、

ひとつ、家父長制つまり天皇制／必要なのは、かけ

込み寺か？／アジアセンタールのこと

〈意見〉犯罪報道に見るセクシユアル・ハラスメント(SH)

市川 雅彦

〈あこら読書室〉『セクシユアル・ハラスメント 女たちの

告発』宮淑子著 教育資料出版／『女性史を拓く』

母と女——平塚らいてうと市川房枝を軸に 鈴木裕子著

未来社／『女性雑誌を解説する』Compareopolitan——日・

米・メキシコ 比較研究／『女のせりふ』伊藤雅子著

未来社／『サンタクロースはおばあさん』佐野洋子著

フレーベル館

〈集会から〉12・8女たちのつどいに参加して 菅澤 礼子

〈あこらのあこら〉〈働くことと性差別を考える三多摩の会〉

が、セクシユアル・ハラスメントについての一万人アン

ケート／『熱い特集』に誌上参加者の元氣と意欲が伝わ

ってきます／141号／146号／新入会 ほか

〈女の講座・女のつどい〉十二月二日～一月二〇日



148号(新宿)
1990年1月
90年代わたしは
¥400

〈特集 九〇年代わたしは……〉

フェミニズムの、みぞ落ちを突つく
すべての生きものを大切にす政治を
初笑い

東京・しまようこ
東京・井田 恵子

不当解雇無効を勝ち取って

鎌倉・金森トシエ

女と地方にこだわって

旭川・大西 淑子

大谷派教団内の女性差別の廃止をした

新潟・倉元 正子

〈みどり〉の思想を自ら実践したい

守口・藤谷不三枝

女性が政治の場に30%

東京・矢作 滋子

暮らしをたたみながら

東京・清水 澄子

多者沢多の社会を

東京・小林カツ代

女性学のさらなる発展をめざして

東京・布施 優子

わたしもまぜて！

川崎・井上 輝子

もつと自由に

東京・片岡 悦子

〈女から女たちへ〉年賀状交換

土井たか子／紀平悌子／日下部禰代子／河野信子／高宮

弘子／安東純子／浅野美和子／梶谷典子／田井亮子／山

下智恵子／大橋倫子／飯田しづえ／森弘子／澤田和子／

真田ふさえ／かわさきまさこ／小野紀美子／田代信子／

富山妙子／円より子／山本和子／木村 結／しまようこ

／五島昌子／加納実紀代／須藤昌子／北沢洋子／砂田登

〈論争〉女どうしケンカさせて

うしろで笑っているのは誰だ？！

仕掛けられた上野千鶴子vs曾野綾子を読む 谷 百合子

お道楽で学生運動はできない！／女は黙っておしん

する！／エリート女のエリート主義は強者の論理／

マスコミ（男・体制）はフェミニズムがお嫌い！／

右寄りマスメディアと体制の団結式だ！／そしてり

ブたたき／「ずるい女」になりますか？

〈海外通信 クアラルンプール

藤井 里子

志子／駒野陽子／小林カツ代／東浦めい／中村澄子／松

井やより／田辺幸子／相沢ヨシ／渡辺晴子／鈴木みどり

／大久保さわ子／倉元正子／青木やよひ／柴崎和恵／杉

山次子／田中喜美子／伊東すみ子／金谷千恵子／鳥越ゆ

り子／米津知子／船橋邦子／高増泰子／鈴木幸平／牧尾

一彦／白井博子／石川房子／寺岡 東／山本ふき子／婦

人協同法律事務所／婦人民主クラブ／東京運命学研究会

／大阪戦災被害者・遺族の会／ミス・データ・バンク／

名古屋働く女性たちのネットワーク／横浜市女性協会／

在日朝鮮民主女性同盟／日本女子社会教育会／国立婦人

教育会館／福岡市立婦人会館／国際婦人教育振興会／日

本婦人会議中央本部／新日本婦人の会／東海BOC ほか

《あこら文庫》 ネットワークに参加しませんか。 大島ふさ子

《掲載》 千人が語り合う「広場」

一九九〇年一月八日 日本経済新聞に《あこら》が紹介されました

《あこらのあこら》「女と戦争」を読んで入会／146号／147号／あこら拠点交流会議 ほか



149号〈新宿〉

1990年2月

いま天皇問題を考えるI
天皇の法的地位

¥680

《特集》 弁護士・井田恵子さんを囲んでの学習会の記録

一、立憲君主と絶対君主

二、政教分離の問題

三、大喪の礼の問題点

四、恩赦の問題

五、元号の問題

六、皇室財産

七、天皇の人権

《質疑応答》 大喪の礼の葬式代が九三億円？／恩赦について／皇族の範囲は？／皇位継承権は辞退できないの？／皇太子の結婚式が違法なの？／どうやって天皇制を廃止したいの？ ほか

《資料》 日本国憲法・大日本帝国憲法・皇室典範・皇統譜令・国事行為の臨時代りに関する法律・皇室経済法・国民の祝日に関する法律・元号法・恩赦法 ほか

《紹介》 あこら新人生の、この一年

《あこら松山》 奥川 睦さん

《ネットワーキング》

〇さん支援のお願い 「〇さんを支える会」村田 恵子
テブ起こしセミナー開かれる
ばななから「スカートの下」まで
《東海BOC》
芦谷 美鈴

《新聞記事から》

日弁連に初の女性事務総長 井田恵子さん
シリーズ《わたしの仕事》

「契約社員」として働くインテリアコーディネーター

福田 道子

《集会から》

「東欧の民主化と女たち」に参加して

芦澤 礼子

「東欧の女たちの集会」に参加して

一性支配を解体して世直しを

中谷みゆき

——1・12 女が政治の主役になる日

(K)

「あこらのあこら」新入会／伝言板／146号

ほか

「女の講座・女のつどい」二月二四日～四月七日



150号〈新宿〉

1990年3月

もうひとつの山が動いた

¥300

〈報告〉「日弁連に女性事務総長」

——井田さん「女性」「市民」の立場で

佐藤 斉一

〈くらしのなかから〉

「女らしい」というコトバ

離婚

不思議な女になりたい

〈集会から〉

土井さんが歌ってしまった

黒岩佐和子
元葉 三津
伊藤登美子

——「国際女性デー・女のコンサート」

高原あんず

全力疾走の快感「サラフィナ！」

荻澤 礼子

「あこら読書室」『リゾート開発への警鐘』ゴルフ場問題全

国連絡会編

「あそぼおぜ女たち」中野公会堂一九九〇年五月二七日

女らしさから自分らしさへ

ほか

「あこらのあこら」148号

ほか

「女の講座・女のつどい」三月八日～四月二八日



151号〈新宿〉

1990年4月

女の視点で
衆院選を考える

¥795

〈AGORAZEEIN〉女の視点で衆院選を考える

——動いた山・動かなかった山

宇都宮真由美／川崎昌子／木村 結／駒野陽子／斎
藤千代／佐藤洋子／堂本暁子／外口玉子／船橋邦子
／松本侑壬子／横山純子／西山美代子／荒木のり

本保晶子 ほか

1、山は動いたか……

明暗を分けた土井人気／風景が変われば中身が変わる
／政治も男女共存社会を／企業の危機感がすさまじかつた／参院選のエネルギーを持続できなかった

2、参院選を肌感じて

市民組織から出た厳しさを実感／女が支えた選挙事務所と男が支えた選挙事務所／市民運動の中の調整も慎重に／三千票届かなかったくやしき／一度は決心しながら降りる結果に／市民パワーでとにかく盛り上げた外口選挙／子育ての時間は確保して選挙運動／全国各地に「土井たか子」が生まれた

3、私たちは、いま何を……

立つ側も推す側も意識変革をしなくては／草の根ネットワークを根づかせよう／グローバルな理念も構築しよう／私たち自身の政治理念を打ち出したい

〈インタビュ〉佐藤敬子さん（同時通訳の第一人者）

「国際化」は「人間化」ということ

——世界に通じるビジョンを打ちたててほしい

〈報告〉わたしの選挙戦 —— 仙台から・札幌から

胸湧きおどり、血が騒いだ

葛谷 晃子

「確かさのある人」を

牧下 徳子

〈資料〉衆参両院女性議員数の推移／世界一三〇か国女性
国会議員比率ランキング

〈国会ふしぎ不思議〉新女性議員は見た

宇都宮真由子

議事堂内は息苦しいー？

大野由利子

国会世界の不思議な伝統
まるでセレモニ

岡崎トミ子

敬礼・バッジ・居眠り

岡崎 宏美

心苦しいことだらけ

菅野 悦子

変えたい、この男社会

鈴木喜久子

言論の府はどこへ？

外口 玉子

労働オーバーお金なし

長谷百合子

アドリブ質問はできない仕組み

吉田 和子

〈選挙資金作り〉あの手この手

政治の汚れを洗い流す「トミ子せっけん」・岡崎トミ子

百合の花の「ゆりこバッチ」・大野由利子

すべてカンパ・岡崎宏美

党の援助・菅野悦子

テレホン・カード・宇都宮真由美

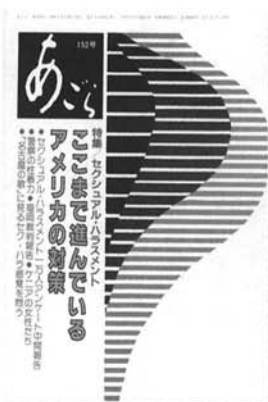
市民株券や靴下を売ってのカンパ・吉田和子

新宿歩行者天国でのチョコレート売り・鈴木喜久子

〈あこら読書室〉『あたたかい人間のことで伝えたい』保

坂展人著 リヨン社／『十六年の春秋』児玉勝子著
メス出版／『見たせばあらッ 男ばかり』三井マリ子
著 フォーユー

〈あこらのあこら〉あこら編集部の皆さま／150号



152号〈九州〉

1990年5月

セクシュアル・ハラスメント
ここまで進んでいる
アメリカの対策
¥680

〈巻頭言〉裁判の行方

甲木 京子

〈講演〉JPRNスタッフ訪日記念講演

セクシュアル・ハラスメント

米国での現状報告をうけて日本を考える

柏木 宏／パトリシア・キナガ／吉浜美恵子／三好
／石田／安部／牟田／林／岩下／畑江／福田／

第一部 アメリカの現状報告

はじめに／米国では連邦法で性差別を規制／行政を通

じて裁判所を通じて訴えることができる／心理的・肉体的救済はソーシャルワーカーの仕事／セクシュアル・ハラスメントは幼児・老人虐待に通じる／いわれなき罪の意識さえ抱く被害者も／被害で体調を崩す人もいる／否定も肯定もしないで静かに聞いてあげること／職場ベレストロイカのすすめ／職場にも悪影響を与えるセクシュアル・ハラスメント／十億円以上弁償を払われた企業もある／企業も自治体も結果的に大きな経済的負担を負う／セクシュアル・ハラスメント研修も義務づけられているアメリカ

第二部 日米・トークセッション

裁判官の認識を変えさせたものは／密室の中の立証をどうするか／「証人保険」もあるアメリカ／行政ルートと裁判ルートの違いは／労働組合の取り組みは、まだそれほどでは／差別全体の中に位置づけて考える姿勢が重要／アジア系女性性は自己主張の訓練が必要／男性や同性へのハラスメントも違法になる／疑わしい場合は被害者が有利に／好きな人なら嬉しいけれど……／男女の対話をもっと深めよう／基本的には日米の差はない／繰り返し話し合って理解を深めよう

〈報告〉福岡裁判報告

三好久美子

《集い》許したくない！警察の性暴力

留置場にもつと光を！

松崎百合子

刑務所よりもひどい代用監獄／署内で裸にされた／男性看守による監視／取調べのセク・ハラ／留置場でレイプ／街にあふれる「無法」／怖がるとはびこる右翼、暴力団、警察

《訪問》男も悲しければ泣けばいい

スレ違う女性感覚と市政感覚

「名古屋の歌」のおかしさを追及する奥村和子さん

ききて・斎藤千代

《アンケート》セクシユアル・ハラスメント一万人アンケート

中間報告（働くことと性差別を考える三多摩の会）

《インタビュー》ケニアの女性たち

松瀬 徹香

大学は卒業したけれど／仕事への意識について／結婚について／YMCAの住人たち／おしゃれについて

《観る》百年前の無国境・無権力思想

『エマー——自由よ、アメリカに咲いた赤い花』

斎藤 千代

《集会から》あ・そ・ぼ・お・ぜ 女たち

「女らしさから自分らしさへ」

河元 千尋

《あごら読書室》

『わたしたちの アリス・ウォーカー』河地和子編著

お茶の水書房／『花嫁学校 いい男になるための10章』

樋口恵子ほか編 三省堂

《あごらのあごら》「沖縄・安保」集会で146号購入／1

51号／《あごら》例会に参加したい ほか



153号〈東海〉

1990年6月

特集・あなたも
ライターになれる！

¥780

《特集》あなたもライターになれる！

わたしと書くこと

山下智恵子

作り話が上手だった子ども頃の頃／仕事と子育てのはざま／書くことを一生の仕事に／同人誌『作家』に加わりながら／婦人公論の「新人賞」受賞／仕事の質と報酬の不一致／転機となった「佐世保文学伝習所」／「書くこと」が一番私らしい私

ライター実験工房って、なに？

奥村 和子

「何か始めよう」から／「やってみたいな書く仕事」は、多い

「だれでも書ける文章」は書くまい

高橋ますみ

ネットワークは書き手の宝／マスメディアの虚実／書き手の立場にこだわろう

●ライター実験工房に参加して

生まれて初めてのインタビュ

稲垣 菊子

「聞く」ことは「試される」こと

坂本奈美枝

「実験工房」で視点が変わった

尾崎より子

一人ではできなかった

荒川みえ子

「難しさ」を学ぶ

安藤 静子

自分を掘り下げるきっかけに

柴本由規子

静かな自立の第一歩

杉野多美子

「表現できる人」の輝きにひかれる

石野三紀子

励ましてくれた子どもたち

西村 昌子

「実験工房」のお陰で新聞社に就職

稲垣 菊子

●実験工房・番外編——書くということ

斎藤 千代

本体をひっ搔いてみよう／事実と真実／真実に近づく

道／「作家」と「ライター」／人の批判こそ天の声／

黄金の卵と普通の卵／女も発信者として時代を拓こう

〈インタビュ〉

「気合い」で異文化・異民族を結ぶ

同時通訳の第一人者 佐藤敬子さん

〈あごらのあごら〉新入会／伝言板／事務局から ほか



154号〈東京〉

1990年8月

いま「戦争」を問う

¥440

〈巻頭言〉庶民と巨悪

〈特集〉いま「戦争」を問う

——『十四歳の戦争』を刊行して——

五十九歳のめざめ

母のこと姉のこと

一通の手紙と一つの電話

兄の戦死は

リーさんの思い出

消えた慰霊碑

『十四歳の戦争』に寄す

斎藤 千代

水野 清香

根本 キミ

坂口 郁

栗原 陽子

堀内 政子

小川 幸子

林 きみ子

友と語る

わたしの『宝物』

『十四歳の戦争』を手にして

懸命に生きる構え

私たちの本ができた!!

思いつくままに

〈報告〉

反戦マラソン演説会に参加して

『第六回宇都宮空襲展』に参加して

地図を見る目

空白の時

『十四歳の戦争』にかかわって

〈あこら読書室〉

『十四歳の戦争』を読んで

〈あこらのあこら〉 私の戦争体験／『十四歳の戦争』を読んで

娘の学校に中国残留孤児を迎えて／東京女子大女

性学研究所オーブン ほか

富安 磯子

小笠 富美子

小林 照子

高橋 和子

茅野奈美江

小野寺和子

栗原 陽子

水野 清香

奥住 喜重

坂口 郁

斎藤 千代

中村 道子

〈巻頭言〉 中東貢献策ならぬ中東解決策を

〈座談会〉 自衛隊の派兵はゆるさない

——アメリカも撤退を——

女は戦争への道を許さない世田谷集会から

岩井朋子／味岡尚子／森美佐子／宝満正子／

近藤悦子／田代信子／李玉順／川守田美季

〈各団体アピール〉

『中東貢献策』に対し、女たちで行動しませんかあこら

「女は戦争への道をゆるさない世田谷集会」でのアピール

田代 信子

すべての婦人の力をあつめて「自衛隊の海外派兵」に反

対しましょう

日本民主婦人同盟東京都本部

・海部政府は再び戦争の道をあゆみはじめました

・私たちは二度と戦争を許しません



155号〈東京〉

1990年9月

中東への自衛隊派遣を
許さないために
あなたも行動を!!

¥400

・もう黙っているときではありません
憲法をふまえて、あくまで平和的対処を

——中東問題に関する要請

婦人民主クラブ

〈申し入れ書〉

戦争への道を許さない女たちの連絡会

〈要請書〉

草の実会

〈要請〉

日本婦人会議



156号〈東京+大阪〉

1990年10月

女性と天皇制／女の
視座から・戦争を描く

¥700

〈巻頭言〉

なぜ今、女性と天皇制を考えるのか 斎藤 千代

講演 女性と天皇制

話し合い 加納実紀代さんを囲んで

加納実紀代

天皇制と私／九十八億円という巨額なお金が／学校教育と天皇制／天皇制は女性差別の根源／戦前の皇室典範と戦後の皇室典範／天皇制と家制度／母性と天皇制

／象徴天皇制ならよいのか

女の視座から戦争を描く

画家 富山 妙子

スライドという表現／慰安婦・性と表現／巫女になつて／88・天皇の重体フィーバー／市民の自由／戦争責任・日本とドイツのちがい／フェミニスト・アートへスライドから

南太平洋の海底／慰安婦の語り／ガルンガンの祭りの夜／語れ、声をあげよ／巫女の声

ASIA FEMINIST ART FESTIVAL

日本・中国／日本・タイ／日本・朝鮮・韓国

私と「天皇制」

清水 文恵

「歴史をひらく結の家」建設に向けて

〈女性史研究家〉もろさわ ようこ

「歴史を拓くはじめの家八周年集会」に参加して

〈あごら大阪〉吉田 悠子

夏は「志縁」の旅

大島ふさ子

〈学習会に参加して〉

「女のからだから合宿90」参加記

柏原満由美

女のからだから合宿・1990 in 長野

高橋 芳恵

からだから合宿に参加して元気もった！

細田英理子

〈あごら読書室〉

『性差別する宗教』大越愛子・源淳子・山

下明子共著 法蔵館『女・天皇制・戦争』鈴木裕子・近藤和子編 オリジン出版センター

《あいら試写室》 未来への伝言（日・ソ合作映画）

1960年頃、世界中で猛威をふるったポリオ（小児マヒ）が日本を襲った。主人公の圭子は、夫を失っていた上に長男をポリオのために死なせてしまう。残った次男だけは守ろうと生ワクチンを求めてモスクワに行く。生ワクチンの研究の中心にいたグーセフ博士に会い、直接投与してもらう。

余分にもらった生ワクチンは税関に没収されてしまう。そこで圭子は大量の生ワクチンを輸入しようとマスコミの人びとの応援を得て、全国の母親たちと呼びかけて輸入実現への運動を進めていく。この運動が薬事法の壁を越えて、厚生大臣の決断を得る。こうして日本の子どもたちは、ポリオの惨禍から脱することができた。

《あいらのあいら》 新入会／伝言板 ほか



157号〈新宿〉
1990年11月
ボエダレス時代の
平和、
¥680

《巻頭言》 ボエダレス時代の平和。
《AGORAZEN》 中東—そして私たち

斎藤 千代

内海愛子／加瀬さつき／酒井啓子／島田信子／堂本
暁子／ナフィサ・ミナイ／萩原洋子／吉武輝子／大
島ふさ子／斎藤千代／佐藤齊一／前林則子／松本め
ぐみ ほか

I アラブ的秩序観も知ろう 酒井啓子さんのお話

不自然な国境設定が出発点／「意図的小国」が産
だ経済格差／アラブの秩序と欧米の秩序／中東のリ
ーディングパワーを目ざすアメリカ／イラン・イラ
ク戦争後の「欧米的新秩序」計画

II イラクの立場は——酒井さんのお話をめぐって

経済的に追いつめられていたイラク／サダムは日本
に期待していたが／現実的な要求が容れられれば、

撤兵する／たしかに独裁政権だが／イギリスさえも同情していた「不自然な線引き」／真実を知らされなかったイラク兵士たち／戦争に追い込まれていった事情もある

Ⅲ アラブ世界に入ってみて

難民には目もくれない日本／アラブを敵にまわしてしまった日本／日本の使命は調停役に徹することなの

Ⅳ 政府の狙いの実態を見つめて 有効な作戦を考えよう

中東問題は口実にすぎない／「中東」を利用した派兵の真の狙いを突こう／独裁・独走が可能な国会運営も問題／マスメディアを動かすには投書が一番／中東派兵はアラブの植民地化に手を貸すこと／選挙民として徹底的に抗議しよう／国際社会への、真の貢献とは何かを問おう

どの視点で考える、中東危機

アラブの現状／国連中心主義でよいのか／エルサレムの流血事件

〈各団体アピール〉

中東紛争解決のため日本の平和維持活動に対する要請

田中 好子

国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会
決議
国民へのアピール
集会決議
海外派兵に反対する市民の会
海外派兵を許さない！ 市民連帯集会
国家秘密法に反対する女性の会

女たちの訴訟経験をひろく活かす会 設立
アピール

湾岸戦争 即時停戦を！

〈あごら試写室〉「青い鳩」「ふたりの調べ」「最終列車」
「メキシコでは今——思春期のためのアニメと映画をみる会」に参加して
菅原 政子

〈あごらのあごら〉新人会／伝言板 ほか



158号(松山)

1990年12月

小倉千加子さんと

私たち

¥400

〈巻頭言〉〈あごら松山〉発信開始！

斎藤 千代

〈おんな講座〉パート1 おんなから現代を読む

〈あこら松山〉

小倉千加代さんと私たち

——フェミニスト心理学者 小倉千加代さんの講演を

聞いて

講演に寄せて

「罇」の字から

自分史に重ね、納得

同じ病を持った女

偉大な「こじつけの美学」に脱帽

小さな望み

男と女の生き方に差はない

チンダラリンコンプレックス

頭をガーンとなぐられ、それから……

「女」の過程に共感

女の「顔」

発想転換のチャンス

今、何をすればいいのか

講演を聞いてひとこと

村上洋子／土居節子／片山きみ子／堺井幸枝／浅木紀

美子 ほか

録音テープを聞いて

自らの性差別を思う

「差別とは」

今、自分で自分を生きている

〈報告〉

フィリピンの人たち

闘う連合組織〈ガブリエラ〉に驚嘆／現実的工夫と知

恵で運営／日本の援助は自己満足／この目の輝きを信

じる ほか

私のブラジル見聞記

〈国会ウオッチング〉

国会ウオッチングしました

「議席に近づいて」見えたもの

〈フェミニズム英語〉

〈あこら読書室〉『松田聖子論』小倉千加子著

〈あこらのあこら〉伝言板／157号／TOPICS／お

知らせ ほか

小倉 くめ

池田 典子

野本美智子

奥川 睦

桑原ちえ子

大島ふさ子

斎藤 千代

奥川 睦

飛鳥新社刊

TOPICS／お



159号〈新宿〉
1991年1月
私にとっての
平和協力
¥412

福田 光子

〈巻頭言〉読み初めに想う
私にとっての平和協力

できることは何でもする

アイ・セイ・ノー

戦中女学生の集いを

『第二の侵略』を問われて

羊の平和

「国際社会」海外実習

飢餓世代の平和観

「平和会議」を女性で

相手をよく知ることから

私にとっての平和協力

〈集会から〉

激動する世界と国連第四十五回国連総会報告を聞く

ポスト冷戦構造を如実に示した第四十五回国連総会

外務省国際連合局長 赤尾信敏氏

裏舞台も華やかだった今年の総会／冷戦で増大した

アメリカの独走に危惧の声／これからのメインテー

マは地球環境と人権／安保理にも女性メンバーを

人権と差別撤廃が世界のトレンド

日本政府代表代理

津田塾大学教授 日本キリスト教女子青年会会長

江尻美穂子

日本独自の提案はゼロ／九五年の世界女性会議にオ

ーストリーが立候補 ほか

〈めじゃーなりすとのめ〉

女の合従連衡

大原 悦子

〈会友・会員からの年賀状〉

土井たか子／下村満子／藤田たき／堂本暁子／島田信

子／井田恵子／味岡尚子／澤田和子／金谷千恵子／駒

尺喜美／石川由紀／高橋ますみ／小林カツヨ／市川雅

彦／円より子／東浦めい／家庭科の男女共修をすすめ

る会／中野区女性会館／劇団はぐるま座／大阪戦災傷

害者・遺族の会／日本婦人有権者同盟／東海BOC

ほか



160号〈新宿〉

1991年2月

即時停戦
私は行動する！

¥660

湾岸戦争、第三世界からの声

——日本は戦費を出すな！とアジアの女性たち

松井やより

〈AGORZEIN〉即時停戦！——私は行動する

桑原ち多子／斎藤千代／坂口郁／菅原政子

鈴木喜久子／増田れい子／松本佑王子

子どもの学校が平和教育に熱心なので／私は許せない
／情報過多時代の報道に危惧／焼身自殺したいほどの
ショック／イラクの言い分が知らされなかった／もし
もテレビ討論が実現していたら／リンケージは米英の
アキレス腱／なぜアメリカはイスラエルを……／次は
サウジが軍事大国に／国連の民主主義は死んだ／調停
役こそ日本の「平和貢献」／株の値上がりが示す戦争
の背景／思ったことを正直に口にしよう／湾岸は「新

兵器展示場」／金を出すのは戦争をすること／なりふ
りかまわず何でもしよう／「戦争メディア」に惑わさ
れまい／テレビ局もアイデアで勝負を／コケにされ
た国連／環境問題としても訴えよう／湾岸は兵器産業
の代理戦争／国連憲章（第一章第二条、第七章第四一
条・第四二条）

〈みんなといっしょに行動しよう！〉

「即時停戦の会」に参加する／買ひものの時に必ず一
声／外国の友人に手紙を出そう／大きなデモには参加
できないけれど……

〈呼びかけ〉

友から友へ呼びかけを

水野 清香

〈あごら〉からの抗議文

アジア横断新幹線の計画

湾岸侵攻に疑問を持つ、もしくは反対する日本の方々へ

雨宮和子・多田淑子

湾岸戦争！ 怒っているあなたへ

行動のアドレス・ノート

〈めじゃーなりすとのため〉

女のサバイバルゲーム

岩田すみ子

「ひらけボンキッキ」における男女差別

宮沢 恵子

まつりだ！ワッショイ

作詞・高田ひろお／作曲・佐瀬寿一／歌・山本譲二

〈あこら読書室〉『女子高中生コンクリート詰め殺人事件』

——彼女のくやしさがわかりますか？ おんな通信社編集
社会評論社刊

〈あこらのあこら〉年賀状から

大槻壽子・松井やより・山本和子・寿岳章子・近藤悠子・北沢洋子・大久保さわ子・久野綾子・駒野陽子・小野紀美子・孫田良平・林陽子・倉元正子・富山妙子・吉田悠子・三好久美子・松本八重子・伊藤雅子・串田文子・林郁・能瀬英子・柴田頼子・柴崎和恵・遠藤鈴江・下光軍二・斎藤鶴子・福島瑞穂・高増泰子・浦野文子・山下正子・岡田まき子・天野洋子・奥村和子・石川美智子・深田範子・布施優子・山里倫子・渡辺栄禧・米津知子・石川房子・加納実紀代・樋口礼子・西川潤・後藤晶子・鈴木みどり・磯谷佳代子・神馬由貴子・芦谷薫・林きみ子・久富木原睦美・横山れいこ・市川泰子・丸山尚・杉山次子・西海智恵子・北村三和子・森弘子・小堀蘭香・山口雅子・向後裕子・佐藤礼子・鈴木章子・林慶子・小島サカエ・福永隆子・古川文月・安東純子・藤谷不三枝・全国PTA問題研

究会・ロシナンテ社・日本婦人有権者同盟・国立婦人教育会館・横浜女性フォーラム・婦人国際平和自由連盟日本支部・日本YWCA・全国地域婦人団体連絡協議会・日本女子社会教育会・国際婦人教育振興会・新日本婦人の会 ほか



161号〈新宿〉

1991年3月

ポスト湾岸 女の力
で流れを変えよう!!

¥500

〈巻頭言〉地方選だから志高い女を

〈私は、たちます！〉あこら会員

フェミニズムの感性を地方政治に

——おくむら和子さん

市政・実感

大きな赤ちゃん ——小野きみ子さん

地球にやさしい新宿区を

高橋ますみ
奥村 和子
石黒真貴子
小野きみ子

ミニ集会でヒザを交えて

——のうとみ育代さん

「自然・子ども・福祉」をたいせつに！

男性と対等に発言していける人

——宮沢友子さん

来期に向けて私の課題

すばらしいアンテナの持ち主

——山本良子さん

政治を市民の手に

〈私たちは応援します！〉

くらしと生命を守る —— 梅津美恵子さん

女性の目から県政チェック

生活のエネルギーを政治に

——大貫よし子さん

主婦の自立と政治参加

市民運動の旗手 —— 木村京子さん

女が動く 男も動く

これからも頑張つて！ —— 酒井和子さん

人と地球にやさしい町を――

行動の人 —— 坂下康子さん

多くの人がこの思いを政治に

石原 豊子

のうとみ育代

桑原ちえ子

宮沢 友子

宮沢 友子

山本 良子

岡崎トミ子

梅津美恵子

前林 則子

大貫よし子

永田 潤

木村 京子

堂本 暁子

酒井 和子

岡崎トミ子

坂下 康子

たよりがいのある人 —— 佐竹久美子さん 岡崎トミ子

一人ひとりがたいせつにされる政治を 佐竹久美子

知性と勇気の人 —— 服部よう子さん 岡崎トミ子

くらしの中から決意しました 服部よう子

〈各地で〉名古屋から

「名古屋の歌」について市長と話合つて

「名古屋の歌」について市長と話合つて 参加グループ

福岡から

〈女の議員を増やす会〉と〈女性副知事を誕生させる

福岡の会〉を呼びかけて 石原 豊子

仙台から

「平和訴え寝ころんでいるだけではダメ……」

玉川敏雄東北電力会長の放言を許さない！

東京から 梅津みえ子と共に語る会

東京から

91年統一地方選 ネットワーク23 笹倉 尚子

参議院議員紀平悌子の収支報告

〈私たちは行動した！〉

六本木から国会へ 遠藤むら子

公明党に「申し入れ書」を 伊藤 礼子

即時停戦を！ 署名に添えられた声から……

矢作滋子・横山れい子・安東純子・林 雅子・上野
すみ子・寺田芳子・吉田悠子・岡 晶子・倉元正子・
志苦純子・豊田妙子・林きみ子・池田千鶴・福島
泉・田井亮子・下村澄江・太田武子・深沢 修・茅
野奈美江・佐々木春代・高橋芳恵・水野由美・松崎
早苗・田畑みどり・中谷みゆき・婦人共同法律事務
所・藤井明子・羽向貴久子

〈めじゃーなりすとのめ〉

男が気になる女たち

今村 洋子

〈あこら読書室〉『女が政治を変える』笹倉尚子・中嶋里美・

菅原和子共著 新泉社刊

〈あこらシアター〉

広島の上演委員会

朗読劇 あの日、あの雨

——チエルノブイリの子どもたちに、愛の心を

この原発事故は、地球の上に放射能の雨を降らせ、数
百万人もの人びとが、生命の危険にさらされた上、ミ
ンスクの子どもたちの、四人に一人は白血病に冒され、
二歳の子どもまで癌でなくなっています。それでも、
世界では、四百を超える原子炉が稼働し続けている現
実……。

「広島の子」シリーズを執筆、芸術祭賞を受賞し、イギ

リス、フランスなどでも高い評価を得た村井志摩子さん
は、「舞台から、放射能に冒されつつづけている子どもた
ちに、愛の心を贈りたい」と語る。

〈トビックス〉大阪にクレヨンハウス・オーブン／娘虐待
の母に避妊手術命令 執行猶予の条件・米裁判所が判決
「産む権利侵害」と論議／キャリア・ウーマンのための
銀行 ほか

〈あこらのあこら〉湾岸戦争即時停戦！ ほか

〈女の講座・女のつどい〉一九九一年三月／四月



162号(新宿)
1991年4月
国際平和を考える
¥412

〈詩〉首里

〈報告〉国際平和を考える

——南部アフリカの視点から 弁護士 林 陽子
はじめに／アパルトヘイトと「名誉白人」／ローデシ

堀場 清子

ア制裁と日本／ナミビア問題と日本／成立しなかった
南ア経済制裁／国連人権諸条約と日本、アメリカ／「資
源中心主義」を超えて／国連・南部アフリカ関係年表
〈めじゃーなりすとのめ〉

杖をついたり転んだり

キャリア転向を考えているあなたに

高増 泰子
ゴードン 美枝

〈女の講座・女のつどい〉一九九一年五月
〈あごらのあごら〉湾岸戦争について ほか



163号〈新宿〉

1991年5月

ピース・ビルグリム

¥412

〈報告〉イラク・ヨルダン・イスラエル

ピース・ビルグリム

——民間人が見た戦後の湾岸

斎藤 千代

突然の出発／行動の仲間／「九十億ドル」の報酬／

寺沢上人／〈ガルフ・ピース・チーム〉(GPT)
／暗雲／行動の人、ヨハネ氏／イラクへ／バグダッ
トへ／建物もフセイン像も残るバグダット／市内通
行も意外に自由／民間国際救援協力機関の柴田さん
／イラク・イスラエルのスライドかいつうかがいます〉

〈あごら映写室〉岩波映画

『痴呆症老人の世界』 監督・羽田澄子

震えがきた。驚くべき世界がそこにあった。痴呆で
あっても一人ひとりが個性豊かに生きている。生き
てきた証を背負い、精いっぱい表現しながら生活し
ている。餅つきで手際よく水を打つヤエさん。百人
一首をスラスラ詠むサダ子さん。荷物を担いで歩き
続けるシイさん。お風呂に入れてもらい「おかげさま
で今日はよかった。お湯に入れてもらうて」と満足
げなタカさん。女たちは「様に働き者で話好きだ。
この施設は老人のペースに合わせ、老人の感情を尊
んでくれる介護のしかたと、ゆったり入れるお風呂
があれば、痴呆になっても怖くない。

『病院はきらいだ』 監督・時枝俊江

在宅ケアを支える長野県・佐久病院のスタッフの仕

事を紹介。老衰が進み、寝たきりのケサイチさん宅。自宅で家族の病院のケアを受け、のどかに過ごしていたケサイチさんは、農繁期に二週間ほど入院させられる。「オレは病院はきれえだ」とブーブー言っている。担当医の先生は、各地域の老婆たちを集め、「今は家族に頼る時代ではない、地域の人たちと有機的にネットワークをつくっていいこう」と説く。世話をする人もされる人も、尊重されるケアのしかたを、手探りで探し実行している人たちがいる。

〈おめでとう〉地方政治に新しい力が加わりました

161号で紹介した方々のうち、次の方々が当選

小野きみ子さん／のうとみ育代さん／宮沢友子さん
／山本良子さん／坂下康子さん／佐竹久美子さん
服部よう子さん

〈あごらのあごら〉本屋の出前始めました／『あごら』を
読むようになってずいぶん勉強させていただきました／
新入会者／ペンフレンド求む ほか



164号〈新宿〉

1991年6月

戦い終わって
夜が明けて

¥680

〈巻頭言〉新しい朝に乾杯！

〈統一地方選と私〉戦い終わって夜が明けて

町はきつと変わる！

今回の選挙で見たこと

元気を寄せ集める女たち

女性が男性と同じ土俵で

選挙雑感

今や議会は生活派一色

成熟した市民社会をめざして

——一有権者として思うこと

〈めじゃーなりすとのめ〉個人と国家

〈報告〉フィリピン再訪問

——ソーイング・プロジェクト

斎藤 千代

納富 郁代

大貫 淑子

木村 京子

坂下 康子

佐竹久美子

森田イツ子

原 輝恵

川名 紀美

奥川 睦

〈あこらメイト〉住民票差別反対裁判 敗訴はしたけれど

田中寿美子さん

〈訃報〉河野嘉子さん逝く

〈集会から〉

湾岸で何があったか（PARC）と（PAN）の報告

から／おんたちが語る「世界新秩序」湾岸戦争から

未来へ／「太陽の男たち」を観て、アラブを考える／

社会党改革のための女性懇談会

〈あこら読書室〉働きつつ育てつつ——保育所をつくった

母たちの軌跡／働く母の会編 ドメス出版／「木屋の匂

う朝に」半田たつ子著 ウイ書房

〈あこら試写室〉在宅介護に射す光

「病院はきらいだ」を観て

遠藤むら子

〈報告〉ピース・ビルグリム

市民が訪ねた戦後の湾岸（続き）

斎藤 千代

風と雲／岡田さん／歓声／病院と捕虜／町に戻った

平和／食堂／大臣を待つ／陳さん／爪あと／結婚式

／闇のなかで／頭を見事に切り取られて／イラク兵

たち／壁の文字／紫白の煙／一本の針／銃声／見え

ない手／「制裁死」の順序／恐怖の記憶／朝の勤行

／ある母と子／女性連合／ふりそそいだ金粉／上人

の怒り／黒い喪礼／記者会見／死海／非暴力トレ

ニング／イスラエルへ／ハエ／西岸で／深い悲しみ

／人質／夕陽／山道／空の時計／あとがき

〈報告〉九一年拠点会議

〈あこらのあこら〉新入会員



165号〈新宿〉

1991年8月

ふるさとが壊れる!!
リゾート法と私たち

¥680

〈巻頭言〉清流よ！

〈Q & A〉リゾート法 その背景と問題点

福田 光子

〈報告〉進む虫くい列島 ——各地からの報告

弁護士 田崎 信幸

赤い海 リゾート開発で「沖縄が沖縄でなくなる日」

（フォトジャーナリスト）楠山 忠之

大地を剥ぐ開発／「墓場の海」か「世界の海」か／土

着祭祀りにかけり／本島がダメなら八重山があるさ／

小さな島の大きな未来

房総半島南部地域（夷隅町）での

ゴルフ場建設反対運動の記録

大曾根 稔

「無農薬ゴルフ場宣言」は、開発の隠れみの／夷隅

町の現状／反対運動の経過と今後の展望

一本の木がつながって、瀬戸内を守る

——瀬戸内トラスト運動から

環瀬戸内海会議代表 阿部 悦子

あきらめないぞ！ オリンピックをぶつつぶせ！

江沢 紀子

誰のためのリゾート法——沖縄からASEANまで

渡久地澄子

リゾート法が沖縄の夢覆す／大きい開発での環境破

壊／海外を旅して

リゾート輸出を許すな！

深見 史

フランス人とリゾート

荒野 希里

飛幡祐規さんに聞く

何もないと遊べない日本人／長い夏休み／ブランド

品を買いあさる日本の女の子

遠藤むら子

南ハツ通信——八ヶ岳南麓の水戦争物語

遠藤むら子

リゾートマンション進出規制に成功した真鶴

前林則子

——黒岩宏次町議会議員に聞く

佐藤 齊一

只見レポート 「手づくりリゾート」をあなたへ

あごら新宿 真木 泉

ユニークな実践／林業の行方は／過疎の問題をどう見

るか／息づく只見町

ポラーノ村は森を守った

——神奈川県三浦市で展開された

ゴルフ場開発反対運動 菅原 政子

父母と子どものたたかい

——「学習環境権」を掲げて 佐藤 清治

昨日日本人リゾート考

蔵 希

リゾート法とバブル経済

仲村乃梨子

大型景気はバーバード商法と同じ？／経済事件のウラに

はゴルフ場開発あり／リゾート法とバブル経済の破

綻／お陽さまがほしい

リゾート開発にまつわる贈収賄一覽（新聞記事より）

〈AGORAZEEIN〉リゾート法をめぐって

生きる・働く・あそぶ 私はこう思う

荒野希里／倉持 望／野原まさ子／遠藤むら子

斎藤千代／真木 泉／荻原有希／佐藤齊一

前林則子

自然破壊を法がサポートした／男だけが悪いのか／
超過密社会の渦の中で／働くって何だろう／過剰生産
で過労死／金権構造にもっと怒りを／楽しい運動なら
主婦も動く／ほんとうの村おこしで新しい風を／リゾ
ートとは「異文化にふれる」ということ／地球市民と
して共に生きよう

〈めじゃーなりすとのめ〉

マスコミは男社会
混浴とセク・ハラ

みなもとひろみ

——名湯酸ヶ湯温泉の風俗

遠藤むら子

〈あこらメイト〉

〈あこら九州〉で活躍中の三好久美子さん

ききて 松浦徹香

〈あこら読書室〉

『自立の、夢をかたちに』高橋ますみ著
学陽書房／オリジナル新作カラー絵本『森のさいばん』

作画・つだあきこ 出版・自然環境センター

〈北から南から〉

あこら札幌 ヨコミチさん、道民を守って

盛岡より 忘れないで、湾岸戦争は終わっていません

岡山より 命がけで取材した斎藤さんを迎えて

あこら九州 斎藤さんの中東報告会



166号〈新宿〉
1991年9月
男の「犯罪」
女の「犯罪」
¥515

男の「犯罪」・女の「犯罪」

ベトナムを旅して

仲村乃梨子
中根 洋子

一九九一年六月九日午後／どうしてベトナムへ？／送
られたミシンが動いている／ベトナムショック／ベト
ちゃん、ドクちゃんに会う／思い出した／美味しかつ
た／国際平和文化村／一九九一年九月三日

〈裁判〉婚外子に対する住民票続柄差別表記反対裁判

田中寿美子

はじめに／住民票続柄裁判と判決／正統なる婚姻家
族？／やっぱり戸籍なんていらぬ／子どもの人権
の確立をの声は世界的流れに

〈めじゃーなりすとのめ〉

育児休業は夢？

吉野 理佳

〈北大祭フリートーク・リブおばさんと語るぞ〉

「女と男 本音で生きる」に参加して

細田英理子

フリートークに参加して

高橋 芳恵

フリートークを企画して 北大教育学部4年 馬場 貴志

「トビックス」ホームヘルパー手当が大幅アップ／公立女

性センターで「男性改造講座」

「あこら読書室」

「ふだん着のバリ案内」 飛幡祐規著 晶文社

「あこらメイト」差別の根源を問いつける吉田悠子さん

きさて 斎藤千代

「あこら試写室」「潤の街」愛すること・生きること／「無

秩序な少女」を観て

「集会から」報道されないイラクの真実を伝える

JVCと広河隆一氏の報告会

「紹介」四六年目の夏

「戦争と青春」を観て

水野清香／柴田紀子／斎藤千代／松島愛子／中村

圭／小野寺和子／田中 圭／小林律子／勝又飛鳥

「十四歳の戦争」を読んで —— 読者の手紙から

佐々木あき／小谷野光男／青木増枝／深田範子

「北から南から」

あこら札幌 道警職員募集ポスターについて

あこら大阪 湾岸戦争をきっかけに行動する会発足

「女の数学」 1・53

「女の講座・女のつどい」一九九一年九月～十二月六日

「あこらのあこら」勉強させていただいています／入会し

たい／社会参加したい ほか



167号〈松山〉
1991年10月
たかがPTA
されどPTA
¥680

「巻頭言」国際化時代、と言うけれど

奥川 睦

「AGORAZZEEIN」たかがPTA・されどPTA

清川義郎／清野初美／日下朱美／古田敏枝／大西千

代美／奥川睦／野本美智子

PTAの原点は／理想のPTAとは／PTAは民主主

義を学ぶ場・組織活動とは何かを学ぶ場／PTAは壮

大な無駄／魅力あるPTAへ

「報告」

ある新設小学校服装検討部の一〇〇日

新設校開設準備委員になって

セーターかブレザーか（朝日新聞愛媛版より転載）

服装委員会って何だろう？

〈今どきのPTA〉——私たちの実践

私のPTA入門記

「やっぱり女はだめだ」と言わせない

わたしの会長体験記

PTAも男社会？

紙の爆弾とはいかないけれど

——広報誌でPTAを活発に

〈制服談義〉

制服問題——息子の心にうつったもの

制服について

制服とつき合って十年

私の制服 着なかった体験

制服というシンボル

職場での「制服」もんだい——小さな反乱

ダサイ学生服は着たくない子の物語

——「ボンタン」を選んだしん

お揃いって、そんなにいいの？

日下 朱美

清野 初美

大早 直美

野澤 光江

加納 政子

荒野 希里

小俣 軍平

佐藤 円

仲村乃梨子

荒野 希里

斎藤 千代

原 ゆたか

野原まさこ

——制服論から生き方が見える

〈子どもをめぐって〉

登校拒否から二年過ぎた今、

彼は、そして母親としての私は……

最近の大人と子どもについて思うこと

時を共有すること

〈めじゃーなりすとのめ〉

川之江高校甲子園同行記

〈フェミニズム英語〉レイプと強姦

〈あこらメイト〉

なりふりかまわず

〈あこら松山〉を呼びかけた奥川 睦さん

〈松山だより〉

有馬道子／中岡公子／馬鹿談議 奥村 睦

〈あこら読書室〉

『英語支配の構造』 津田幸男著 第三書館／『日本の

歴史をよみなおす』 網野善彦著 ちくまプリマーブツ

クス／『じょうぶな頭とかしい体になるために』 五味

太郎著 ブロンズ新社／『消えたオーケストラ』 宇神幸

男著 講談社／『心のかたち・文化のかたち』 有馬道子

著 勁草書房

荒木 のり



168号〈新宿〉
1991年11月
女性と冤罪
¥515

〈編集雑感〉ある新設小学校制服検討部の

一〇〇日間のたたかいを終えて

〈議員報告〉

「PKO特別委緊急報告」

「教育は家庭、学校、地域で」

「議事録を見て」

〈報告〉

なぜ急ぐのPKO・なぜやめたの政治改革

山田花子／斎藤千代／高橋美子

〈北から南から〉

あいら札幌 道警職員募集のポスターに抗議で話し合い

実現

あいら京都 あいら合宿同窓会終わる

奥川 睦

堂本 暁子

宇都宮真由美

奥川 睦

〈巻頭言〉新しい人権意識の創造

〈女性と冤罪〉

子どもと私の人権を守るために

——甲山事件

「女だから」という予断と偏見の中で……

——土田・日石・ピース缶事件

国家・検察・警察によってスパイにされた私

——「北朝鮮スパイ」デッチあげ事件

〈資料〉甲山事件とは何だったのか？

〈女性と人権〉

報道のなかの女の人権

——『女子高生コンクリート詰め殺人事件』を出版し

て一年

警察の性暴力

——密室の中のセクシャル・ハラスメント

もう泣き寝入りはしない

——女たちを力づける強姦裁判の判決

働く女性の就労権が認められた

——「朝日火災・樋口事件」全面勝利報告

金住 典子

山田 悦子

前林 則子

八尾 恵

浜田寿美男

丸山友岐子

手塚千砂子

吉田 槇子

沢田 和子

《めじゃーなりすとのめ》

オンブスウーマン

香川 由果

《あごらメイト》女のミニ書店オープン

《あごら徳島》もスタート 河野和代さん

《酸ヶ湯におもう》

坂口 郁

《感激》市川房枝基金を頂きました

斎藤 千代



169号〈新宿〉

1991年12月

湾岸戦争から

未来へ

¥680

《公開講座》自立の心理学教室

「湾岸戦争から未来へ」——女たちが語る世界新秩序

斎藤千代／田宮友恵／辻 美幸／長島治美／田中好

子／ナフィサ・ミナイ／バーバラ・イエーツ／しま

ようこ／岸野水奈子

自分たちの見方だけが、正しいのか／「報道」をすべて
真実と信じてしまう怖さ／勝ち負けの発想があるか

ぎり戦争は起こる／今こそ「安保」を考え、その「おか
しさ」を言葉化しよう／報道されないイラクの現状／
ものごとの「本質を見る目」をどう鍛えていくか／平
和をめぐる女性性・男性性／「女は平和愛好者」とい
う演出／戦争をつくる影の力、経済問題も重要／国民
の一人ひとりの個人的な反戦活動こそ戦争を阻止する
／人と人との文化的交流も深めよう／教科書に「侵略」
がないのなら、親が教えよう／「自分の行動」があつ
てこそ連帯ができる

《体験》——パレスチナキャンプで

田宮 友恵

「聖地」でアラブの若者はナンパをしない／再びキ
ャンプへ／アラブの郷ひろみと十三人の家族／パレス
チナの野を行く／大騒ぎした一晚／夢のような一夜が
過ぎて

《めじゃーなりすとのめ》

サツ回り記者の現状

吉野 理佳

《あごら読書室》『アラブの論理』ラシード・アルリファイ

著 講談社／『私のひめゆり戦記』宮良ルリ著 ニライ

社刊

《報告》PKO法案をめぐる緊急報告

堂本 暁子

《北から南から》

あごら大阪 怪電話について

〈あごらのあごら〉 P K O 問題 / 168号 ほか



170号〈九州〉

1992年1月

出歩く

¥515

河野 信子

〈巻頭言〉 超鍋とセクハラ

出歩く 〈あごら九州〉 絵と文で語る十五年の歩み

グループ考現学の試み

福田 光子

〈あごら九州〉 活動すゝろく

田村 尅子

福岡婦人団体交流会の結成をめざす

小島サカエ

セクシユアル・ハラスメントとたたかう

A 子

〈支援〉 職場での性的いやがらせと闘う裁判を支援する会

〈会報〉『NO!セクシユアル・ハラスメント』15号より

『職場での性的いやがらせと闘う裁判を支援する会』に

関わって

ひらおかやすはる

〈女の議員を増やしたい〉

’91統一地方選で女の議員を増やす会・福岡 三好久美子

〈女性問題講座〉

「子どもに語る性——あなたにのみにさようなら」

を実施して

フェミニニストの英会話

水俣’91福岡

鳥谷 敦子
甲木 京子
辻 和子

〈性を語る〉 わたしらしく、あなたらしく

コミュニケーションしていますか

女のからだおしゃべり会

いしもとむねこ
いしもとむねこ

『アリランのうた——オキナワからの証言』

福岡上映会

池田 保子

原爆の図 福岡展

いしもとむねこ

ビデオ『女性と政治』 上映とシンポジウムによせて

福田光子・松瀬徹香

〈めじゃーなりすとのめ〉

丸岡秀子さんのこと

松本侑壬子

〈報告〉 湾岸戦争をアメリカから見て

藤本 朋子

ネットワークの中で子育てまっ最中

加藤 祐子

〈あごら読書室〉『高群逸枝——霊脳の女性史』

河野信子著

リポート／『性の法律学』 角田由紀子著 有斐閣／

『歴史をひらく 愛と結婚』福岡女性学研究会編 ドメ

ス出版／『とりかえばや、男と女』河合隼男著 新潮社

『年賀状から』

土井たか子／堂本暁子／又吉喜美枝／澤田和子／金谷
千恵子／深田範子／片岡陽子／奥川 睦／布施優子／
田中喜美／菅野真治／田代信子／古賀節子／小林カッ
代／三輪和恵／小島サカエ／与儀睦美／紀平悌子／中
村澄子／バーバラ・イエツ／久保田真苗／小林達子
／婦人民主クラブ／アジア女性会議実行委員会／あこ
ら札幌 ほか

あこ	衣	今
裳	意識	フームの「婦人」から「女性」へ
を替えれば	も変わる？	

171号(新宿)

1992年2月

衣裳を替えれば意識
も変わる？
¥680

『巻頭言』新しい酒を新しい革袋に
『特集』替えりやそれでいいか？

——「婦人」から「女性」への意味

壽岳 章子

『AGORAZEIN』

言葉が替われば意識も変わる？

——「婦人」から「女性」へ、をめぐって

池田千鶴子／若澤礼子／岡本有佳／桑原ちる子／

斎藤千代／しまようこ／中垣寿子／山崎昌子

「婦人」から「女性」へ——言葉を替える動きをどう

みるか／「女性」に替わって、輪が広がった／「言葉

替え」は、いつ頃から始まったのか／見過ごしている

日常の女性問題／言葉が内実をつくる？／「女子」を

「女性」に替えて脱皮した青年団活動／女・おんな・

婦人・フェミニスト……／「女性」に変わることと現

実はどう変わるか／「婦人」と「女性」、「女」と「男」

もボーダレス時代に／専業主婦肯定」では女と男の関

係は変わらない／労働に関する制度や労働の質も問い

直そう／これからの活動に向けて

Mrs. から Ms. へ

女性の地位向上との関わり アンドレア・ハーシツグ

婦人局、名称変更顛末記 奥川 睦

「婦人」から「女性」へ 私たちの実践

「女性学講座」が生み出したもの

——十年を省みて

廣幡 和子

滋賀県の女性行政／「女性学講座」の誕生／滋賀県方式による講座／さまざまな受講生たち／修了生のそれから

女性問題を地域で

内田 典子

「婦人」から「女性」へ／社会教育と女性問題学習／新座市の女性問題学習の取り組み／新座市の女性の今後／女性問題を地域に広げる力を

課題を自分で考える、つて人権だね

中垣 寿子

考えるはじめる糸口／「女」ということは生々しい？「婦人」でも「女性」でもどっちでもいい／ありのままに

私の「婦人」から「女性」史

野澤 光江

〈ルポ〉ユニークな女性施設紹介

せたがや女性センター〈らぶらす〉

——誕生までと これから

芦澤 礼子

福岡女性センター〈アミカス〉

甲木 京子

行政は進んでいるか／アミカスのプロフィール／

施設と上手に付き合う

フォーラムへようこそ

——横浜女性フォーラム

常光 明子

まず建物のこと／フォーラムはどんな応援ができる

のか

名古屋市女性会館及び女性情報センター会館紹介

若林 慶子

〈資料〉今、どうなってるの行政の取り組み／アンケート

／「婦人」から「女性」へ東京都

〈報告〉国連は世界の平和にどう貢献するか

激動する世界の中の国連総会

——第46回国連総会報告から

江尻美穂子

「新しい国連」が問われた年

政府の立場から——国連総会の主要問題について

外務省国際連合局長 丹波 実氏

多様な「差別問題」を討議

95年の世界女性会議開催地には中国が浮上

日本政府代表 江尻美穂子

〈随筆〉一膳の割り箸から

原口 けい

〈めじゃーなりすとのめ〉

先端医療と産む性

布施 優子

〈あこら読書室〉「女性学」——入門から実践・応用まで

伊藤セツ・掛川典子・内藤和美共著 同文書院／「女性の

データブック——性・からだから政治参加まで」井上

輝子・江原由美子編 有斐閣／「女子高生コンクリート

詰め殺人事件』彼女のくやしさがわかりますか？ おん

な通信社編 社会評論社／『関東大震災中国人大虐殺』

仁木ふみ子著 岩波書店刊／『朝鮮人従軍慰安婦』在日

韓国民主女性会刊

〈あぐらメイト〉 船橋邦子さんが走る

「アジア女性会議」を面前にひかえて

ききて 菅原 政子

〈北から南から〉

沖縄から うないフェスティバル みなもとひろみ



172号〈名古屋〉

1992年3月

いのちを見守る
夫殺しの事件から
¥500

高橋ますみ

〈巻頭言〉〈あぐら〉に出会って二十年
〈矢神さんを見守る会〉結会にあたって
〈見守る会〉からのメッセージ

第一回集会報告

世話人 たち ふみこ

第二第三の矢神さんを出さぬために

岡 久美子

〈公判を傍聴して〉

障害を持つ者から

涙を流すだけでなく

夫婦間の結びつきの強さが……

夫を巻き込んで

傍聴初体験

M子さんへの手紙

新聞に見る矢神さん事件

〈投稿〉いのちのルネッサンス

在宅ホスピスを考える会

〈トライアングル〉代表 坂下 悦子

曾祖父の死／人間のおごり／死を自分の元にとりも

どす／cure から cureへ

病身にならないうちに考えたいこと

第三空間主宰 中根 洋子

一日塾より始まったこと／在宅ケアと看護婦開業に

ついて

乳ガンの手術を体験して

ひよっとして……私も／乳ガンと告げられてから／

情報収集／いよいよ手術／なぜ乳ガンになったのか

／予期せぬ闘い

〈めじゃーなりすとのめ〉

安心して老いるために

〈あこらメイト〉

ハ！ヒ！フ！へ！ホ！ 中根 洋子さん

ききて 坂下 悦子

〈あこら読書室〉

男の生き方について あんな本、こんな本

『思いこみ』からの脱出——新しい男女像を求めて

中村彰著 幻想社／『パパはママを愛さない』村勢春

樹著 アルトマン出版

〈あこらのあこら〉年頭メッセージ

北沢洋子／松井やより／加納実紀代／山本和子／芦

野由利子／大貫淑子／中島通子／串田文子／清野初

美 ほか



173号〈新宿〉
1992年4月
今、輝く女たち
¥412

〈アジア女性会議に参加して〉

〈生き生きグループ・生き生きミニコミ大集合〉

離婚女性のネットワーク

ハンド・イン・ハンドの会 円 より子

女たちの情報をひろげたい！ ジョジョ企画

マジメから不マジメへの19年 交流 ますのきよし

今を問いつつ明日を拓く 日本キリスト教婦人矯風会

平和部／性・人権部／酒・たばこの害防止部

女たちの情報紙『ふえみん』 婦人民主クラブ

〈Weの会〉これから 稲邑 恭子

一人でも多くの女性と、考え、行動をおこしたい

アジアの女たちの会

立ち寄りサポートセンター／タイ女性支援基金／開発

と女性／水曜フリートーク／英文機関誌

文化も女性が半分は占めたい
夜道を安心して歩きたい!!

ミズ・データ・バンク

性暴力とたたかう女たちのネットワーク 90

「均等法」改正運動を大きく盛り上げたい

ワーキング・ウーマン

ワーキング・ウーマンとは／現在やっていること／

今アピールしたいこと、今後やっていくこと

女を愛する女たちのコミュニティ

れ組スタジオ・東京

国際的フェミニストのグループ

IFJ

「研究」と「運動」の並存する解放の手段としての

女性学をめざして

日本女性学研究会

広がる〈あごら〉地域活動の拠点

あごら

〈めじゃーなりすとのめ〉

愛媛・ミスコン取材顛末記

小倉いずみ

〈北から南から〉

ウイン女性企画 国際平和文化村建設にご協力を

〈あごらのあごら〉 146号／148号／170号／福岡

市女性センター〈アミカス〉で元従軍慰安婦の文玉珠さ

んと韓国挺身隊問題対策協議会について話し合う ほか



174号(新宿)

1992年10月

従軍慰安婦問題が
突きつけるもの

¥980

〈巻頭言〉 謝罪は経済的補償だけでは終わらない

斎藤 千代

〈特集〉

戦争と性

性の性差別から見た「軍隊慰安婦問題」

北沢 杏子
朴 和美

慰安婦問題を考える「追悼の旅」を迎えて

沖繩——渡嘉敷島

高里 鈴代

〈元従軍慰安婦の証言①〉「従軍慰安婦日韓交流集会」にて

沈美子(シム・ミジャ)さん

黄綿周(ファン・クムジュ)さん

〈元従軍慰安婦の証言②〉ハッキリニュース(No.5、6)より

娘狩りの犠牲に／私の名はナガキ・ハルコ／十六歳のとき

トラックで

冤罪と従軍慰安婦

前林 則子

空白の時間の償いは？／産む性を否定された「性」

今、なぜ、従軍慰安婦問題が

売買春ととりくむ会事務局長 高橋喜久江さんに聞く

今、なぜ、この問題が／この問題の引き金は？／女性

の人権と慰安婦／補償は個人補償で／主権者の責任

〈証言集に全国から大反響〉

憲兵隊で「慰安婦」の係だった

軍医部が関与

銃を持った兵隊が護衛

動けない慰安婦

訪れて気がついた 私にもあつた蔑視感

補償と謝罪を求める裁判に支援を

戦後補償と軍隊慰安婦問題

〈国会会議録に見る 従軍慰安婦〉

軍の関与に関する新資料を発見

教科書に正しい記述を

「収益事業」としての軍の管理を追求

●資料

国会で明らかにされた国家の「慰安婦」関与に関する

資料

1. 軍人倶楽部利用規定

2. 台湾軍司令官と陸軍大臣の間で交わされた通信

3. 昭和十八年一月一日～三一日と、二月一日～二八

日の、南京第十五師団軍医部の衛生業務要報から

の、「特種慰安婦検診状況」の抜粋

4. イロイロ派遣憲兵隊所収報告書抜粋

5. 慰安券の綴り

6. 特別売銭税免除票

7. 南冒市政府備處に於ける楽戸公娼の取締および營

業税徴収暫行規定

8. 石兵団会報五四号、五八号

9. 慰安所月間營業報告書用紙

〈声明〉PKO協力法案に反対し、真の国際貢献を求める

〈めじゃーなりすとのめ〉

岐路の前

〈あこら読書室〉「女と戦争」あこら24号 BOC出版／「幻

の塔」ハウスキーパー熊沢光子の場合 山下智恵子著

BOC出版

〈北から南から〉

福岡セクシユアル・ハラスメント裁判判決の報告

あこら九州

〈報告〉

イラクに、たしかに、ミルクを届けました 斎藤 千代
 「あゝこのあゝ」 171号/PKO 「平和維持活動」への証言 ほか



175号(松山)
 1992年6月
 男という病
 女という病理
 ¥980

〈巻頭言〉男という病・女という病理
 〈特集〉

女たちの新しい協業

「男という快適な病」に挑戦する性という補完

フェミニズムにジャンプ力を!!

——セカンド・ステージを越えて

東西フェミニズム考

フェミニズムという薬草

成功した女は男を責めない

奥川 睦

しま・ようこ

市場 恵子

奥川 睦

真木 泉

斎藤 千代

——アメリカの女性運動に思う ロン・マーフィー
 進んだ国の、男女の「教養」

——デンマーク居候生活で思うことなど 窪田 静
 妻からの解放 仲村乃梨子

支配と依存を越えて——母・娘の病理 荒木 のり

〈あゝ読書室〉『愛しすぎる女たち』 ロビン・ノーウツド著 落合恵子訳 読売新聞社/男という病——男らし

さのメカニズムと女のやさしさ ヴィルフリート・ヴィーク著 梶谷雄二訳 三元社/『銅色の女の娘たち』

アン・キャメロン著 望月佳重子訳 学芸書林

〈めじゃーなりすとのめ〉

女性性? それとも……

亀田 早苗

〈女と男「幸せの構図」は〉

母子一体化社会とフェミニズム

木の芽どきのフェミニズム

主婦業——私が選んだもの

フェミニズムの実践?

私の生いたちと男と女

夫との二人三脚

惑々年齢

父親似の私

清野 初美

森 幸子

池田 典子

北原 鉄也

西中美佐子

平井 啓子

夏井 紀明

伊藤美弥子

ある友人の思い出

《編集雑感》

「幸せの構図」を模索して

奥川

睦

《報告》

私の「恨」よ届け！ 元従軍慰安婦・初公判の報告

金田きみ子さんの証言より

《緊急発信》 P K O 法案

1. 怒りを一歩一歩の牛歩にこめて

堂本

暁子

2. 牛歩の外の遠い叫び

斎藤

千代

3. むかし軍隊いま P K O——P K O 法案のふしぎ

《あごらのあごら》 P K O 法案／167号／172号 松

山だより ほか



176号《鳥取》

1992年7月

変わる 変える
変わった！

¥680

《巻頭言》《あごら鳥取》7年——そして私

前田

享子

《自分を変えた女たち》

服を作れば自分も変わる

——デザイナー 伊田 幸子さん

荻谷

美鈴

楽しめる人でないと服は縫えない？／生きるのに恥ず
かしくない仕事を／地域の仲間と出会って変わった／
いま生きている心地よさ

子どもの「不登校」で変わった・その父もその母も

——坂出 節子さん

坂出節子／畑上公子／荻谷美鈴

フェミニストだから専業主婦がおもしろい

——前田 享子さん

前田享子／伊田幸子／荻谷美鈴

《子どもたちの「事件」から》

「お母さん私死にたい」事件

荻谷

美鈴

岸本こずえ／O先生／T史／荻谷美鈴／関野正し岩

本浩／伊田幸子／山本真澄／小坂義明

第三者をまじえて話し合いたい／言った言わないだけの
問題じゃない／口だけで謝られても傷は癒えない／
心のどこかで「相手は女」「相手は子ども」と思っ
て／「相手がこずえだから」言ったのでは……／本
当にわかってほしい！／「自分が差別者だ」と気づくこ

とのむずかしさ

「お母さん 自由服着ていくけえ」事件 無替 悦子

「お母さん ボク学校に行きたくない」事件

日出嶋香代子

なぜ行きたくなくなったの／子どもの問題は夫婦の問題

〈鳥取で思うこと〉

只今フェミニスト休戦中

小倉 耀子

AGORAへ 愛をこめてエールを送る

小谷 省吾

久里浜より発信

山本 真澄

〈あごろ〉とわたし

芦谷 美鈴

日本の外から見た〈あごろ〉

服部 淳子

〈めじゃーなりすとのめ〉

こわいこわい

近藤亜矢子

〈あごろ読書室〉「母性が次世代育成力へ」原ひろ子著

新曜社／「らくだ式学習法」間瀬中子著 日本評論社／

「日本に住むと日本のくらし」佐野えんね著 樹心社／「東

京パラダイス」早坂 暁著 新潮社／心にひびく映画―

―興行の世界に創造を 高野悦子著 岩波ブックレット

No138／「わたしとあなた 愛って性ってなんだろう」

ウツラ・アンデション、ビルギッタ・エークルンド共著

大井清吉監修・直井京子訳 社会評論社／「平和憲法

を世界に」第1集 平和憲法（前文・第九条）を世界に

拡げる会編 影書房刊

〈集会から〉

・武道館を圧した迫力

――住井すゑさん九十歳の人間宣言

・農水省が農村女性をバックアップ

――新しい「農村漁村の女性二〇〇一年」に向けて

・国の審議会参加はまた「遙かな道」

――総理府婦人問題担当室懇談会

・ILO「家族的責任条約」批准へ向けて

・各政党・会派に政策をきく会

・均等法の改正を実現したい！

――大脇雅子さんを励ます会

・壮大なビジョンと巨額予算でスタート

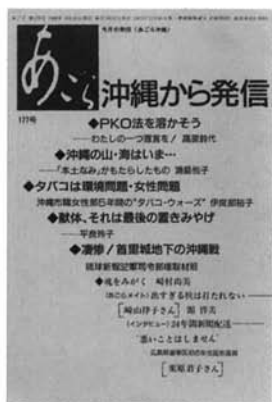
――東京・ウイメンズ・プラザ説明会

斎藤千代さんのお話とビデオを観て

〈あごろのあごろ〉172号／173号／174号／母は

会員／学習会の資料にしています／新入会員／署名

ほか



177号〈沖縄〉
1992年9月
沖縄から発信！
¥680

〈巻頭言〉 PKO法を溶かそう

——私の一つ宣言を！

高里 鈴代

〈特集〉

沖縄の山・海はいま……

——「本土なみ」がもたらしたもの 浦島 悦子

死の海から／山も殺されている／高率補助と「本土なみ」がすべてを破壊した／破壊しない文明を求めて

タバコは環境問題・女性問題

——沖縄市職女性部五年間の「タバコ・ウオーズ」

伊良部裕子

きっかけ——女性部員と一男性職員からの声／第一回目学習会「タバコ・ウオーズ」——吸わない人の肺があぶない／二年目 タバコ・ウオーズ——あ

なたもたばこがやめられる／職場におけるタバコについてのアンケート／三年目職場のお茶・ゴミ・タバコ／四年目 職場と喫煙——タバコと部屋の汚染、こうすればタバコはやめられる／五年目 ポスターと禁煙グッズで分煙運動

平良 玲子

献体、それは最後の置きみやげ
凄惨！ 首里城地下の沖縄戦

琉球新報三三軍司令部壕取材班
沖縄戦悲劇の「震源地」32軍司令部壕／沖縄守備の第三三軍創設——最精鋭部隊は台湾へ。決戦から出血持久戦に転換／築城開始——南風原放棄、首里へ／砲弾の中、タコ壺を造った十六歳の「愛国心」／猛暑と地下水——困難を極めた坑道作業／留塊壕——沖縄師範生の安らぎの場 近くでも戦死者が／従軍慰安婦に女スパイ容疑者を刺させる／首里城焼失／「朝鮮ピー」と「女雇用人」／気概を失った軍司令部——10・10空襲前夜に宴会／焦り、恐怖、絶望感の中の反攻と持久戦／悪臭と暑さ、湿気の中、米俵を寝台に／沖縄語を使うと、即スパイ容疑／三百八十六人中、二百二十四人が戦死／早く死んだほうがラクになれる／学徒で構成された情報宣伝隊／住民

の重要な情報源として、大歓迎された／視界いっぱい
に米艦隊——監視所にも学徒が

《インタビュ》

二十四年間新聞配達——だから悪いことはしない

広島県選挙区初の女性国会議員・栗原君子さん

ききて 斎藤 千代

《気になる英語》 バルネラビリティー

奥川 睦

《めじゃーなりすとのめ》 魂をみがく

崎村 尚美

《あーらメイト》

出過ぎる杭は打たれない 崎山律子さん

源 啓美

《あーら読書室》 『一九九九年に生まれて』 シャルロット・

ケルナー著 酒寄進一訳 福武書店／『アジアの人びと

を知る本 環境破壊とたたかう人びと』 土生長穂・小島

延夫編 大月書店

《集会から》 忘れすぎる日本人／農村女性とひびきをまじえ

て交流／いま日本で活躍する女性のライブ版

《テレビから》 統一協会の正体を暴いたTBS／加害者と

しての日本／東京裁判——何が、なぜ裁かれなかったか

／弁当のつくり手／政治に金がかかるのか

《あーらのあーら》 あーら阪神／あーら鳥取／『見えない

戦争』／新入会員／174号／175号／176号

《女の講座・女の集会》 十月五日・十一月三日

《連絡》 リブ新宿センターに関わった女たちからの連絡を
待っています リブ新宿センター資料保存会

《あーら二〇周年にようこそ!!》

一九九二年十一月七日 につしやう会館 大ホール



178号〈新宿〉
1992年10月

PKOの背後にあるもの
¥980

《巻頭言》 今こそ憤りを行動で示そう

斎藤 千代

《報告》 カンボジアはPKOで救われるの?

NGOとして援助を続けて

JVC 谷山博史さん

三つのプロジェクト／ますます貧富の差が／カンボ

ジアの近代史／タイの場合／井戸は自分たちで掘っ

てこそ／昔は自前で井戸を掘る資力があつた／カン

ボジアの再建に役立つ本当の国際貢献を

プノンペンでは

JVC 谷山由子さん

主婦の眼で見たカンボジア

長島 治美

自分の眼で見たい／カンボジアの女性たち／亮春は
PKOと無関係ではない／そして思ったこと

〈PKOの表と裏——メディアが伝えない真実に迫る〉

許すなカンボジア派兵！9・27行動への道

PKO——それは大企業進出の先兵

中島 光子
降旗 節雄

日本はアジアの信頼を失わないでほしい

李 白

日本の過去を、私たちは「恨」として忘れない

金 平成

〈行動〉

9・27共同行動 渋谷・山手教会、街頭デモ・リレー

スピーチに燃える

遠藤むら子

10・4 山川暁夫・鈴木裕子氏を囲んで

——女たちのかんかんガクガク討論集会

生田 あい

〈AGORAZEEIN〉

今こそ怒りを結集して巨悪の構造に迫ろう

金住典子・増田れい子・斎藤千代

三権分立のない日本／自民独裁は人権問題／「金丸旋
風」を追い風にしよう／問題を見えなくしている権力

情報ネットワーク

〈PKOバネが、いま日本を揺るがす〉

防災訓練に戦車が出動

大倉八千代

世田谷区では／中央会場では／治安訓練も／なだしお
事件の意味するもの／防災につよい町づくりには／こ
の原稿を書くにあたって

侵略をたたえる「新発田連隊遺勲の譜」

高野ゆう子

四七年目の夏／石垣の奥には戦車が並び／西公園は忠
魂碑・慰霊碑の団地／半世紀変わることなく／よどん
で流れぬ水路のように

自ら撃たずに「反対」を叫べますか

浦島 悦子

〈私たちは黙っていない〉

PKO派兵の自衛隊員にコンドームの公費支給？

自衛隊大PRに反発の動き

札幌から

「いつてらっしゃいといえますか？」

仙台から

——PKO法「雑則」

東京から

こんなことをしています。

〈自衛隊の海外派兵に反対するバッジの会〉

横浜から

憲法九条意見広告を出して

——起き上がれない日もあったけど

広島から

命を守る闘いを!

福岡でもみいーんな頑張っています

前線基地化された怒り爆発

反PKO選挙戦を通して見えてきたもの

〈インタビュー〉

戦後補償が行われていればPKO派兵はなかったはず

〈日本の戦後責任をハッキリさせる会〉の

白杵敬子さんに聞く

〈新連載〉看護婦・光と影(1)

堺市 森 光子さん

〈連載〉凄惨! 首里城地下の沖縄戦 2

琉球新報 32軍司令部壕取材版

〈めじゃーなりすとのめ〉

住井すゑさんと八千五百人

〈気になる英語〉フェミニン・アリ

〈あごら読書室〉『弁護士之眼・おんなの眼』——離婚から

原発まで 福武公子著 崙書房／『性愛 私を知らない

あなたへ』手塚千砂子編著 学陽書房／『昭和遊女考』

竹内智恵子著 未来社／『自立の夢をかたちに』高橋ま

すみ著 学陽書房

〈集会から〉

香川から

福岡から

沖縄から

内田 雅俊

大分〈赤とんぼの会〉に参加して

アイリーン・スミスさんを迎えて

——ブルトニウム・アクション

〈お誘い〉

〈自立とすべての職場から男女差別をなくす会〉へ

〈女の講座・女の集会〉十一月七日～十一月十五日

〈あごらのあごら〉PKO法案違憲訴訟を起こしませんか

／174号／175号 ほか



179号〈特集36号〉

1992年11月

新聞切り抜きに見る

女の16年 III

¥795

1975 女性元年——メキシコ会議

〈AGORAZEEN〉

メキシコ会議を振り返って

深尾凱子／有馬真喜子／松井やより／安東美佐子

海外報道がウケ始めた時期に便乗して／キーセン代理

店を拒否して大苦勞／南北問題を肌で実感／世界から大きく遅れていた日本／日本の男性記者を洗脳したのが最大の効果／草の根女性の本音で話し合ったNGO／「メキシコ会議」と「女性の十年」で生まれたもの／女性差別の「構造」は今も厳然と残っている／問題はまだまだ山積しているけれど

1975年の出来事

〈法・裁判〉 定年差別／賃金差別／中絶／実子特例法／併給禁止／結婚の不利解消／責任の所在／その他

〈政治〉 国際婦人年にちなんで 婦人問題で政府迫及／婦人の地位向上決議／婦人の地位向上推進本部発足へ／美濃部さんやめないで／働く女性への差別やめて

〈労働〉 不況のしわざ 失業者百万人超す／就職難 女子の大卒採用中止／賃金 二倍働いて給料は半分／職場 保母さんは労働加重／平等めざして 母性保護は当然の権利

〈教育〉 軽井沢に全寮制私学／しつけ——日仏でこう違う
〈保育・子育て〉 ベビーホテル一泊一万円／無認可保育所の実情／若いお母さんの育児相談／母乳、言語障害を予防？

〈健康〉 自分のからだをよく知ろう／気になる更年期障害

／合成洗剤毒性裏づけ

〈差別〉 女火消しは無償／学問の世界にも男女差／母性保護理由に配転

〈活動〉 たたかう女の〈女・エロス〉／女のグループ全国で約八〇／国際婦人年記念シンポジウム

〈風潮〉 世界のトップ女性政治家／地方選挙の婦人議員／不公平な公団の家賃／生活不安に離婚迷う

〈調査・統計〉 ふえてほしい女性議員／男女平等おいそれとは……／家事労働の値段／米寿の女性は男の二倍

〈意見〉 男女平等・考／国際婦人年をになう女たち／「起きて夫を待て」は横暴／男にも家庭科教育を

〈相談〉 悲しい学歴の違い／学歴のない負い目

〈人〉 無名の女の昭和史／外交で理想を燃やす／女性二人目の裁判所長／日本駐在、初の女性大使

〈本〉 『女性のための文章教室』／『ママさん先生奮闘記』／『子どもからの自立』おとなの女が学ぶということ／『歴史のヒロインたち』

〈事件〉 東京で母子心中／身障の子、餓死さす／校長、教え子にいたずら／老婦人、軌跡の生還

〈海外〉 中国／北朝鮮／韓国／フィリピン／タイ／ベトナム／南ベトナム／バン格拉デシュ／スリランカ／イン

ド／ニュージーランド／オーストラリア／サウジアラ
ビア／イラン／トルコ／イスラエル／リビア／エジプ
ト／ガーナ／アルジェリア／アイスランド／スウェー
デン／デンマーク／西ドイツ／スイス／フランス／イ
タリア／バチカン／イギリス／ルーマニア／東ドイツ
／チェコスロバキア／ソ連／カナダ／アメリカ合衆国
／メキシコ／キューバ／ペルー／ブラジル／アルゼン
チン

〈国際婦人年・メキシコ会議〉

政府は秘密主義／会議前夜／開会式／本会議討議開始
／行動計画討議／閉幕／トリビュン／会議を終えて
／社説（開会に先立って）／社説（世界会議を終えて）

〈切り抜き〉

メキシコの婦人年国際会議 政府代表にまかせておけ
ぬ／民族衣装鮮やか「婦人の会議」／「前進」の踏み
台 婦人年会議／大荒れトリビュン 演壇占拠し
「宣言」／身につけたい行動力 第三世界とも連携を
／影薄かった日本代表 大きい言葉のハンディ

〈資料〉

1. 世界行動計画
2. 婦人の平等と開発と平和への婦人の寄与に関する

一九七五年のメキシコ宣言（全文）

3. 国際婦人年世界会議において採択された諸決議
（あごら二十年）

お陰様で「あごら」成人式……
二十年で咲いた花々



180号〈九州〉
1992年12月
冠婚葬祭と
フェミニズム
¥880

〈巻頭言〉「みんなと同じ」の心地よさと怖さ 藤本 朋子

〈波紋を投げかけた結婚式〉

息子の結婚に直面して

フェミニズムと冠婚葬祭

「愛」で強制されたくないこと

親子の先輩

風速、数十メートルのマンナーの試み

〈結婚式・葬式——身近では〉

斎藤 千代
半田たつ子

田村 魁子
甲木 京子
池田 保子
三好久美子
小島サカエ

楽しくやってもうかつちゃった

石本宗子・平岡靖治

「結婚式・葬式」

——私の場合

古川 澄子

私の結婚・母の葬式

北村紀代子

心に残る「偲ぶ会」二つ

辻 和子

会社社会と冠婚葬祭

石原 豊子

農村部における葬式と女たち

桜江美央子

ケニアの結婚式 —— 青空披露宴

松瀬 徹香

〈結婚考〉

フォーク・ロアの目

河野 信子

現代仲人考

福田 光子

〈めじゃーなりすとのめ〉

「岐路の途中」

増井 玲子

〈あこらメイト〉

甲木京子さんのし・こ・と

ききて 三好久美子

〈連載〉看護婦・光と影 (2)

堺市 森 光子さん

ききて 増田れい子

〈連載〉凄惨! 首里城地下の沖縄戦 3

琉球新報

32軍司令部壕取材班

〈あこら読書室〉「日本と韓国の家族意識の比較研究 福岡・

ソウル調査を中心に」アジア女性交流・研究フォーラム

韓国女性開発院共同研究／「結婚と家族」福島瑞穂著

岩波新書／「職場の「常識」が変わる」職場での性的

いやがらせと闘う裁判を支援する会編 インパクト出版

会／「育児休業法のすべて」林弘子著 有斐閣／「アン

モナイトをさがしに行こう」千刈あがた著 福武書店／

「自分を好きになる本」バット・バルマー著 径書房

〈紹介〉

P KOの背後にあるもの 広瀬 隆さんの手紙から

〈気になる英語〉エスノセントリ (シ) ズム

奥川 睦

〈報告〉私の「恨」よ届け!

第3回口頭弁論の報告

菅原 政子

〈集会から〉

彼女たちを二度と闇に追いやらないために

山根昌子講演集会、松代「朝鮮人慰安婦」の家

保存運動から

あこら札幌

森田ゆりとヒーリングマニユアル

あこら福岡

〈あこらのあこら〉新入会員／178号／179号は市川

房枝助成基金で出来ました ほか



181号〈東海〉

1993年1月

私のライフワーク

¥680

〈巻頭言〉突然の転身のなかで

私のライフワーク

私の新世界——江戸時代に生きた女たちをたずねて

大脇 雅子
門 玲子

文を書く怖れと歓びを

『くろしほの譜——芦田高子』を書いて 皆森 禮子

皆森禮子の聞き書きから 能登は いらんかね

グループで本づくり——終わってからが始まり

〈ウイン女性企画〉 吉川富士子

〈意見〉「別姓」を「家」から見て

小森ひとみ

〈めじゃーなりすとのめ〉

「ミニコミ誌で起こしたい、小さなアクション」

水野富美世

〈あゝらメイト〉

〈あゝら東海復活呼びかけ人〉加藤栄子さん 下村美恵子

〈連載〉看護婦・光と影 (3)

出口文子さん

ききて 増田れい子

〈気になる英語〉 エスニック・ジョーク

奥川 睦

〈あゝら読書室〉『平等のセカンドステージへ——働く女たち』

ちがめざすもの』大脇雅子著 学陽書房／『モノと女性の戦後史』天野正子・桜井 厚著 有信堂文社／『上野千鶴子なんかこわくない』上原隆著 毎日新聞社／『お言葉返すようですが……——肝つ玉母さんと呼ばれて三五年』中山恵子著 中央出版／『女性史入門』伊藤康子著 ドメス出版／『ライターをめざした私たちの軌跡』ウイン女性企画 ライター集団著 ウイン女性企画出版

〈会と催し〉抵抗の思いをアラブの音とリズムにのせて／西部生協二十周年記念「高橋ますみ講演」を聞いて

〈海外情報から〉

一九九二年十一月十六日付け『タイム』より

一九九二年の選挙で女性は何を祝うべきか。男性が上院の議席をほぼ占領しているが、女性も以前よりは強

い政治的勢力となる

バーバラ・エランレイク（橋口三保子訳）

〈トピックス〉女性の離婚事情が悪化する？

〈テレビから〉

崩れゆく永久凍土／ことばは変わる ほか

〈女たちから女たちへ〉新年エール交換

片岡陽子／島田信子／山本まき子／岡田伸太郎・まき子

／澤田和子／斎藤貞子／白井博子／田井亮子／倉元正子

／杉山次子／三浦文子／石川由紀／横 玉淑／バーバラ

／池谷まゆみ／外口玉子／外山静子／堂本暁子／大森英

子／下村満子／田嶋陽子／小林カツ代／山本良子／井田

恵子／市場恵子／ウィン女性会議／ふえみん／ウイメン

ズセンター岡山／あごら沖縄／あごら松山／あごら札幌

／婦人協同法律事務所／下光軍二／菅野真治 ほか

〈ミニ通信〉澄子レポート 参議院議員 清水 澄子

〈女の情報〉婦人民主クラブ・日本婦人会議／おかやま女

性フェスティバル

〈あごらのあごら〉あごら東海から ほか



182号〈新宿〉

1993年2月

激動する渦のなかで

¥880

斎藤 千代

松井やより

〈巻頭言〉遠い電話
〈問題提起〉

朝鮮女性アケミとタイ女性アケミ

〈国連・PKO・そして日本〉

国連情報から見たPKOと日本の選択

——イラク制裁からカンボジア統治への道 河辺 一郎

アメリカの実態と見事な平行線／なぜアメリカは国連

を利用したのか／アメリカが国連を利用できた理由は

／国連での発言に見られる日本政府の態度の変化／P

KOに二五年間かわつてきた日本／政府がにぎりつ

ぶしたPKO情報／今なぜ安保理常任理事国になリた

がるのか／年表 PKOに関する国連の動向と日本の

態度／もっと知りたい・考えたい（質疑応答から）

曲がり角の国連の苦悩

第四十七回国連総会第三委員会に出席して 青木 怜子

国連総会と第三委員会の位置づけ 第三委員会の議事

進行の概要 「社会開発」について 女性の地位向上

について 麻薬問題と組織犯罪の国際化 難民問題と

その救済 人権問題をめぐる南北間の対立 ほか

〈女性議員は語る〉

佐川、セクハラ、均等法……だからこそ私たちは

川橋幸子 清水澄子 広中和歌子 紀平悌子 久保田

真苗 栗原君子 小池百合子 武田節子 千葉景子

中西珠子 西岡瑠璃子 西山登紀子 南野知恵子 浜

四津敏子 林 紀子 吉川春子 大脇雅子 高崎裕子

／竹村泰子

〈インタビュ〉

アメリカでマイノリティと共に暮らして

中島由紀子さんに聞く ききて 斎藤千代

〈連載〉看護婦・光と影 (4)

出口文子さん 2 ききて 増田れい子

〈テレビから〉やらせ報道とジャーナリズム 大原 涼

〈気になる英語〉クライ・ウルフ 奥川 睦

〈あごらメイト〉ヴェラ・マッキーさん 白井 博子

〈あごら読書室〉『悪女』論 田中貴子著 紀伊国屋書店／『二

ーベルンゲの城』宇神幸男著 講談社／『雇用平等の最前

線』女子労働問題研究会編 岩波ブックスレットNo.277

〈おめでとう三多摩の女たち〉

山川菊栄賞を受賞した〈働くことと性差別を考える三多摩の会〉

丹羽雅代さんを訪ねました ききて 野原まさこ

〈女たちは行動する〉

P KOに従軍慰安婦? 徳岡 孝夫

『家庭の友』の記述に抗議 〈アジアの女たちの会〉

アメリカのイラク空爆に抗議 〈あごら〉

〈女の講座・女の集会〉 三月五日・四月十七日

〈あごらのあごら〉

今の、この時代／92年の物故会員 ほか



183号〈特集37号〉

1993年3月

あごら20年

女の20年

¥1545

〈巻頭言〉 ようこそおいでくださいました

重原 惇子

〈あゝ二十年のつどいから〉

三百本のバラに包まれて

田嶋陽子のおもしろフェミニズム

——良妻賢母フェミニズムなんて捨てちゃえ！

「知らぬが仏」で出たテレビ／「言つてない」つもりが「言いまくつて」いた／ヒモから逃げられないしがらみで……／わたしを励ましてくれたお母さん、お兄さん、子どもたち／「たけし」は鋭い感性の人／「たけし」だけが認めてくれた／やっと「上」に立つ「女」が出てきたおかげで／「フェミニスト嫌い」が、フェミニストに関心を持ち始めた／いやがらせは後を絶たないけれど……／視聴者が発言すれば、テレビは変わる／「平場主義」の呪縛から自由になろう

〈あゝボトム会議〉 マスコミの限界・ミディコミの限界

下村満子／増田れい子／石原豊子／奥川 睦

斎藤千代／福田光子／しまようこ

巨きいゆえの哀しみ——下村満子さん／ミニコミを読むと世の中が見える——増田れい子／マスメディアとは違うからこそ——斎藤千代さん／松山くらしいの規模の「あゝ」を目指そう——奥川 睦さん／女がする、と思つて十五年——石原豊子さん／明治の『女学

雑誌』昭和の「あゝ」——福田光子さん／語れば響く——それぞれの思い

発言者 野澤光江／畠山裕子／浜村匡子／まのあけみ

／三好久美子／福本秀子／飯田和枝／中村道子／坂口

郁／佐々木あき／佐藤充子／辻 和子／小島サカエ

／半田たつ子／駒野陽子 ほか

〈みんなで話そう〉

いま言わずには いられない——女と男の言いたい放題

高橋ますみ／小島サカエ／河野信子／金住典子／外口

玉子／羽向喜久子／国沢静子／鈴木昌子／藤村明美／

梅谷知子／永井操子／福井浅子／斎藤美栄子／鈴木喜

久子／津野田八千代／佐久間洋子／中島光子／山本ひ

とみ／杉山次子／森美恵子／羽後静子／松浦美世／芦

澤礼子／堀内光子

〔電報・手紙〕 舟本恵美／岡崎トミ子／澤田和子／向

後裕子／高橋博／伊東すみ子／斎藤耶寿古／日下部禧

代子／堂本暁子／清水澄子／田辺幸子／富山妙子／壽

岳章子／戒能民江／内山茂子／小網愛子／塚崎美和子

／藤崎恭子／中谷明子／三浦文子／初山幸子

〈あゝ二十周年に寄せて〉

浅野美和子／芦澤礼子／池田和子／石崎雅子／井田恵子

／伊藤裕子／井上輝子／植木知枝／上野千鶴子／大沢
統子／大森英子／岡部榮美香／岡本 節／梶谷典子／
片岡陽子／神田真理子／神戸明美／北垣山民子／北村
三和子／倉元元子／小柴久子／小松ともみ／駒野陽子
／斎藤貞子／斎藤耶寿古／酒井はるみ／澤田和子／志
熊敦子／志津田谷子／柴崎知恵／菅野かつ子／菅野真
治／杉本千代／杉山次子／鈴木亜美／須藤昌子／砂川
理子／田井亮子／多田とよ子／館盛静子／田中幹子／
田畑みどり／辻 和子／寺田芳子／堂本暁子／土屋隆
司・千津子／鳥居千代香／外口玉子／長橋之男／中村
智子／那須友子／西田冬至子／荻原洋子／長谷川友子
／浜 千加子／林 郁／広田寿子／深尾詰子／深田龍
子／蓮月／藤谷不三枝／藤田一枝／古屋繁子／牧野靖
子／政田左衛子／ますのきよし／松井やより／丸山
尚／水田珠枝／宮寺有美子／森崎民子／森屋裕子／山
岸汐子／山里倫子／山下智恵子／山本和子／横田ゆり
／横林洋子／横山雅子／米津知子／渡辺晴子 ほか

二十周年の集いに参加して

畠山裕子／浜村匡子／半田たつ子／西中美佐子

〈あこらメイト〉

みどりの風のように生きたい——斎藤千代さん

ききて 白井博子・前林則子

「あこら」を つくった動機は？／〈あこら〉という
名前は？／〈あこら〉を、第一案にされた理由は？／
理解されにくいというのは？／それでも続けて来られ
たのは？／そのギャップは今もありますか？／何度も
投げ出そうとなさったそうですが、思いとどまったの
は？／あこらの二十年は、それぞれの会員の成長の過
程でもあったと思うのですが、斎藤さんにとっては、
どうですか？／リブ、フェミニズムと、「女」の状況も、
社会の状況も、少し変わったと思いますが、どうお考
えですか？／「三号雑誌」ということばがありますが、
創刊のとき、何号くらいまで続くとお考えでしたか？
／女性の仕事を持ち、子育てをするだけでも大変。〈あ
こら〉は、さらに運動も加わるわけですから、そのへん
のバランス感覚は？／〈あこら〉二十周年で、一番の
ご苦労は？喜びは？／これからの〈あこら〉は？／今
後の〈あこら〉に望むこと……

〈あこら既刊リスト一覧〉

創刊号（七二年二月）～183号（九三年三月）

〈あこらの方向性〉



184号〈鹿児島〉

1993年4月

女ふたりの平和訴訟

¥886

〈巻頭言〉ひとりでもできる…ふたりならもっと… 編集部
 〈女ふたりで起こした訴訟〉

しろうとが素手で国とたたかう

友田 良子

はじめに／黙視できなかった湾岸戦争／私たちのハンスト／平和訴訟Ⅱ「九十億ドルは違憲」と提訴／掃海艇派兵を止めよう／「あきらめる」ことも「容認する」こともできない／いよいよ始まった口頭弁論／三回読み直した国からの答弁書／なぜ弁護士をつけないの／切々と訴えた小川さん／仲間の支えがあったからこそ／人殺しのために税金使うな／PKO法案国会審議開始にアメリカに飛ぶ／湾岸戦争戦費支出の違憲性を明らかにする／結審を急ぐ判事——説明を重ねたい私たち／裁判官は司会者のようなものです／「やる気」で立ち向かえば「ひとりではなくなる」

〈あごらメイト〉

ゆるがず憲法九条を守り抜く 友田良子さん

ききて

斎藤 千代

〈報告〉カンボジアでガイドをして

中根のりゆき

〈呼びかけ〉「改憲」風雲急！ あなたのひと言を！！

あごら憲法九条を守る会

〈意見・異見〉

離婚条件の「改善」について

小松ともみ

三井マリ子さんの政治的態度を問う

〈真の政治改革を考える会〉有志

〈活動から〉

ガーリさんに手紙を渡しました

斎藤 千代

女性文教委員に教育問題で要請

白井 博子

〈集会から〉三井マリ子社会党脱党説明会

高野ゆう子

〈めじゃーなりすとのめ〉

見えないものと見えちゃうものと

坂上 浩子

〈連載〉看護婦・光と影 (5)

トラン・ティ・キエムさん

ききて

増田れい子

〈連載〉凄惨！ 首里城地下の沖縄戦 4

琉球新報

32軍司令部壕取材版

〈TOPICS〉ちよっとコワイ話／端数で抵抗する消費税

《気になる英語》 シンデレラ・リパティール 奥川 睦

《あごら読書室》『日本語は女をどう表現してきたか』キト

レヅ・チェリー著 栗原葉子・中西清美共訳 福武書

店『元氣のおすそわけ——暮らしのなかのフェミニズ

ム』山口のり子著 太郎次郎社

《あごらのあごら》180号/182号/熊本の《あごら

メイト》にお会いしたい ほか



185号〈埼玉〉

1993年6月

はんさむウーマン

¥886

《巻頭言》女だから豊かです はんさむです 編集部

《女のおまつり元氣にやろう》フェスティバル委員会

《どうしてあんなステキな催しできたの?》

《新座はんさむウーマン》の原動力を聞く

内田典子/黒須さち子/小松とし子/菅原政子

星川一恵/斎藤千代/白井博子

水い積み重ねが実って/このエネルギーが結実するか

ここで生まれたものに期待/新座に女性議員が多いのは

地域の輪が次々に広がった/もみ合う中で芸も深めて

市も県も協力したおかげで

《やった! つくった!》

私たちのはんさむウーマンネットワーク

まず合宿して脚本を練る

ネットワークのホントのスタート

三つの委員会活動

働く女性のはんさむウーマンセミナー

受講者のアンケート

にいが女性サポーターブック93

ネットワーク事業の組織

やったア! 私たちの女のまつり

新座はんさむウーマン

創作ミュージカル/ヴァンパイア・シヨック!

《めじゃーなりすとのめ》

女性の力がゴミ問題解決に……

《意見・異見》

本人給二六歳ストップ——職能資格制度の名による

女性差別裁判に思う

桑原ちる子

カウンセリングブームに思う

「テレビから」に一言

〈報告〉

『朝日火災・樋口事件』全面勝訴

喜びと感謝でいっぱい

当事者・証拠・支援のおかげ

ザンネン―「花の乱」最高裁で敗訴

住民票続柄裁判五周年集会を

在日の元慰安婦宋神道さんの裁判に寄せて

〈試写室〉特攻隊の秘密に迫る『月光の夏』

〈活動から〉

「中田さんの死」に、首相・外相に抗議

改憲ムードに「ゆるがぬ」女たち

〈集会から〉

いまカンボジアを問う―緊急集会

『憲法九条の危機と再生』―目黒区民センターにおける

憲法記念日市民集会

〈随想〉「姓」という重しをひきずって

〈ふるさとを想う〉おんほらあと

〈気になる英語〉マーベリック

佐々木治子

浅野美和子

澤田 和子

樋口 和子

宮地 光子

片岡 陽子

田中須美子

金 富子

大原 涼

斎藤 千代

川井 和子

斎藤 千代

川井 和子

斎藤 千代

高野ゆう子

浦島 悦子

皆森 禮子

奥川 睦

〈TOPICS〉女の情報ネットワーク発足／「めだかの

学校」開校／「オルタ」六月の第五号で廃刊／女性の教

育、学習活動史研究懸賞レポート募集

〈あこら読書室〉「ヨーロッパの発想とは何か」統合ECを

支える多元性と普通主義 竹内佐和子著 P H P 研究所

／「女役割―性支配の分析」目黒依子著 垣内出版

〈連載〉看護婦・光と影 (6)

色部雅恵さん 1

〈連載〉凄惨！首里城地下の沖縄戦 5

琉球新報 32軍司令部壕取材版

〈集案案内〉民衆にとつて加害・戦争責任とは？／日・韓

ハッキリコンサート／いいかげんにしろ！ 皇太子結婚

私たちは祝わない／皇太子結婚フィーバーに異議あり／

性と天皇制を考える／何がメデタイ皇太子「結婚」!?

京都発／創憲・立法改憲路線を問う／報道被害と権力チ

ェック／反PKO6月行動／命どう宝〓憲法・いのち・

PKO／PKOの日本からバレスチナへ

〈あこらのあこら〉異動・移動／引越しました／あこら

のテーマは多種多様、何でも吸収したい……／新入会員

ほか



186号(新宿)

1993年6月

いのち・9条・PKO

¥896

〈巻頭言〉

「情報」から自立し、今こそ、真の改革を
 〈ストップ改憲！われらゆるがず〉 斎藤 千代

生活の場から政治改革・改憲のねらいを考える

——二十一世紀のわたしたちの政治を選択するため

暉峻 淑子

政策が違ってもこそ政権交替の意味がある／民意の反映される選挙制度を／自己決定権こそ、民主主義の基本／選挙の代わりに金で政治を動かす——企業献金／選ぶポイントとは憲法を守る政党か否か／カンボジアで実証されたPKO反対運動の正当性／自己決定権確立の教育があつてこそ民主主義は根づく／国連は人民を代表する機関ではない／個人で異議申し立てができる統

合EC／自衛隊よりも喜ばれる赤十字や消防隊／武器の売買禁止をしてこそ国連／命を救うことにはカネを出さない日本／「護憲」とは、憲法に生きた力を与えること／モナカのアンコのひと粒ひと粒を大切に／プームの「新党」にも大きな問題が／質疑応答（年寄りはずなれば自民党を支持するのか／納得できない創意論・平和基本法）

〈討論〉改憲の流れの中で私たちはいま

——〈女の情報連絡ネットワーク〉発足に当たって

生田あい／大倉八千代／外口玉子／本尾 良／中島通子／西野由美子／井上皆子／斎藤千代／岩瀬房子／高野ゆう子／小枝すみ子／糸井玲子

〈カンボジア報道の真実〉

中田さん・高田さんは何に殺されたのか 神浦 元彰

ボル・ポト報道の裏表／ラナリット派勝利はわかつていた／現地取材をしないで報道するジャーナリストたち／情報欠如で生命を失った高田さん／ボル・ポト襲撃説の正体／情報の秘匿は、戦場で目隠しするようなもの／困った時のボル・ポト頼み／あわや自衛官銃殺／自衛官を守るのは日本国憲法／一番怖いのは「武器

を持つ人」／ヴェトナム戦争の失敗を繰り返すな

《あこらめいと》

靴はいつもスニーカー

気骨で九条と福祉を守り抜く外口玉子さん

ききて 斎藤 千代

《学徒動員の経験から》

風化させまい毒ガス体験

岡田 黎子

《意見・異見》

高齢者対策について提言します

藤江 久子

《服部君事件を考える》

アメリカへ届け 銃規制の願い

まの あけみ

《めじゃーなりすとのめ》

スポーツ界での女性進出ぶりを伝えたい

富重圭以子

《ふるさとを想う》かがとび

皆森 禮子

《TOPICS》アジア女性会議ネットワークが発足／フ

イリピン「従軍慰安婦」補償請求裁判訴状ができました

／市川房枝基金にチャレンジしませんか／横浜市女性協

会が英文ニューズレターを創刊／『金曜日』が、五万人

読者」を募集中

《連載》看護婦・光と影（7）

色部雅恵さん2

ききて 増田れい子

《連載》凄惨！首里城地下の沖縄戦 6

琉球新報 32軍司令部壕取材版

《あこら読書室》『証言「朝鮮人従軍慰安婦110番」第二

集」日鮮協会埼玉県連合会／「カンボジアはどうなっ

ているか」平和に生きる権利の確立をめざす懇談会／「平

和を育てるわたしたち」平和を育てるわたしたち編集会

議

《活動から》

衆議院外務委員会を傍聴／PKO早期撤退を首相に要請

／PKO報道にまどわされるな！渋谷街頭デモ

《集会から》七三一部隊と従軍慰安婦——西野留美子氏の

講演会に参加して／パート百万円の壁を考える——税

金・年金・パート法・女の自立

《つどいと講座》六月十九日～七月六日

日本婦人科学者の会公開講演会／福岡大空襲記念・平和

のための女性のつどい ほか

《あこらのあこら》私ができる活動を／あこらを読んで／

184号／文通・交流を／新入会 ほか



187号〈事務局〉

1993年7月

緊急発進! 汚職隠しの
“政治改革”

¥206

《緊急集会》 ちゃんちゃらおかしい! 政治改革

大脇雅子/金住典子/駒野陽子/斎藤千代/

増田れい子/本尾 良/山口みつ子

女性議員ゼロになる瀬戸ぎわの選挙/ペターの中の
ベストと「政策協定」を結ぶ/あえて既製政党にと
どまって「九条」を護る/権力に結局は加担したマス
コミが悲しい/三度目のゴマカシを許すまい/個
を問いつつ、ほんものを見分けたい

《奮戦中》 四人のあごらメイトが奮戦中!

人の心を聴き取るやさしい行動派 岡崎トミ子さん
ウソと利権を断つ肝っ玉弁護士 鈴木喜久子さん
九条と福祉を守り抜く正義感の気骨の人

外口 玉子さん

仕事も家庭も……のバランス感覚派 宇都宮真由美さん



188号〈松山〉

1993年8月

地域で開いた
フェミニズム講座

¥948

《巻頭言》 胸いっぱい自由を呼吸したい

—— 地方都市のフェミニズム講座の試み 斎藤 千代

《あごら松山フェミニズム講座一覽》

第一回 婦道記とフェミニズム

第二回 女の実感から見た『解剖学的女性論』

第三回 童話から受けるメッセージとフェミニズム

第四回 男にとつての妊娠出産は……

第五回 いつのまにか刷り込まれている結婚願望、幸
せのメッセージ

第六回 レイプ神話のうそと その中に凝縮されている
もの

第七回 愛を返してくれない彼——アンフェアな関係
のパターンを継続できる相手と出会ってしまう

第八回 「愛」という名の自己犠牲/「必要とされたい」

という欲求／『愛しすぎる女たち』Ⅱ

第九回 愛しすぎる女たちを愛する男たちのケース・ス

タディー／『愛しすぎる女たち』Ⅲ

第十回 愛の力で女は男を変えられる!? 『美女と野獣』

再考／『愛しすぎる女たち』Ⅳ

第十一回 フェミニズムを原点から考える 『フェミニズ

ムって何だろう』——あるゼミナールの記録

第十二回 対幻想・共同幻想——男と女のギャップ

上原 隆著『上野千鶴子なんかこわくない』

第十三回 私の読んだこの一冊。この一年に考えたこと

など……

〈参加者のプロフィール〉

西中／三浦／夏井／東山／清野／芥川／伊藤／清水

／小倉／富永／三樹／浅木／森／窪田／深井／松浦

／奥川

〈講座の概要から〉

第一回 婦道記とフェミニズム

山本周五郎『日本婦道記』を読む

——古い中にも新しさはある

第二回 女の実感から見た『解剖学的女性論』

渡部淳一著『解剖学的女性論』を読む

——つきつめればカール・ルイスとジョイナーの

○・五秒差

第三回 童話から受けるメッセージとフェミニズム

ルフランス・ポーモン著『美女と野獣』を読んで

——無条件に浸透する未必の故意

第四回 男にとつての妊娠出産は……

『アリスの穴の中で』上野瞭著を読んで

——男も子どもを産めばいい。そうすれば世の中の仕

組みも、もう少し変わるかもしれない

司会 西中／問題提起 三浦／奥川／夏井／清野

／西中／三浦／清水／伊藤／小倉／松浦／芥川

男のレイプ体験にショック／レイプされたくない権

利は女にある／男の妊娠と老女の介護の結びつき

はムリ／中絶できなかったから産んだのでは／嫁不

足は話題になっても婿不足は話題にならない／女の

独り歩きより男の夜歩きを禁じよう／レイプされた

深層心理の恐怖／快感願望の思い込み／男性妊娠と

老人介護の関連性／男の思い込みと女の思い込み／

コミュニケーションがあつてこそ愛になる／強姦神

話の現実／盗る、盗らないは、一人ひとりの文化の

差／結局は個人差では／「一度寝たらオレの女」と

いうウソ／レイブのないスウェーデン／大切なのは
コミュニケーション／男に主導権をとってもらって
ほしい／経済的自立と主導権／女の人も温かさをも
っと広げよう／女も男もしゃべりまろう／私にと
っては異質だった

〈アンケート〉

●「愛しすぎ」も女の病理

——あなたは愛しすぎていませんか？

●アメリカの女性 はんとうに解放されているの？
「フェミニズム講座を終えて」

自然体で生きるために

フェミニズムってなあに？

フェミニズム——女性解放論を考え始めて

主婦の立場からフェミニズム講座に参加して思うこと

私の中のフェミニズム

あごろに参加して一年

オイオイ、まだ若いぞなモシ

性差をこえて自分らしく

共働き引越しドタバタ記

ゆつくりペダルをこいで

有馬 道子

西中美佐子

伊藤美弥子

三浦加奈代

平岡 克子

伊東 久子

夏井 紀明

清水 克子

香川 由香

深井 美和

新しい自分との出会いを求めて

奥川 睦

〈あごろめいと〉資金ゼロからスタート

〈ウイメンズセンター岡山〉をつくった

市場恵子さん、杉村洋子さん、林 順子さん、

徳田恭子さん、時岡世津子さん

〈集会から〉女性選対街宣伝より／女たちが問う、国際貢

献——湾岸戦争から見えてきたもの／「PKO法」成立

一周忌集会

〈意見・異見〉

総選挙の「怪」を「快」に変えたい

河田 房子

政党に公的助成金は、なぜ必要？

佐藤 和子

〈あごろ〉が女たたき？

高橋 芳恵

高橋芳恵さんの疑問にお答えします

斎藤 千代

〈氣になる英語〉サイキック・ナミング

奥川 睦

〈報告〉

茂原事件に判決——タイ女性に苛酷な懲役刑六年

菅原 政子

〈テレビから〉天安門広場で殺りくは、なかった

〈TOPICS〉定期代が年間一万円も違う不思議／セク

ハラ裁判に女裁判長

〈あごろ読者室〉「いのちに触れる」鳥山敏子著 太郎次郎

社刊／『道草』夏目漱石著／『ワイルド・スワン』ユン・チアン著 講談社刊／『もうひとつのたなばた』上野さかる著 BOC出版

〈連載〉看護婦・光と影（8）

宮崎ミヨ子さん 1

ききて 増田れい子

〈連載〉凄惨！首里城地下の沖縄戦 7

琉球新報 32軍司令部壕取材班

〈集案案内〉戦後補償国際フォーラム93／反戦マラソン演説会／靖国神社公式参拝反対！平和を願う戦没者遺族と共に集い・歩き・訴えよう！／8・15市民による追悼の集い／なくせPKO つくるな英霊 まもれ九条／戦後補償とPKO——私たちはどんな日本をつくるのか／わだつみ会8・15の集い

〈あこらメイトから初の女性大臣誕生！〉

護憲の旗は降ろしません

経済企画庁長官になった久保田真苗さん

〈あこらのあこら〉あこらを読んで／184号／各地から

のおたより／新入会／あこら会員推薦図書



189号〈特集38〉
1993年10月
女性と税制
¥1545

〈全国婦人税理士連盟〉＋〈あこら新宿〉編

女性と税制・高齢化社会と女性の選択

〈巻頭言〉生きる・働く権利としての税制

〈シンポジウム〉パート百万円の壁を考える

編集部

久場嬉子／塩田咲子／本橋美智子／伊藤佳江／小宮

山陽子／山本恵子／遠藤みち

I 基調講演

高齢化社会の到来と女性の選択

——新・性別役割分業を超えて

久場 嬉子

パート減税は、新・性別役割分業を推進する／高齢化社会は社会的・経済的構造変化の時代／女性は被扶養者か——ILO一五六号条約一六五号勧告をめぐる国際的指摘／ILO報告書が指摘する四つの条件／日本でもすでに破綻しかけた第一条件／夫妻の

年齢差も年々拡大する／後期高齢者には圧倒的に女性が多い／ゆらぐ夫たちの職場／「内助の功」とは、夫に対する貢献度の評価／雇用だけでなく、地域活動・家庭内労働での平等

Ⅱ パート、百万円の壁をめぐって

「百万円の壁」は、男にトク?

小宮山洋子

税制から見た百万円の壁

伊藤 佳江

妻の収入に応じて夫の所得控除が変動する／百万円を超えると一三五万円までは「配特」がつく／配特は「内助の功」への配慮?／たくさん働くと、ほんとうに損なの?

年金の基本的な仕組みと現状

塩田 咲子

一号、二号、三号に分かれる女性／年金にも大きな男女格差／「自分で保険料を払わない女」が過半数の日本／被用者保険に入らないパートたち／年金・医療保険には「一三〇万円の壁」

パートタイム労働の現状と問題点

本橋美智子

圧倒的に再就職主婦が多いパート／パートにも労基法は適用される／問題の多い「パート労働法案」／企業の「配偶者手当」も問題では

高齢社会では女性こそ高収入が必要

久場 嬉子

「労働時間の差」以外は一般労働者と区別されない労働を責任も平等に負って「みんなでなろうパートタイマー」

塩田 咲子

税理士の実務を通して、「夫の付属物としての妻」に疑問を感じた

伊藤 佳江

Ⅲ 会場からの声

税理士男性／非常勤保母／企業組合女性／パート女性／全商連婦人部協議会女性／税理士女性／パート薬剤師女性／大学生女性／自営女性／女子大修士生／主婦／元銀行パート ほか

妻がパートだと夫の退職金は有利になるか／個人課税で浮く四千億円を基礎控除の増額にあてたい／日本の所得税制は基本的には個人単位課税／高額所得者ほど控除額が多い／年金も個人で責任と権限を持つと／旧国民年金の時代には七、八割の妻が自分で加入していた／「就労時間」以外は平等にしたい／なぜ不備なパート労働法が出来たか／女性が経済的に自立して福祉社会をつくり、雇用を創出しよう／女性を低賃金で使うと結局日本経済も冷え込む／労組にも女性が参画して変えていこう／控除よりも福祉の充実を／わかっていない労働組合／女性

が働けば財源は生まれる／主婦の保護から自立する女性の保護へ方向転換を／結婚が「就職」でなくなる社会を／男性も巻き込んで議論を／女だからこそ見える課題／税と年金を女性問題の主流に／できることから推進するきっかけに／保護される女性から自立する女性に

Ⅳ シンポジウム参加者へのアンケート集計結果

〈論文〉

パート労働法の概要と問題点

大脇 雅子

熱い期待を担った共同法案／政府案の特色／修正への努力と審議／質疑の内容／法律の運用と運動

〈事例〉

スウェーデンにおける女性の社会的進出と税制

山崎 久民

〈AGORAZEE〉これでいいの？

女性と税制

遠藤みち／大脇雅子／粕谷晴江／小林和代／斎藤千代／酒井興子／白井博子／前林則子／山崎久民

理論を深めて社会的に提言していきたい／こんな大きな問題がなぜ女性問題のテーマにならなかったのか／見えにくかった問題の大きさ／むずかしい女の貢献度／評価／「配偶者特別控除」が出た背景／優遇しているように見せかけて／庶民にとっては不公平感の消

費税／企業の老親手当・子ども手当よりも福祉の充実を／問題点の多い消費税／法人税も再検討の余地が／人権が守られていてこそ、平等が得られる／なぜ多い国民年金の不払い／弱者にはメリットがない政策減税／女も税金を払って、収入も平等になりたい／専業主婦という逃げ道があるかぎり／経済的自立がないかぎり精神的負担が／クロヨン、マスメディアの伝説？／配控・配特廃止の対策を考えよう／雇用の創出と同時に時短を

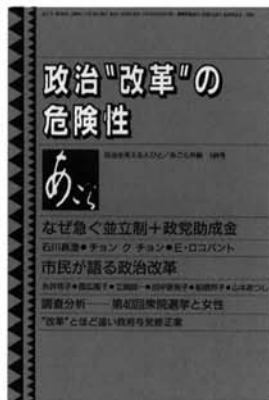
〈資料〉

- 1 パートタイム労働の現状及び問題点
- 2 短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律の概要
- 3 女性の職業能力発揮のための社会制度等の見直しに関する建議
- 4 女性の能力発揮、職業と家族的責任の両立支援及びパートタイム労働対策の推進
- 5 平成六年度 労働省婦人対策関係概算要求の概要
- 6 税制度と女性の労働供給への影響
- 7 イギリス・アメリカ・スウェーデンの場合
OECD専門家会議報告書
大羽綾子「構造調整に必要な女性の役割」要点と課

題「女子労働」一九九二年九月号より抜粋

8 女子労働の実態

9 人的所得控除一覧表



190号(新宿)
1993年11月
政治「改革」
の危険性
¥1130

〈巻頭言〉「選ばれる者の論理」より「選ぶ者の論理」を

斎藤 千代

〈シンポジウム〉政治「改革」の危険性

I なぜ急ぐの? 小選挙区並立制+政党助成金

——各国の実情を聞く

「パネリスト」チョン・ク・チョン／エルンスト・ロコ

バント／石川 真澄

「あいさつ」池谷まゆみ

「司会」第一部 斎藤 千代

第二部 本尾 良

第一部 韓国の選挙制度は一票制の「並立制」／政権交替

を目指して導入された小選挙区制／「並立制」で、女性と民衆党はほとんど全滅／小選挙区で選挙費用は二ケタに暴騰／小政党を締め出す政党助成金／政党助成金は与党と第一野党にだけ有利／政党助成金は政治活動の国家管理を招くのでは／「政党」が嫌いな日本人——ドイツには「政党法」がある／司法が優位するドイツ／自慢できるドイツの選挙制度／視野の広い専門家も当選可能／党優先で個人が選ばれる欠点もある／政党助成金は選挙戦の名目で／〇・五％以上の得票を得た党には助成金／地元では誰一人ほめないイギリスの選挙制度／イギリスの政権党の得票率は常に過半数割れ／小選挙区制で、アメリカ下院は四十年間民主党が第一党／単純に言えば選挙制度は比例代表制に限る／政治腐敗防止が、なぜ選挙制度改革に変わったのか理解できない／国家公務員の資産公開制で明らかになった韓国国会議員の巨富／「日本改造」を目指している日本の政治改革／選挙制度が変われば有権者も変わる／並立制は小選挙区制。だから絶対反対／今の中選挙区制は一種の比例代表制。並立制よりは良い／政党助成金は、政党の規模を現状で固定化する／税金で助成

第二部 いま私たちは何をするか

するより政治資金をガラス張りにせよ／入りたい人と入りたい政党が一致しない場合は？／二大政党制は結局一党独裁になるのでは？／比例代表制でも個人を選べる／無所属は「無所属党」でもつくって内規を定めたら／ヨーロッパでも、二党制より三党制が現実化している／中選挙区制は派閥の基なので問題／小さい声を排除すると、社会の歯止めがなくなるのでは／女性の積極的政治参加もぜひ必要

Ⅱ 市民が語る政治改革

【問題提起】

糸井玲子／国広陽子／立崎誠一／田中喜美子／船橋邦子／山本あつし

司会 斎藤千代

選挙制度を変えても、日本の体質がかわらなければ

／選挙結果を分析して政治を考える／新勢力の進出を阻むための策略が、小選挙区制／女性党でもつくりましょうヨ／市民が考えた政治腐敗防止法を市議会から国会に提出／今の政界は、基本的にはヤクザの世界／表に出て、見える活動をしよう／政治はどれくらいお金がかかるのか調べよう／市民の側からクリーンな人を出して、犯罪者を減らそう／地域から変えなければ日本は変わらない／街頭に出て声をあげよう／庶民の素朴な思いが届く国会であってほしい／マスコミにも上手に働きかけたい／物に感じる子どもを育てたい／アピール案をめぐって

〈活動から〉

政治改革は二分割方式で〈政治を考える人びと〉が国会に請願

混合名簿をどうお考えで……

〈ぼってんうーまん〉市議会で追求

〈集会から〉

〈長崎「ぼってんうーまん」No143より〉

小選挙区制の本質を衝く——石川真澄さんを囲む学習会
もう黙っていられない市民派宣言

〈解説〉

腐敗防止は抜け道だらけⅡ弱肉強食の、政治改革法案、

抜け道だらけの政治資金規正／それなのに、政党には多額の助成金／小党や無所属は、助成金〇ゼロ／小党や新党を排除する阻止条項／小政党は政権放送も縮出し／実効性の薄い罰則強化

《データを読む》 第四十回衆議院選挙と女性候補

女性が立った選挙区は四割だけ／女性の当選率は男性の約三分の一／女性立候補率の最高は共産党／当選率は立候補率のむしろ逆／男を多く立てた党ほど当選率は高い／小選挙区制になるとさらに激減？／男の平均得票数は女性の半分以上／年代別では六十代の当選率が最高／もしも小選挙区制になったら／第四十回衆議院選挙女性候補者と当選結果一覧表

《すてきなグループ》 女性と政治を考える会

《意見・異見》

開票は府県単位で実施してほしい

投票日は平日に変えてほしい

不在者投票を おすすめします

選挙制度改革 は国民投票にかけてほしい

上野さかる

戸田 和子

水野あけみ

斎藤 千代

「三井マリ子さんの政治的態度を問う」にお答えします

《めじゃーなりすとのめ》

主婦は「働く女性」か？

《気になる英語》 ジェリマンダー

《あこらめいと》

江戸時代は私にとっての新世界 門玲子さん

知る史の会 森田 淳子

《TOPICS》 地方議員が政治改革全国キャラバン／東京で連日街頭キャンペーン開始／政界再編にミニコミの動き活発／女性議員は「さん」で呼ぶ／ぐんと増えた段ボール・ジェントルメン／東電社員にシークレット・ボイナス

《あこら読書室》 「社会福祉とフェミニズム」 杉本貴代栄

著 勁草書房／「もうひとつのたなばた」 上野さかる著

後藤まさ子絵／「なくそう 婚外子差別 認めさせよう多様な生き方」 住民票 純柄裁判交流会編

《連載》 看護婦・光と影 9

宮崎ミヨ子さん 2

ききて 増田れい子

《連載》 凄惨！首里城地下の沖縄戦 8

琉球新報 32軍司令部壕取材班

《集案案内》 十一月二十六日～十二月十四日

三井マリ子

北村 節子

奥川 睦

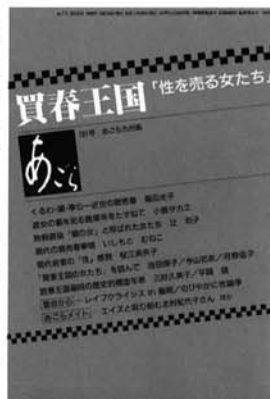
〈あごらのあごら〉新入会／何かお手伝いしたい／参加したい／掲載ありがとう／ポーランドで、生涯の宝〆を見つけた／『暮らしの手帖』に〈あごら〉が紹介されました

〈おめでとう！ 斎藤さん〉

『見えない戦争』がJLNAブロンズ賞・最優秀賞をとりました

思いがけない受賞にビックリ

真泉 雅子
斎藤 千代



191号(九州)
1993年12月

売春王国
「性を売る女たち」
¥886

〈巻頭言〉今、みんなが性を考え始めている 北村紀代子

〈はじめに〉

なぜ『買春』

〈資料〉買春王国・福岡の歴史的構造年表

年表の具体的事実

三好久美子・平岡 靖

いしもとむねこ

〈制度・風俗〉明治／大正／昭和
〈公娼制〉明治／大正／昭和
〈軍隊・炭坑〉明治／大正／昭和
〈性病〉明治／大正／昭和

〈買春王国の女たち〉を読んで

——娼婦と産婦による近代史

私たちが「買春王国の女たち」だったのだ
このままでは女も男も幸せになれない
家婦と娼婦という性その闇の力の力から
自立へと導く近未来女性論

池田 保子
今山 花衣

くるわ・闇・奉公——近世の買春

河野 信子
福田 光子

なぜくるわか／女の闇——私娼たち／奉公という名の性の売買

選りすぐるわねて——遊女・雪友の墓を祀る 小島サカエ

柳町の遊女／選擇寺の過去帳／紫陽花忌の遊女

敗戦直後「闇の女」と呼ばれた娘たち 辻 和子

現代売春事情——私が出会った性を売る女たち

いしもとむねこ

ソープランド街・夜のウォッチング／福岡県の性産業の現状／性を売る女性たちの姿／売春は、やっつけは、いけないこと？

現代若者の「性」感覚

《集会から》

レイプ・クライシスin福岡

のびやかに性論争——性的自立・性的自由を求めて

《ぐるーぶ・SツッSツ》

私が見た歌舞伎町の35年

法から見た性

《あーら読書室》『評伝 長谷川時雨』岩橋邦枝著 筑摩書

房／『回想の守田正義』黒澤照代編

《めじゃーなりすとのめ》

一村一ミスを歩いて

《気になる英語》ディーセント

《連載》看護婦・光と影 10

黒木喜久子さん 1

《TOPICS》国の審議会等の女性委員の割合は、

10・7% ほか

《あーらめいと》

エイズと取り組むフェミニスト 北村紀代子さん

ききて 三好久美子

《お悔やみ》

山本真理子さん逝く

桜江美央子

石原 豊子

兼松佐知子

角田由紀子

筑摩書

神屋由紀子

奥川 睦

増田れい子

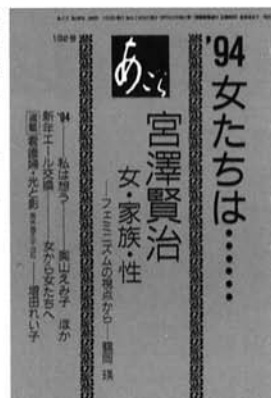
藤井 純子

井田恵子さん逝く

'94女たちは……

宮澤賢治

女・家族・性



《巻頭言》 勇気とやさしさ

《宮沢賢治》 女・家族・性

——フェミニズムの視点から

《'94年——女たちは想う》

ILO一五六号条約批准を

「個」に立った家族年を

ごまかされまい「家族年」

母親という孤独

「主婦の目」は黒いゾ

地域に「頼れる医師」がほしい

「脱北入南」を

被害者意識に心を奪われまい

斎藤 千代

192号〈鳥取〉

1994年1月

'94女たちは……

¥886

斎藤 千代

鶴岡 瑛

奥山えみ子

又吉貴美枝

伊藤みさ子

小口 正子

小田 桂子

横田 ゆり

伊良部裕子

田中 幹子

いま考えていること

「政治改革」はディベートから

「からだの感じ」を大切にしたい

何か気になることばかり……

健康で地球にやさしく

想像力ゆたかになりたい

性差別とのたたかいを小史にまとめる

自分の好きなことを主張しよう

一人でも多く女性を議会に出そう

熟年離婚で勇気ある世直し

やさしさのおすそ分け

バブル崩壊バンザーイー

すけて見えるゴミ袋

〈めじゃーなりすとのめ〉

一九九三年の大事

〈気になる英語〉

プロ・チョイス、プロ・ライフ

〈TOPICS〉障害者情報ネットワーク発足／国家公務

員に「介護休暇」？／阻止の可能性が増した「並立制」

／名前のないニュースに名前がつけました

〈意見・異見〉

川崎 昌子

青木 由美

北野 ゆき

西田冬至子

加藤千代子

白井 博子

山本 和子

仲村乃梨子

市川 泰子

鈴木喜久子

山辺小百合

飛田よう子

鈴木知恵子

西村 康子

奥川 睦

190号「政治改革」について意見を申します

谷 和美

〈紹介〉黒人女性監督の映画を紹介したい

〈連載〉看護婦・光と影 11

黒木喜久子さん 2

増田れい子

〈新年エール交換〉女から女たちへ

上野千鶴子／大西順子／梅津慎吾／森美恵子／澤田和子

／荻谷美鈴／近藤悦子／増田れい子／小島サカエ／在日

朝鮮民主女性同盟／谷 和美／紀平悌子／横林洋子／片

岡陽子／栗原君子／山本和子／田井亮子／森崎民子／大

貫淑子／小林カツ代／岡田まき子／荻澤礼子／松田恭子

／田辺幸子／木村文子／山田敏行／あこら松山／あこら

九州

〈あこらのあこら〉93年のメッセージから 島田信子／高

橋ますみ／岡田まき子／井田恵子／白井博子／片岡陽子

／山本まき子／外口玉子／池谷まゆみ／安里成治／久野

綾子／栗原君子／丹羽雅代／伊東秀子／杉山次子／倉元

正子／石川由紀／山本良子／下光軍二／清水澄子／大森

英子／横玉淑／清野初美／須藤昌子／松浦美世／関 京

子／澤田和子／福永隆子／池田千鶴／西海千恵子／栗原

陽子／田辺幸子／芳村光輝／谷 洋一／大貫淑子／斎藤

耶寿古／柴崎和恵／川崎みどり／田井亮子／芦谷かおる
 ／川名紀美／池田芳江／外山朝子／浅野美和子／森崎民
 子／天野洋子／菅野真治／小松ともみ／緑川仁子／友田
 良子／藤井絢子／平岡美智子／戸井田宗二郎／秋枝爾子
 ／西川 潤／佐藤禮子／米津知子／内田雅俊／しまよう
 こ／深田範子／大久保さわ子／金田絢子／鈴木喜久子／
 池田正枝／斎藤安子／あごら九州／あごら沖縄／あごら
 札幌／あごら松山／ウイメンズセンター岡山準備会／那
 覇歴史をひらく結の家／日本婦人会議中央本部／松香堂
 書店／婦人民主クラブ全国協議会／国際婦人教育振興会
 ／ピースおおさか／日本婦人有権者同盟／グループわい
 ふ／田中喜美子／日本女子社会教育会／労働省婦人局／
 全国地域婦人団体連絡協議会／日本生活協同組合連合会
 ／日本キリスト教女子青年会／生活協同組合連合会／横
 浜女性フォーラム／国立婦人教育会館／酒井和子／劇団
 はぐるま座／東京婦人解放新聞東京社／ロシナンテ社／
 みるくうゆ／下村満子／袁晞／半田たつ子／堂本暁子／
 森山真弓／林陽子／伊藤政子／船橋邦子／高橋芳恵／田
 中幹子／倉田侃司／石川美智子／小林わかば／碧海西葵
 ／和仁廉夫／中山一郎／福島瑞穂／大久保伸子／新田久
 子／源啓美／対馬智子／梶谷典子／工藤英三／富岡正敏

／河野信子／田中良太／関和子／林順子／難波幸矢／斎
 藤信彦／岸谷美鈴／中津燎子／松田季美子／二口春代／
 庄司洋子／井上輝子／金谷千慧子／中山紀代子／北村三
 和子／斎藤貞子／長谷川友子／酒井はるみ／市場恵子／
 古賀節子／佐貫葉子／池田和子／井上佑子／富田栄／奥
 村和子／山岸汐子／山口雅子／加藤田カッ子／田代信子
 ／寺澤恵美子／小網愛子／横山れい子／岡田黎子 ほか



193号〈新宿〉
 1994年3月
 新聞切り抜きに見る
 女の16年 IV
 ¥2575

〈巻頭言〉新聞切り抜きに見る女の16年 新しい夜明け
 〈年表〉一九七六年の主な出来事

〈新聞切り抜き〉

(法)

育休法／民法改正／実子特例法／母子家庭の母の雇用
 促進法／PL法／中絶期間短縮

(制度)

税金に妻の働きを認めよ／ふえる国民年金加入／訪問看護婦制度確立を　ほか

(裁判)

赤ちゃん殺しに執行猶予／わが子を返して／女性アナ、配転取消し訴え／タイピストの労災訴訟和解／不当解雇やめよ／女性差別発言教官を処分　ほか

(政治)

行動計画／婦人の十年を受けて／民間の動きも活発／婦人参政権三十年　ほか

(労働)

変わる女子労働／差別・不平等／就職／職業病

(教育)

教育現場／家庭科必修

(保育・子育て)

保育／「障害」児保育／子育て

(からだ)

健康／避妊・妊娠・出産／添加物・薬害

(活動)

グループ活動／抗議・要求／政治／消費者／売買春／会議・集会／その他

(風潮)

元氣／主婦／性／雑誌／食／住／その他

(調査・報告)

労働／女性の意識／妻・夫／主婦・母／子どもたち／離婚／くらし・健康／老後

(意見)

政治／解放・平等／働く／平和／差別／嫁／環境／性／からだ／子育て・教育／折りにふれて

(相談)

長男が保育園でヤケド／妻子ある男と交際する娘／寝てばかり、中三の長男　ほか

(人)

ひと／賞／逝去

(本)

「女性解放とは何か」／「現代子育て考その1」／「誰のために子どもを産むか」　ほか

(事件)

母子心中／子捨て・子殺し／一家心中／罪なき子の死／憎しみで殺傷／哀れな死／売春／錯乱／事故／だますだまされる

(海外)

〈巻頭言〉「悪」の認知



194号(新宿)

1994年4月

どうなってるの

永田町

¥948

斎藤 千代

〈資料〉

- 1 国内行動計画
- 2 育児休業法(付・参考資料・野党提出法案)
- 3 婦人問題企画推進会議議事録抄

韓国／中国／フィリピン／タイ／ベトナム／カンボジア／スリランカ／インド／オーストラリア／トルコ／パレスチナ／シリア／エジプト／ケニア／タンザニア／マラウイ／スウェーデン／ノルウェー／ベルギー／オランダ／西ドイツ／スペイン／フランス／イタリア／イギリス／北アイルランド／オーストリア／チェコスロバキア／ルーマニア／東欧諸国／ソ連／カナダ／アメリカ／メキシコ

〈緊急集会〉どうなってるの永田町？

暮らしは…… 女性とは…… 2・8集会の記録から

I 永田町で何が起こったのか

市川房枝さんの志を生かしたい

すべてがスリカエられて

コメも選挙制度もゴリ押されて

行きつく先は憲法改悪へ

「造反」ではなく「公約」を守り続けているだけ

女性を裏切ることではなかった

数人で「合意」していく恐ろしさをしっかり見てほしい

Ⅱ いま私たちにできること

トップ合意書 は法律的には無効

暉峻淑子／永井よし子／中島通子／鈴木 伸／外口玉子

國弘正雄／岡崎宏実／紀平悌子 ほか

〈集会アピール〉

「どうなってるの永田町？ 暮らしは、女性とは……」

呼びかけ人および参加者一同

〈要請状〉政治を考える女たちの会

〈政治を変えたい市民の大集会〉がんばれ青票・護憲派議員！

消費税は必ず廃止できる

東京の大集会を全国に広げたい

『新大政翼賛会』に對抗する力を

結集軸を明確にして平等・対等の新組織をつくらう

三木睦子さんも熱い想い

変わってならないものもある

来年の参院選を闘ってほしい

『南斜面』の市民が主人公になる政治を―

腐った木のいい芽だけを育てよう

広島は徹底抵抗を続けている

違う路線の列車を仕立てる時

今や細川さんは専制君主

『市民の土壤』に新しい芽を挿してほしい

『本当にやりたいこと』を『楽しくやりましょう』

米騒動の原因に手を貸した細川政権

市川房枝さんにならって勝ち抜こう

腐敗を正す法案を提案

どんな状況でも必ず再選を果たします

護憲の火を熱く熱く燃やし続ける

自家発電で闇夜に灯をともしよう

北野 弘久

村山 喜一

金田 誠一

内田 雅俊

國弘 正雄

北沢 清功

常松 裕志

田 英夫

西野 康雄

小森 龍邦

富山 洋子

岩瀬 房子

斎藤 千代

岡崎 宏美

大淵 絹子

三石 久江

大脇 雅子

西岡瑠璃子

栗原 君子

秋葉 忠利

『高貴な方』の妖怪におびやかされてたまるか 稲村 稔夫

もう『新しい列車』を用意するとき

山口 哲夫

衆知を集めて新しい道を

いとう正敏

歴史を切り開く勢力をつくらう！

岩垂寿喜男

〈意見・異見〉

地方紙に見る差別的表現

南条かおる

パート賃金差別裁判 東京地裁に提訴しました

美吉 祥子

〈めじゃーなりすとのめ〉

カンボジアとの一〇年

生長 恵理

〈集会から〉

家庭科教育を考える

吉田 和子

シンポジウム・均等法にイエローカード

小林 和代

『専業主婦』が消える——スウェーデンの実験

女がつくる女たちの時代

なまなましい証言にショック 女性の人権アジア法廷

『気になる英語』プロ・ジャスティス

奥川 睦

〈私と仕事〉

北 昭子

〈あこら読書室〉『女優 原泉子 中野重治と生きて』

藤森 節子著

新潮社／『仕事と家族——大韓民国と香港を訪ねて』

東京都生活文化局／『七三一部隊展 新宿・渋谷の記録』

『七三一部隊展』新宿・渋谷実行委員会

《連載》看護婦・光と影12

黒木喜久子さん 3

《中国・成都通信》

増田れい子
荻澤 礼子

《TOPICS》新潟に女のスペースを／「働く女性のための弁護士」発足／男性も保健士に——法律改正／すこし簡単になる衆議院委員会の傍聴手続き／GENKIが移転しました／東京女性財団がモニター募集中／進路指導に自衛隊のすすめ

《あごらのあごら》新入会／入会したい／188号／192号／近況／あごら事務局、またまた移転しましたほか



195号《東海》

1994年5月

家族ってなあに

¥948

《巻頭言》家族を考える

《はじめに》自分自身に力をつけること

浅野美和子
平井 文子

《家族ってなあに》

国際結婚・共働き——ドイツ最初の女性軍医
になった私
アルブレヒト由子

家族に何を求めるか

東倉 啓子

家族幻想と解体の現実

森 美恵子

夫は私の添加物か

柳澤つや子

妻は夫を変えられる——私の場合

小泉 明

病んで夫と出会った

西出 敏子

母と子の関係——そして家族のような人びと

奥村 典子

北欧の家族

吉川富士子

《新連載》伊丹十三のポストモダン映画(Ⅰ)

1 お葬式

ブリンドル玉枝

《めじゃーなりすとのめ》

花の命は短くて

長島 晶子

《気になる英語》コントラヴァーシヤル

奥川 睦

《TOPICS》十月に東アジア女性フォーラム開催／北京会議に向けて連続講座を開始／子ども買春で法改正要求の動き／児童手当の給付期間が少し伸びました／各地で活発化「市民新党」の動き

《新連載》ペルーの女は立ち上がった1 序章1

キヤロル・アンドレアス 訳サンディサカモト

《江馬細香のミュージカルを見て》

篠崎 典子

《あいらめいと》 静かでさわやかな説得力と行動力

下村美恵子さん

ききて 重原 惇子

《連載》 看護婦・光と影 13

小西洋子さん 1

増田れい子

《あいら読書室》『看取ること、生きること』——デンマー

クと日本 それぞれの老い方 小室明子著 アドア出版

刊／『ひとり家族』松原惇子著 文藝春秋刊／『はじけ

て広がるグルーブネット』ウイン女性企画元氣印グルー

ブ編 ウイン女性企画画刊

《あいらのあいら》 194号／女のクリニックがオープン

ほか



196号〈大阪〉

1994年6月

「住職」を追われた

女住職

¥948

《巻頭言》 蓮月尼の「課題」を共に……

村田みつる

《蓮月尼の解放論》 一向一揆のパワーを今一度！

藤谷不三枝

寺を継いだわたし／「女性住職」の称号を得る／「變成男子」の思想にとまどいつつ／エロにも時にはつきあつて／父を亡くしたあとの外圧／日本の仏教者は死んだ／「五十八万円が父の命の代償」に奮起／「住職継承」認められず／有力檀家と男住職が結束／お盆の仏具磨きまで中止／門徒総会で弾劾決議／門徒たちの村八分／広がる、黒い手／冷やかな隣人／内容証明で反論／新聞を書いて配る／僧侶とは「道を求める者の集まり」／現実政治を批判してこそ僧侶／寺は人びとに開かれた場のはず／「土着の人びとの労力・努力で建てた寺」であつても／現代の踏み絵／「檀家」対「蓮月」の対立ではない／信心のまことならぬことのあらわれてそうろう／「まず権力を握れ」とすすめる人びと／「連なれる女」と「繋がれる女」／檀家総代は、ほぼ一〇〇％男性／みえない影／法難を自己投資の好機とする

植えつけられた。人格の身分制度のなかで

渡辺 智子

女住職への遠い道

《運月さんのお話を聞いて》

運月さんとお会う

スパッツをはいた女性僧侶

魅せられて

会ってこそ伝わる人柄

運月さんの課題

会って感激

今度は部落問題を語り合いたい

《集会から》文王珠さんの貯金を返して！

《めじゃーなりすとのめ》

探偵小説の女性主人公

《気になる英語》アバルトヘイトー

《連載》伊丹十三のポストモダン映画（Ⅱ）

ラーメン西部劇『タンポポ』の状況設定

ブリンドル玉枝

《あごら試写室》英はフィリピーナ

《連載》ペルーの女は立ち上がった（Ⅱ）序章2

キャロル・アンドレアス 訳サンディサカモト

《あごらめいと》

はんなりと人を包みこむ 澤田和子さん

斎藤 千代

伊藤 景子

澤田 和子

大音美弥子

小谷 訓子

山際美代子

山田 和枝

山本 瑛子

吉田 悠子

高野ゆう子

平尾 幸子

奥川 睦

《連載》看護婦・光と影 14

小西洋子さん 2

《あごら読書室》『ずっと住みたいね 吹田 私の街の輝く女性たち！』じよねつと・すいた編集部編

《北京会議情報》総理府 ニューズレター第十号より

《あごらのあごら》新入会／近況から



197号〈新宿〉

1994年7月

女が考える
“まっとうな国”

¥886

《巻頭言》発信しよう まっとうな国への想い

飯島めぐみ

《私たちは提案する》——女が考える「普通の国」

小選挙区制は民主主義を破壊する

本尾 良

女性や普通の市民の民意を反映できない「小選挙区制」

／小選挙区制でマフィアが再台頭したイタリア／市

民派はどのような政策を打ち出すべきか

安保・自衛隊は日本を滅ぼす

杉井 静子

変化してきた「自衛」の解釈／憲法を侵害する日米安保条約／自民党は改憲をめざしてつくられた政党／羽田首相が突然打ち出した「集団的自衛権」／日米安保条約と不可分な国連平和活動／コメの自由化など経済的問題も安保が関係

コメ問題は天災ならぬ人災

富山 洋子

不作は、冷害が主因ではない。構造的減収／つくられた「農村対都市」の構造／コメの国際価格を吊り上げて貧しい国々を収奪した日本／豊かに食べられないのは政治のゆがみ

増税よりも不公平税制の是正を

粕谷 晴江

資産運用による所得が優遇されすぎている／低賃金主婦を税制上優遇して、女性のパート・低賃金就労を奨励／専業主婦の年金は、共働き世帯や単身者が負担している

〈めじゃーなりすとのめ〉

女たちの小さな飲み屋

國保 良江

〈気になる英語〉アパルトヘイトⅡ

奥川 睦

〈連載〉伊丹十三のポストモダン映画(Ⅲ)

「マルサの女」の女と男

プリンドル玉枝

〈TOPICS〉東アジア女性フォーラム準備が着々整っ

ています／「慰安婦」補償を棚上げ？ アジア交流センター構想に疑問／総理府婦人問題担当室が内閣総理大臣官房男女共同参画室に／日本母親大会四十年 七月三〇日―三十一日、静岡で二万人規模の大会／「北京会議」に向け、日本の旅行社が暗躍／社会に役立つ研究・活動に市川房枝助成金募集中／「ことばの町」が第一回「おはなしコンクール」を募集

〈連載〉ヘルーの女は立ち上がった(Ⅲ)

第一章 インカ・スペイン時代の女たち

キャロル・アンドレア 訳サンディサカモト

〈集会から〉不払い労働に賃金を―二十一世紀の働き方を考える／憲法やぶりは許さない！「大国日本」への道を検証する5・3集会／風が吹いて土が豊かになった「らくだ十周年記念特別連続講座」

〈活動から〉市民の政策を打ち出そう！〈道しるべ〉が活動開始／ヒロシマの女は黙視できない！羽田首相に抗議

〈連載〉看護婦・光と影 15

小西洋子さん 3

増田れい子

〈あゝら読書室〉「写真記録にいがたの女性史」新潟女性

史クラブ編著 郷土出版社

《あこらのあこら》新入会／194号／編集部から／お願い／ひとこと／男性から ほか



198号(松山)

1994年9月

素人の素人による
素人のための文章講座

¥1081

奥川 睦

《巻頭言》自分の思いを文字にのせたい
《いきいき文章ゼミナール》

第一回 いかに生きる

メモも忘れて惹きこまれました
別の自分を発見するきっかけに

第二回 私のこだわり

学生時代に戻る楽しみ
講師の人柄に打たれる

第三回 書くことの飲み

自分に出会うきっかけに

野澤 光江

榎垣 幸子

渡部 巻恵

奥川 睦

黒木 弘子

武智紀美子

菊池 佐紀

藤川 益美

第四回 書くことは生きること

新しい嶺へ第一歩を踏み出したい
脳細胞の浄めの水

第五回 自分史の伴走者として

美しい人の美しい話に感動

講座を終わって

文章教室で見つけたもの

その日の日記から

《随想》

今を生きるために

老春に燃える

《仮面の家》を読んで

雨の午後

「書く」こと「生きる」こと

少なからず頂垂れて

私の《庭》に花が咲いた

《TOPICS》北京会議NGOフォーラムの登録受付／

北京会議の速報、お知らせします／東アジア女性会議の

入場券は九月一日発売／横浜で女性史を学びませんか／

政治家はほんとうにお金が必要なの？／声を思いを届け

よう！

吉村 典子

赤松 宜子

井谷五十鈴

山本 典子

森 幸子

三浦加奈代

芥川 光江

井谷五十鈴

榎垣 幸子

宮浦 暢子

占部 愛子

高井百合子

夏井 紀明

吉沢 菊枝

〈めじゃーなりすとのめ〉

個として生きる

深井 美和

〈気になる英語〉 セクシユアル・オリエンテーション

奥川 睦

〈あこらめいと〉

けわしい「医師道」を踏みしめて 砂山恵子さん

〈連載〉ペルーの女は立ち上がった (Ⅳ)

第二章 資本主義経済の中で (Ⅰ)

キャロル・アンドレアス 訳 サンディ・サカモト

〈集会から〉フィリピン「元従軍慰安婦」ロラ・ロシータ

さんを迎えて／フィリピンの友の話を聞く／議員ウオツ

チ・シンボジウム

〈活動から〉

織田が浜裁判と、今治市に於ける

行政手続条例を求める運動

阿部 悦子

〈連載〉看護婦・光と影 16

川嶋哲子さん 1

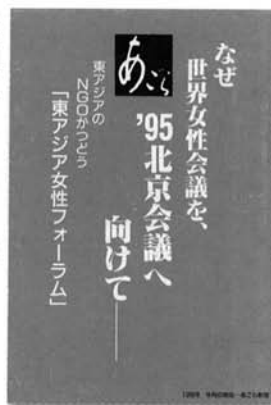
〈あこら読書室〉『娘の学校性差の社会的再生産』マリイ・

デュリュベラ著・中野知律訳 藤原書店刊／『お産と出

会』吉村典子著 勁草書房刊

〈あこらのあこら〉新入会／住職を追われた女住職／19

7号／おたより／お知らせ ほか



199号〈新宿〉

1994年10月

なぜ世界女性会議を
'95北京会議へ向けて

¥1030

斎藤 千代

〈巻頭言〉自らを問う旅
〈'95北京会議への道〉連続講座から

なぜ世界女性会議を……

板東真理子

すすむ各地の地域準備会／NGOフォーラムの会場は
体育館／参加申込先はニューヨーク／ジャカルタ会議

で注視された日本／日本に対する世界の厳しい目／日

本の国内委員会の動き／国連から要求された八分野の

報告／ナショナルレポートに反映する日本の女性の状

況／受け身で待っていたのでは情報は手に入らない

私が見た中国のくらし

北京会議の準備状況を見てきました

大規模会議にびったりのNGOフォーラム会場／ワ

芦澤 礼子

斎藤 千代

クシヨップはできるだけたくさん開く予定／東アジア女性フォーラムにもぜひご参加を

東アジア八地域五か国のNGO女性が集う

——東アジア女性フォーラム

〈資料〉

1 第四回世界女性会議「平等、開発及び平和のための行動」の準備活動指針

2 NGO会議レポート 世界の変化とともに変革するフォーラム

3 マニラ会議 ワークシヨップのテーマ別概要

4 マニラ会議 東アジア地域報告「要約」

〈めじやーなりすとのめ〉

新聞社の体質

〈気になる英語〉 オリエント

〈連載〉ペルーの女は立ち上がったV

第二章 資本主義経済の中で 2

キャロル・アンドレアス 訳サンディサカモト

〈TOPICS〉兵庫県に「女たちの家」がオープン／世界のボランティアたちがやってくる——第十三回IAV

E世界会議が東京で／「都市と女性——都市に生きる」をテーマに東京都が国際女性フォーラム／労働省が突如

「女性の歴史と未来館」構想／国連安保理常任理事国入りをあわてないで！

〈集会から〉加害の事実に近い証言——'94平和のための証言 東京集会／ことしも燃える熱気 東京の反戦マラソン演説会

ン演説会

〈連載〉看護婦・光と影 17

川嶋哲子さん 2

〈活動から〉従軍「慰安婦」への民間募金による「見舞金」構想で申し入れ

〈北京会議情報〉総理府ニューズレター 第2号



200号〈新宿〉

1994年10月

'95北京会議へ向けて

II

¥957

'95北京会議へ向けてII

普通の女が参加するということ

〈巻頭言〉動く女が世界を変える

斎藤 千代

〈北京会議への道〉連続講座 第二回

メキシコ・コペンハーゲン・ナイロビの

NGO女性会議に参加して

斎藤 千代

恥ずかしい日本の女性たち／十分な情報があつてこそいい参加ができる／柱の陰からでも見たかったメキシコ会議／「旅行社なし」で悪戦苦闘／「南」の国、メキシコ／「北」のアメリカに「南」が総反撃／冷めたかった「南」の反応／「南」の実情に心痛む／目の中のウロコが落ちたメキシコ会議／「女性差別」こそ戦争の原因だった／女性差別があらゆる差別につながる／知らないことの恐ろしさ／女性の情報が閉ざされていた日本／北欧のフェミニズムに包まれたコペンハーゲン会議／平等・対等の討論が尊重されたコペンハーゲン／デンマークのフェミニストの温かさに感激／ことはヘタでも心は通じる／アフリカのエネルギーが炸裂したナイロビ会議

〈気になる英語〉リプロダクティブ・ヘルス／ライツ

〈新連載〉女ひとりドケチ旅(1)

〈意見・異見〉五年別居離婚制度に反対する

〈連載〉ペルーの女は立ち上がったⅥ

奥川 睦
辻 みゆき

第二章 資本主義経済の中で(3)

キャロル・アンドレアス 訳 サンデイサカモト

〈あこらめいと〉

花ひらいた〈あこら二世〉中山紀子さん

〈連載〉看護婦・光と影 18

川嶋 哲子さん 3

増田れい子

〈TOPICS〉市民が非核法案と非核条約案を提起／資金五十万円！「市民新党」が党名募集

〈あこら読書室〉「人間・野上弥生子」「野上弥生子日記」から

中村智子著 思想の科学社刊／「記録・メキシコ会議」「記録・コペンハーゲン会議」「記録・ナイロビ会議」

あこら編集部編 BOC出版刊

〈あこらのあこら〉住職になれなかった女住職／近況から

／アイヌ民族のために努力します／催しのお知らせ

か

BOC出版が送る 不戦・不差別・不暴力の本



甲府大空襲で爆死した学童に、
不戦の思いをこめる。上野さかる 文
後藤まさ子 絵 ¥980



原爆の子からのメッセージ
上野さかる 文 藤わかな 絵 ¥1500



21世紀の今、9条のもつ意味をみんなで考えよう



【9条を守り抜けば、世界は永遠の平和。 絵と文 橋本 勝著 左から ¥700 ¥800 ¥900】



生きることを真摯に考えるあな
たへ。アンヌ・ドゥリア著
鈴木光子 訳 ¥1500



供出したお寺の鐘がなぜか鳴る…
反戦の思いを童話に。美森成生 文
藤川秀之 絵 ¥1800



日本人、韓国人、在日韓国・朝
鮮人……240人、それぞれの激白。
韓国問題研究所編 ¥6000

BOC出版が送る 不戦・不差別・不暴力の本



男天下の鹿児島市議会に無所属の女性で初当選、大活躍。
小川みさ子著 ¥1800



歩きだしてはひっこめる足…主婦の第一歩を如実に描く。
高橋ますみ著 ¥1400



米寿を迎えた母を、週暦の長男が介護。心がやさしくなる本です。倉田侃司著 ¥1800



新憲法もすぐには施行されず。今も軍事力の支配下にある沖縄！ 大田昌秀著 ¥3800



公民館を変えた市民パワーの軌跡を詳報。岡山市の公民館を考える会編 ¥1300



子どもは「無限の可能性」をもっている。ほめてほめて、育てよう！ 倉田侃司著 ¥1000



米国からの、男からの、二重の差別をはねのけた 女たち
C・アンドレアス著 ¥1500



湾岸戦争の戦火の中を現地に飛んで、女が目見た真実。
斎藤千代著 ¥1500



ヴェールのかげの女たちを生き生きと描いた必読書。
ナイラ・ミナイ著 ¥2000

◆猛暑の二か月間に寒さ対策の大改装をしました。耐え難い全身アセモが秋まで続きましたが、新年は快適生活です。十一月に北京旅行で、つかい中

ますますひどく、隣の畑では「奇形ダ
イコン」が沢山打ち捨てられていて、
ヒトの胎児もか……、と想像して、ぞ
っとします。子孫のために、安全に努
めましょう。

（茨城 松崎早苗）

*

◆昨年九月「全国女性史研究交流のつどい」に参加し、懐かしい方がたのがんばりに励まされ、私にとって女性史研究の大切さをいっそう実感しました。

五月に地域のボランティア組織を立ち上げ、訪問活動を始めました。小さな活動ですが、ここで生きていくことの意味を再考しています。

今年は私の干支——また一巡目がスタートします。どんなことが待っているのでしょうか？ 明日も平和でありますように、と祈りながら……。

*

◆私は、銀髪に憧れて目下進行形ですが、白眉は終身高嶺の花。代わりに、シルバー手帳とグランドパスが携帯品に加わりました。笑顔も忘れないでと思っています。

あごらの小さな集団が、こんなにも大きな社会活動の旗を振る。誇りに思っています。(福岡 森崎民子)

(福岡 森崎民子)

◆生きる喜びをすべての人びとが感じられますよう、松井やより（姉）の思いを心に抱いて歩みます。

「母を語る」興味深く読ませていただき
ております。（茨城 向山耶幸）

(茨城 向山耶幸)

〔編集後記〕

◆バックナンバーの内容を拾い出しな
がら、それぞれの号をつくつたいきざ
づを懐かしく思いました。

いつのまにか三九年も続いた「あごろ」。相変わず財政難でフーフー言ってますが、読者がどんどん増えるような「あごろ」にしたいものです。

あなたのお作品や、ご意見を、どしどし送ってください。編集作業にも、どしどしご参加ください。お待ちしております。

(編集部一同)

(編集部一同)

「あごら」は、人と人が出会うひろば——

思い悩んだとき、もっと豊かに生きたいとき、流れを変えたいとき……

心おきなく話し合える仲間がいる。——そんなひろばが、北海道から沖縄まで、いつのまにか広がりました。

雑誌「あごら」を軸に、よりよい自分と社会を目指すゆるやかな連帯。

どの部門にも「長」は置かず、自分を変え、社会を変える——

「病床からでも参加できる運動」が、モットーです。

積極的なご参加をお待ちしています。

「BOC」の「登録もついで」……

一九六〇年に生まれた「BOC」バンク・オブ・クリエイティビティは、〈創造力の銀行〉。あなたの創造力や特技、希望の報酬をご登録ください。各国語翻訳・通訳・企画・調査・取材・編集・校正等の専門職のほか、どんな〈創造力〉でも歓迎！ ただし、半年以上「あごら」会員の方に限ります。

連絡先

〒160-0022 東京都新宿区新宿一-九-四 中公ビル
電話 03-3354-3941 (代表) FAX 03-3354-9014
Eメール XLV05467@nifty.com ちたぼc@mb.intoweb.ne.jp
ホームページ <http://homepage2.nifty.com/agora1/>

あごら 327号 内容目録に見る **あごら** 101～200号

●編集 あごら新宿 ●発行 2011年1月20日 ●印刷 藤田印刷(株)

●発行所 BOC出版部 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4 中公ビル10F

●TEL 03-3354-3941(代) ●FAX 03-3354-9014 ●E-mail XLV05467@nifty.com

●定価 本体1,500円＋税 ●振替 00100-0-5264 BOCあごら編集部



9784893061843



1920036015009

ISBN978-4-89306-184-3

C0036 ¥1500E

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4

定価 本体1,500円+税

平和と平等を追求する 『あごら』近刊シリーズ

平和の中で生きる権利

「平和的生存権」について考える

六〇代は女ざかり

「女の年金」を考える

企画・編集・翻訳…
何でもご相談ください

創業1960年 —
女性専門職集団

BOC

各種プランニング

各種調査

取材・撮影・編集

校正・デザイン・レイアウト

各国語翻訳その他

男女共同参画の
BOCシニアも

スタートしました。

ベテランの知恵と経験を
お役立てください。

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4

☎03-3354・3941 FAX3354・9014

E-mail XLV05467@nifty.com

サイレントマイノリティの**BOC**出版